SANYO

小電力コードレス留守番電話機
品番 TEL-L50/TEL-LW50
取扱説明書

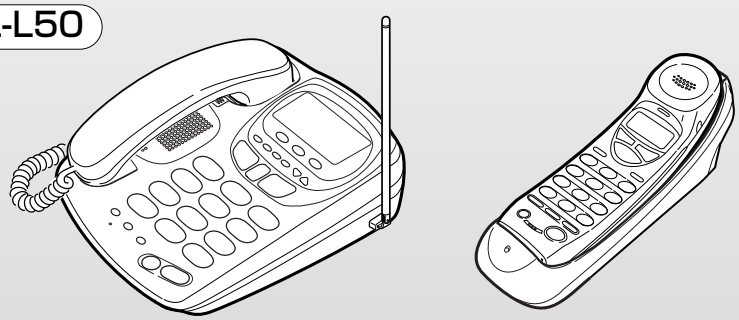
小電力コードレス留守番電話機をお買い上げくださいまして、
まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
特に3〜8ページの**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書もついていますので、
大切に保管してください。

ナンバー・ディスプレイ対応

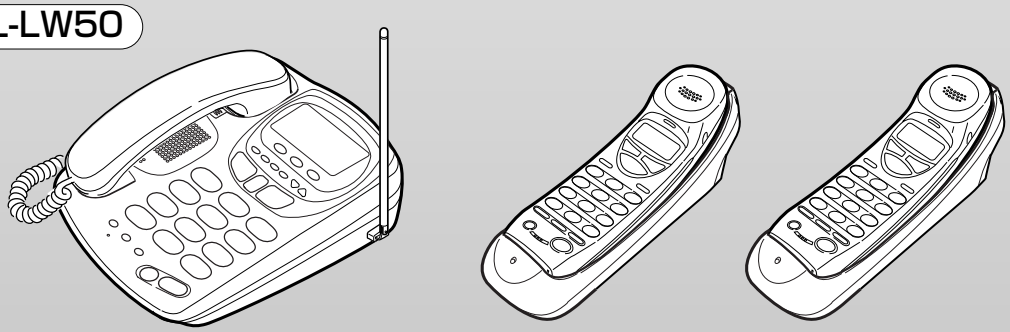
ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。

LCR3
市外電話代節約機能

TEL-L50



TEL-LW50



Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

**この商品にはニカド電池を使用しています。
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。**

※本文中のバッテリーとは、ニカド電池のことです。

取扱説明書、本体、定格板には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

技術基準適合認定品

もくじ

はじめに

もくじ……1
安全上のご注意……3
使用上のご注意……9
電話機機能一覧表 ……11
本体と付属品の確認 ……13
各部のなまえとはたらき ……14

お使いになる前の準備

お使いになる前の準備 ……19
電話回線の種類を合わせるには ……22
壁に掛けて使うには ……23
操作をする前に知っておいて
いただきたいこと ……24
西暦・日付・時刻を合わせるには ……25
暗証番号を登録するには ……26
おトクな市外回線を自動的に選ぶ
α-LCR3について ……27
α-LCR3について（利用するには） ……29
α-LCR3を設定するには ……31
通話料金の表示について ……32
ご使用にあたってのお願い ……33

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを契約すると
できる便利機能 ……34
ナンバー・ディスプレイを利用するには …35
着信記録されている電話番号に
電話をかけるには(コールバック) ……37
自分の電話番号を相手に知られたく
ないときは(非通知発信) ……38
特定の人からの呼び出し音を変えるには
(すき・すきコール) ……39
てきちゅうコールを設定するには ……41
着信おことわり機能を使うには ……43
非通知ガード機能を使うには ……44

電話機能

親機で電話をかける／受けるには ……45
子機で電話をかける／受けるには ……47
手ぶらで電話をかける／受けるには
（テブラ通話）……49
音量／音質を調節するには ……51
通話中、お待たせメロディーを流すには …53
電話をかけ直すには(再ダイヤル) ……55
短縮ダイヤルで電話をかけるには ……57
他の電話機を接続しているとき
（自動保留解除）……59
キャッチホン／各種サービスを利用するには …60
構内交換機に接続してお使いのときは ……60

内線機能

親機と子機で通話をするには
（内線通話）……61
外からかかってきた電話をまわすには
（保留転送）……63
外からかかってきた電話をまわすには
（子機間転送）……65
内線通話の呼び出し方法をかえるには ……66

留守番機能

留守番電話のしくみ ……67
留守録音の設定をする前に ……68
応答メッセージをつくるには
（自作応答メッセージ）……69
留守録音の設定 ……70
応用機能（居留守／スキップ録音） ……71
帰宅後、用件を聞くには／消すには
（再生／消去）……72
子機のリモート操作について
（子機リモート）……73

外出先から留守番機能を操作するには（リモート操作）

呼び出し音の回数をかえるには ……74
外出先からできること
（リモート操作一覧表）……75
外出先から用件を聞くには／消すには ……76
外出先から留守録音を設定するには ……77
外出先からマルチ転送を設定／解除するには …78
外出先から用件を録音するには ……78

こんなこともできます

モーニングコールを使うには ……79
用件を録音するには（在宅用件録音）……81
通話を録音するには（通話録音）……82
決めた時刻に留守録音に設定するには
（タイマー留守録音）……83
マルチ転送を使うには ……84

別売品

別売品について ……87
ドアホン（別売）を接続したときは ……88
子機のバッテリーについて ……92

ご参考に

停電したときは ……93
お手入れについて ……94
仕様 ……94
故障かな？と思ったら ……95
子機での警告音について ……98
お客さまご相談窓口 ……99
アフターサービス ……101
設定／登録操作一覧表（付録）……102
短縮ダイヤル早見表（付録）……106
リモート操作カード（付録）……108
さくいん ……110

操作を受け付けないときは、
97ページをご覧ください。
（リセット）

安全上のご注意

お使いになる前に「取扱説明書」と、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。

この「安全上のご注意」では、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を絵表示で示しています。注意事項は、誤った取扱いをすることにより生じる内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	人が重傷を負う可能性がある内容および物的損害の可能性がある内容を示しています。

絵表示の例

⚠ 記号は、警告・注意を促す内容があることを表しています。(左図の場合は一般的な注意)
記号は、禁止の行為であることを表しています。(左図の場合は分解禁止)
記号は、行為を強制したり、指示する内容を表しています。(左図の場合はACアダプターを抜く)

⚠ 危険

ニカドバッテリーの取り扱いについて

次の点を守ること

- 火の中に投げ入れたり、過熱したりしない
- ＋と－の端子を針金などの金属で接続したり、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない
- 充電は、必ず専用の充電器で行なう
- 分解・改造・ハンダ付けをしない
- 本体にうまくつながらなかったときは、無理に接続しないで、＋と－の向きを確かめる
- 本機以外の機器には使用しない

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

バッテリーの液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受ける

失明の恐れがあります。

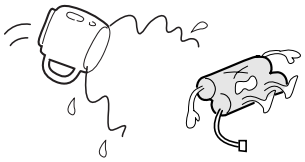
⚠警告

ニカドバッテリーの取り扱いについて

次の点を守ること

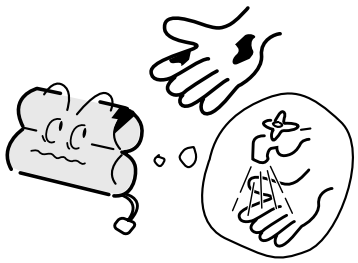
- **水や海水につけたり、濡らしたりしない**
- **液漏れ、変色、変形など、今までと異なることに気づいたときは使用しない**
- **外装チューブをはがしたり、傷つけたりしない**

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。



バッテリーの液が皮膚や衣服についたときは、直ちにきれいな水で洗い流す

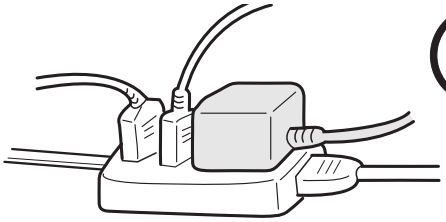
皮膚に傷害を起こす恐れがあります。



ACアダプターの取り扱いについて

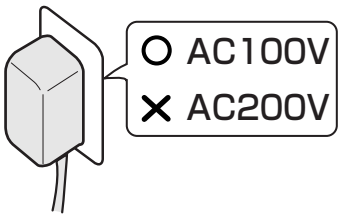
タコ足配線をしない

火災・過熱の原因となります。



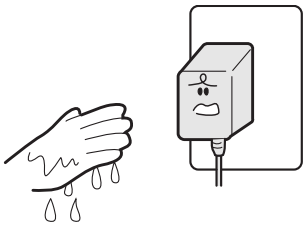
表示された電源電圧以外の電圧で使用しない

火災・感電・故障の原因となります。



濡れた手でACアダプターに触らない

感電の原因となります。



付属以外のACアダプターを使用しない

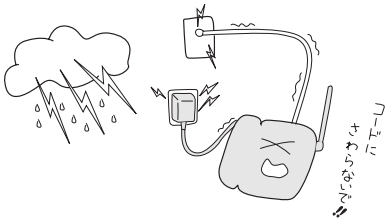
火災・感電・故障の原因となります。

ACアダプターの刃にほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む

ACアダプターの刃にほこりが付着したり、金属などが触れると、火災・感電の原因となります。
（ACアダプターの上下を逆に差し込まないでください。逆に差し込むと、外れやすくなります。）

雷が激しいときは、ACアダプターコードや電話回線コードに触らない

感電の原因となります。



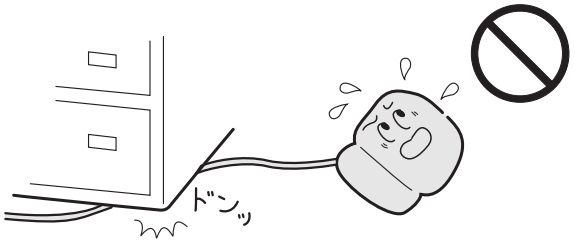
安全上のご注意

⚠警告

ACアダプターの取り扱いについて

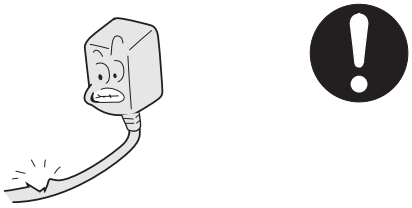
コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしない

重いものをのせたり、過熱したり、引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



コードが傷ついた（芯線の露出、断線など）ときは販売店に交換を依頼する

そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



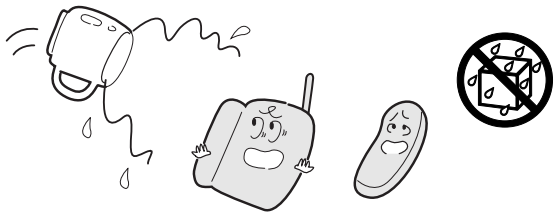
本体の取り扱いについて

分解・改造をしない

火災・感電・故障の原因となります。（分解・改造は法律により禁止されています。）

水で濡らさない

生活防水子機であっても、水にはつけないでください。水滴がついたときは、乾いた布で拭き取ってください。
万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを子機から外して、販売店へご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

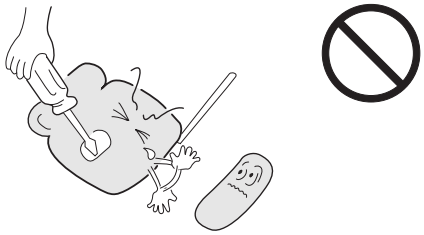


病院内などの使用を禁止された区域では、バッテリーを子機から外して、使用しない

医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

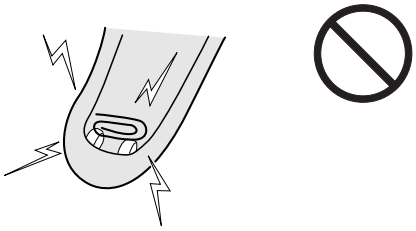
隙間などから内部に金属類を差し込んだりしない

万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを子機から外して、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



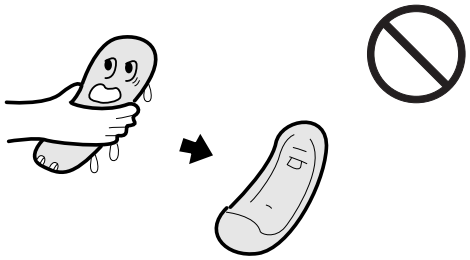
充電端子を金属でショートさせない

火災・感電・故障の原因となります。



充電端子に水滴がついたまま充電しない

火災・感電・故障の原因となります。

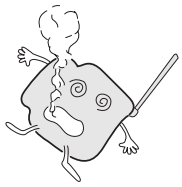


⚠警告

本体の取り扱いについて

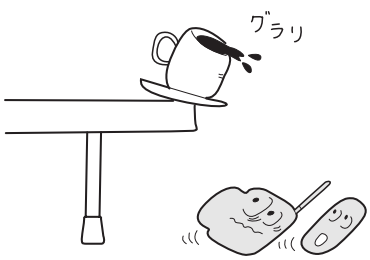
異常状態のときは、使用しない

万一、煙りがでている、変な臭い、異常な音がするなどの異常状態のときは、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを子機から外して、販売店へご連絡ください。お客様による修理は危険ですので、絶対にしないでください。



本機の上や近くに、水などの入った容器や小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電・故障の原因となります。

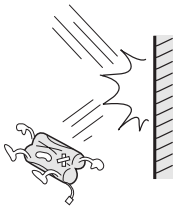


⚠注意

ニカドバッテリーの取り扱いについて

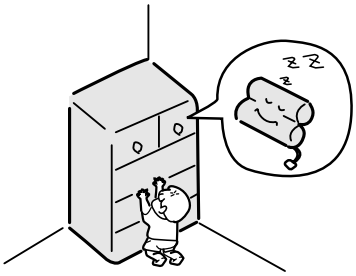
強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

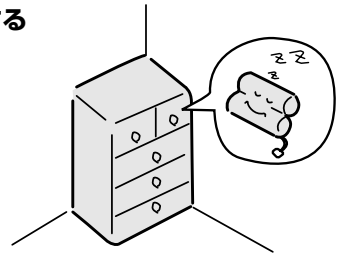


幼児の手の届かない所に保管する

使用する際も、幼児がバッテリーを子機から外さないように、注意してください。



保管するときは、温度の上がらない乾燥した場所で保管する

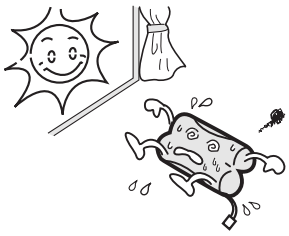


お子様がお使いになるときは、保護者が取り扱いの内容を教える

使用中も、取扱説明書どおりに使用しているかどうか、注意してください。

直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火のそばなどの高温の場所に放置しない

電池を漏液させたり、性能や寿命を低下させる原因となります。



バッテリーのプラグやコードを持って、持ち運ばない

安全上のご注意

⚠注意

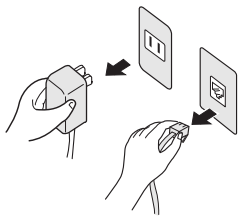
本体の取り扱いについて

アンテナに注意する

誤って目に触れると、けがの原因となります。

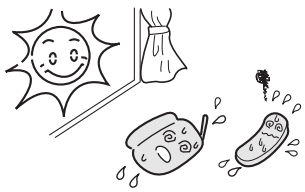
移動させるときは、ACアダプターと電話回線コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



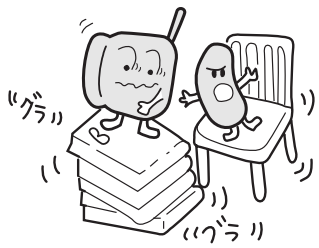
直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火のそばなどの高温の場所に放置しない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



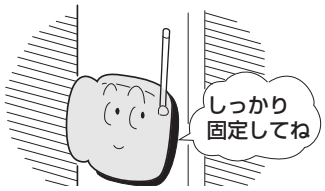
不安定な場所や振動の多い場所に置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。万一、本機の一部が破損したときはACアダプターをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

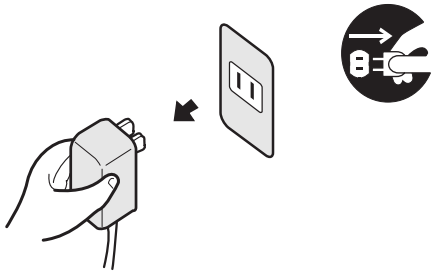


壁に取り付けるときは、必ず付属のネジで、柱など十分に固定できる所に取り付ける

落下すると、けが・故障の原因となることがあります。



長期間使用しないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜く



油煙や湯気が当たる場所に置かない

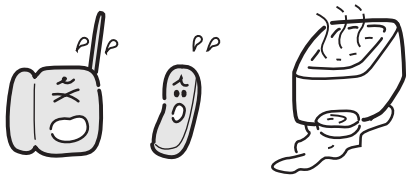
調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。
火災・感電・故障の原因となることがあります。

⚠注意

本体の取り扱いについて

湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。



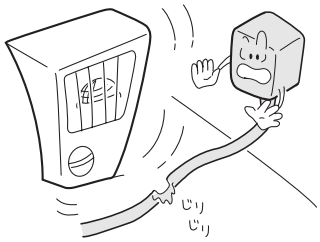
ほこりの多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

ＡＣアダプターの取り扱いについて

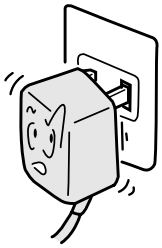
ＡＣアダプターコードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、感電の原因となることがあります。



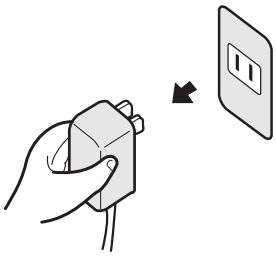
コンセントの差し込みがゆるく、ぐらついているときは、使用しない

火災・感電の原因となることがあります。



ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜く

コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災・感電・故障の原因となることがあります。



使用上のご注意

この電話機を使用できるのは日本国内のみです。
This can't be used outside of Japan.

コードレス電話機の使用範囲について

親機と子機間の電波の届く距離は、周囲の環境によって異なりますが、半径約100mです。
コンクリート壁や金属製の扉などによって、距離が短くなることがあります。
お使いになる前に、使用範囲をお確かめください。

コードレス電話機（親機）を2台以上使用すると…

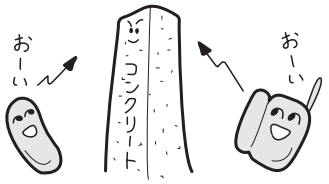
- 2台のコードレス電話機（親機）の設置場所が近い場合、同時に 外線／受話音量ボタン を押すと、通話ができなくなることがあります。また、通話中に雑音が入ったり、電話がかかってきたとき子機の呼び出し音が鳴らないことがあります。

※コードレス電話機（親機）を2台以上接続することは、避けてください。

使用場所について

次のようなところでは使用しないでください。

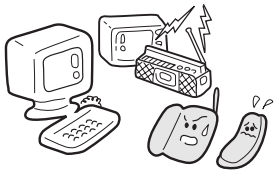
親機と子機間の見通しの悪いところ



※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

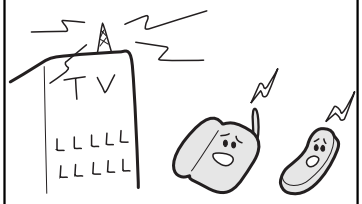
テレビ、ラジオ、OA機器のそば

（磁石やスピーカーのそばなど）



※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

放送局の近く、または電波の強いところ



※誤動作や混信の恐れがあります。

- **放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または、99ページのお客さまご相談窓口にお問い合わせください。**
- **近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。**
- **蛍光灯やブレーカーの入／切で通話が途切れることがあります。**

生活防水について

子機はＪＩＳ保護等級4(防まつ形)相当の生活防水型ですが、水中電話ではありませんので、
次のことにご注意ください。

- 生活防水は子機のみです。親機と充電器は、生活防水ではありません。
- 子機を濡れたまま充電器に置かないでください。
- 濡れたとき、または、水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで、拭き取ってください。
- シャンプー、洗剤などのついた手でさわると、変色等の原因になります。

電話回線について

- 本機は、共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。
- 電話機の設置台数は、本機、増設ベルを含めて、1回線に最大2台です。

〒 T R Y は本機が郵政省の技術基準に適合していることを表しています。
本機を改造すると法律により罰せられます。
詳しくは、お近くの電気通信監理局にご相談ください。

電話機機能一覧表

本機で使用できる機能を下記の一覧表に示しています。

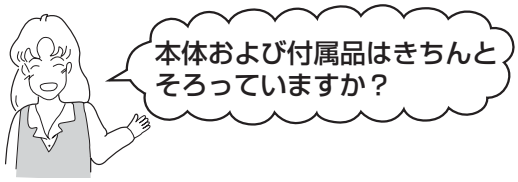
	機　　能	機　　能　　説　　明	参照ページ
	回線自動設定	ダイヤル回線かプッシュ回線かを自動的に設定します。	22
	壁掛け	親機と子機を壁に掛けたまま使うことができます。	23
	タイムスタンプ	用件を聞くとき、録音された日付と時刻をお知らせします。	25
	α-LCR3	NTTや新電電各社の中から、最もお得な市外回線を自動的に選択します。	27
※	コールバック	かかってきた電話の相手に簡単な操作でかけ直すことができます。	37
	非通知発信	相手の電話機に自分の電話番号を表示させないことができます。	38
	オートダイヤル	電話番号を登録しておくと、ボタン1つで電話がかけられます。	38
※	すき・すきコール	特定の人からの電話のみ呼び出し音をかえることができます。	39
※	てきちゅうコール	指定した親機か子機のみ、呼び出し音を鳴らすことができます。	41
※	着信おことわり	登録した電話番号からの電話は着信しません。	43
※	非通知ガード	自分の電話番号を通知しないでかけてきた相手に対して、メッセージで応対してくれます。	44
	テブラ通話	受話器や子機を持たずに通話ができます。	49
	受話音量調節	通話中の相手の声を調節できます。（標準／大）	51
	呼出音量調節	呼び出し音の大きさを調節できます。（切／小／大）	51
	呼出音質切替	呼び出し音の音質の切り替えができます。	52
	スピーカー音量調節	スピーカーから聞こえる声の大きさを調節できます。	52
	お待たせメロディー	通話中に相手に待っていただく間、メロディーを流すことができます。	53
	再ダイヤル	最後にかけた電話番号に簡単な操作でかけ直すことができます。	55
	短縮ダイヤル	電話番号を登録しておくと、簡単な操作で電話がかけられます。	57

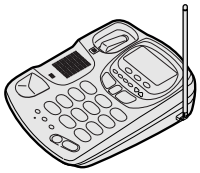
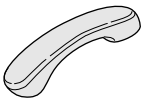
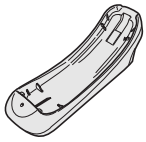
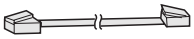
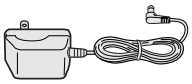
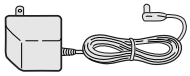
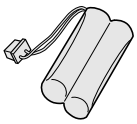
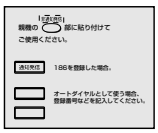
※は、ナンバー・ディスプレイの契約をするとできる機能です。ナンバー・ディスプレイを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

機　能	機　能　説　明	参照ページ
自動保留解除	他の電話機をブランチ接続している場合、一方を保留にし他方を取ると、自動的に保留が解除されます。	59
内線通話	親機と子機で通話ができます。	61
保留転送	親機と子機間で外からの電話をまわすことができます。	63
子機間転送	子機どうしで外からの電話をまわすことができます。	65
自作応答メッセージ	自分で応答メッセージをつくることができます。	69
固定応答メッセージ	あらかじめ応答メッセージが録音されています。	70
居留守	相手の声や電話番号を確認してから、電話に出ることができます。	71
スキップ録音	応答メッセージを最後まで聞かずに、用件が録音できます。	71
再生速度調節	用件の再生速度をかえることができます。（遅聞き／早聞き）	72
子機リモート	子機から留守番機能の操作ができます。	73
トールセーバー	電話の呼び出し音の回数で用件の有無を確認できます。	74
外線リモート	外出先から留守番機能の操作ができます。	75
モーニングコール	設定時刻になると、音声でお知らせします。	79
在宅用件録音	ご家庭の伝言板としてメッセージの録音ができます。	81
通話録音	通話の内容を録音することができます。	82
タイマー留守録音	決めた時刻に留守録音を自動的に設定します。	83
マルチ転送	留守番電話に用件が録音されるたびに、外出先の電話機やポケットベルを呼び出します。（最大5ヶ所）	84
ドアホン通話	別売のドアホンとターミナルボックスを接続すると、ドアホン通話ができます。	88

本体と付属品の確認

本体と付属品がそろっていることを確認してください。
※足りないものがあった場合は、お買い上げの販売店へ
ご連絡ください。



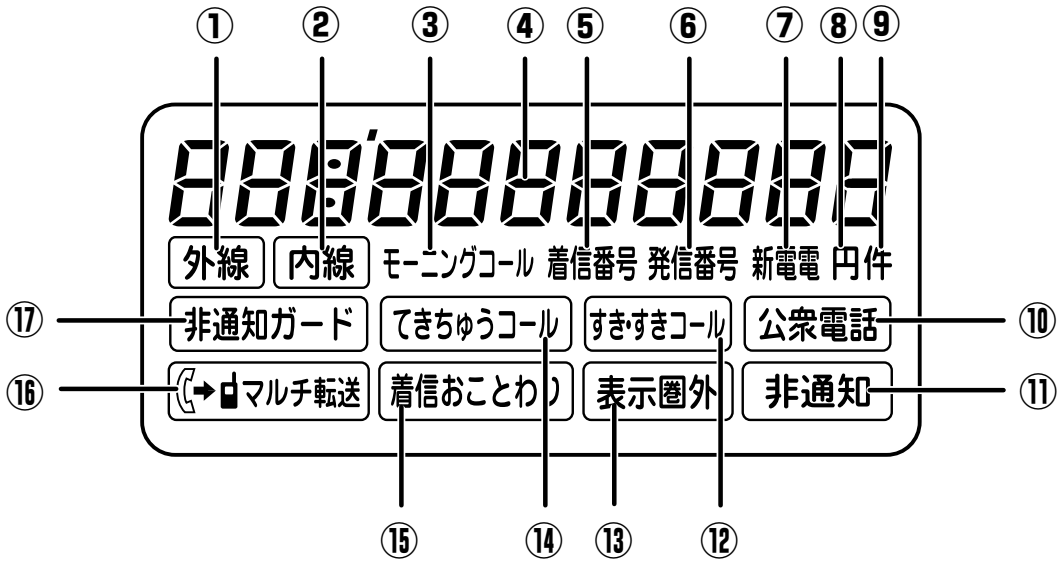
 **親機**	 **受話器**	 **子機** （TEL-L50：1台） （TEL-LW50：2台）	 **充電器**（TEL-CHL713） （TEL-L50：1台） （TEL-LW50：2台）
 受話器コード（1本） 【632 655 7334】	 **電話回線コード** （約2m）（1本） 【632 676 9188】	イラストとは異なる場合があります  **親機専用ACアダプター** （1個）（AD965）	イラストとは異なる場合があります  **充電器専用ACアダプター** （AD920もしくはAD920S） （TEL-L50：1個） （TEL-LW50：2個）
 バッテリーブタ （TEL-L50：1個） （TEL-LW50：2個）	 **バッテリー**（NTL-14） （TEL-L50：1個） （TEL-LW50：2個）	 **壁掛け用ネジ** **TEL-L50**(4本) 【632 733 1056】 **TEL-LW50**(6本) 【632 733 1063】	 **非通知発信ボタンラベル** （1枚） 【632 831 3686】
● **α-LCR3ご利用申し込み書**（1枚）			

【 】内、部品コード

親機 各部のなまえとはたらき

次ページへつづく→

（表示部）



① 電話がかかってきたとき、または、お待たせメロディーを流しているときに点滅。外線通話中に点灯。（45、53ページ）

② 子機を呼び出したとき、または、呼び出されたときに点滅。内線通話中に点灯。（47、61ページ）

③ モーニングコールに設定されているときに点灯。（79ページ）

④ 時刻、電話番号、通話時間、録音件数などを表示。
※α-LCR3を利用しているときは、通話料金を表示。（32ページ）

⑤ 着信番号履歴を表示しているとき。（37ページ）

⑥ 再ダイヤル番号を表示しているとき。（55ページ）

⑦ α-LCR3を利用しているとき新電電を選択すると点灯。（30ページ）

⑧ 通話料金を表示するとき。（32ページ）

⑨ 録音件数を表示するとき。（72ページ）

⑩ 電話の相手が公衆電話からかけてきたとき点灯。（36ページ）

⑪ “回線ごと非通知”の電話機からかかってきたとき、または、番号表示を停止する操作をしているときに点灯。（36ページ）

⑫ すき・すきコールに設定されているときに点灯。（39ページ）

⑬ 電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外、または、一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたときに点灯。（36ページ）

⑭ てきちゅうコールに設定されているときに点灯。（41ページ）

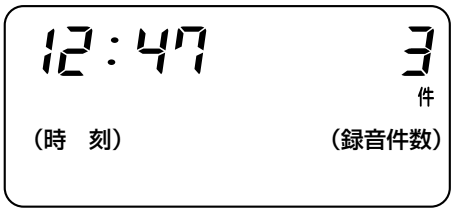
⑮ 着信おことわりに設定されているときに点灯。（43ページ）

⑯ マルチ転送に設定されているときに点灯。（86ページ）

⑰ 非通知ガードに設定されているときに点灯。（44ページ）

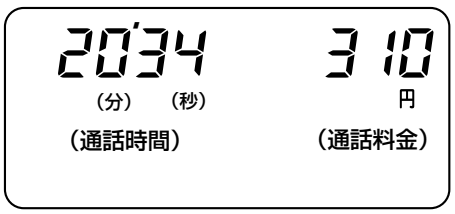
表示のしかた

通常



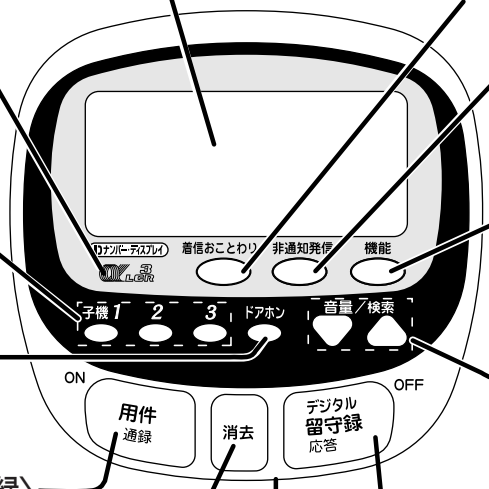
※用件が録音されていないときは、録音件数は表示されません。

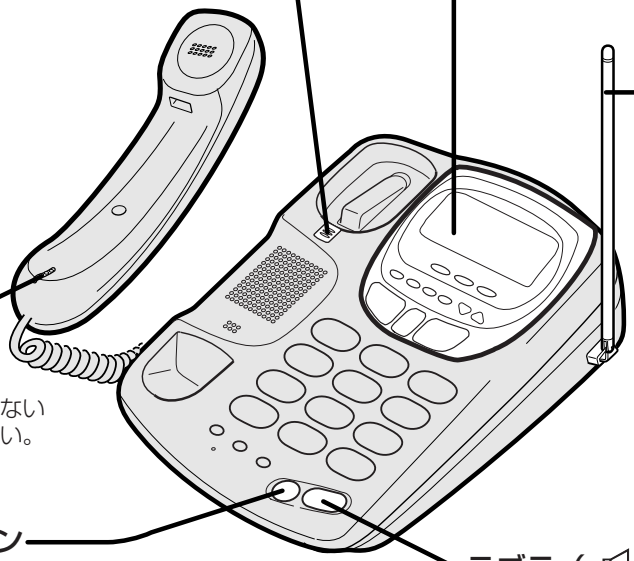
通話中



※α-LCR3（27ページ）を利用していないときは、通話料金は表示されません。

親機 各部のなまえとはたらき





表示部

α-LCR3ランプ <赤、緑>
自宅の電話番号が未登録のときに赤色点灯。
α-LCR3が利用できるときに緑色点灯。
（30ページ）

子機ボタン1～3
子機を呼び出すとき。
（61、63ページ）

ドアホンボタン
ドアホン通話をするとき。
（89ページ）

用件／通録ボタン（ランプ）〈緑〉
録音された用件(通話録音)を聞くとき。
用件を再生しているときに点灯。
用件(通話録音)が録音されているときに点滅。
点滅を消すには、全消去をしてください。
（72ページ）

ONボタン
いろいろな機能を設定するとき。

消去ボタン
登録内容や録音内容を消すとき。

着信おことわりボタン
着信おことわりを登録、設定するとき。
（43ページ）

非通知発信ボタン
非通知発信するとき。
（38ページ）

機能ボタン
登録や設定をするとき。
ボタンを押すと、表示部に F と表示されます。

音量／検索ボタン
通話中の相手の声の大きさ、スピーカーから聞こえる声の大きさを調節するとき。
（51、52ページ）
設定内容を検索するとき。

留守録ボタン（ランプ）〈橙〉
留守録音を設定／解除するとき。
留守録音に設定されているときに点灯。
（69、70ページ）

OFFボタン
いろいろな機能を解除するとき。

壁掛けハンガー
（23ページ）

アンテナ
（20ページ）

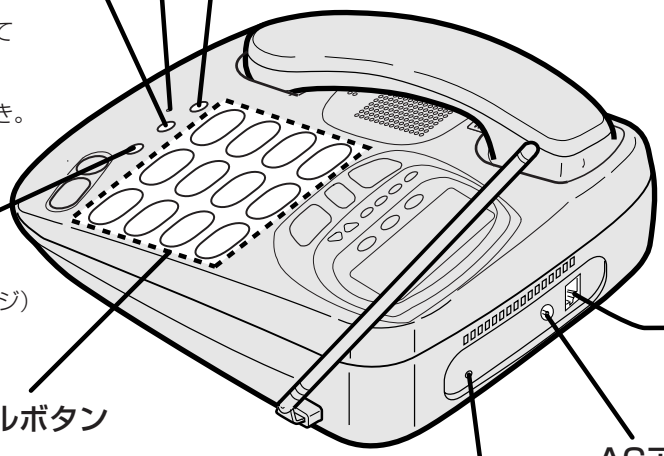
送話口
穴を指などでふさがないようにご注意ください。

♫(保留) ボタン
電話の相手にお待たせメロディーを流すとき。（53ページ）

取消ボタン
操作を途中でやめるときなど。

テブラ（ ）ボタン
テブラ通話をするときなど。
（49ページ）

発信ボタン
（55、57ページ）



マイク

キャッチ／クリアボタン
キャッチホンサービスを利用するとき。（60ページ）
電話番号などを1桁ずつ削除するとき。

再ダイヤル／P（ポーズ）ボタン
電話をかけ直すとき。（55ページ）
構内交換機に接続してお使いのとき。（60ページ）
コールバックするとき。（37ページ）

短縮ボタン
短縮ダイヤルで電話をかけるとき。（57ページ）

ダイヤルボタン

電話回線コード接続端子
（19ページ）

ACアダプター接続端子
（19ページ）

リセットボタン
電話機が正しく動作しないとき。（97ページ）

4 速度（遅い）ボタン
（72ページ）

5 速度（通常）ボタン
（72ページ）

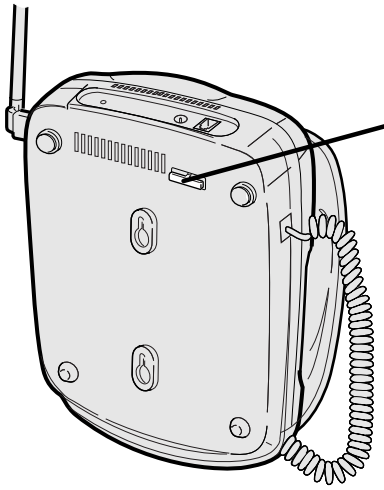
6 速度（早い）ボタン
（72ページ）

7 飛びこし（⏮）ボタン
（70、72ページ）

9 飛びこし（⏭）ボタン
（70、72ページ）

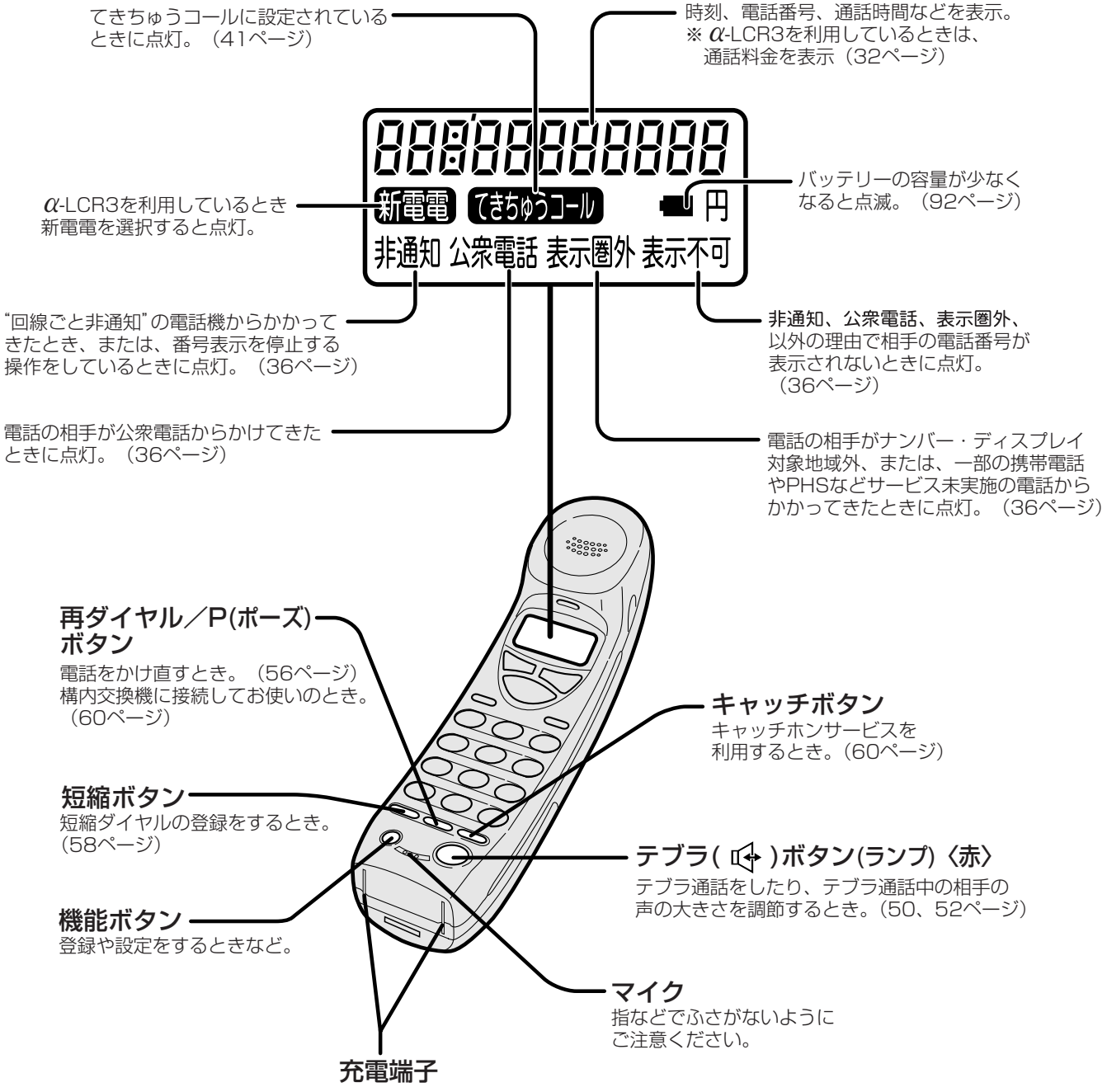
＊ トーンボタン
一時的にプッシュ（トーン）信号を出すときなど。（60ページ）

（底面）



コード止め
（20ページ）

子機／充電器 各部のなまえとはたらき



表示のしかた

通常

12:47（時　刻）

通話中

0123456789
（電話番号）

※時刻(25ページ)を合わせていないときは、時刻表示が点滅しています。

♫（保留）ボタン
電話の相手にお待たせメロディーを流すとき。（53ページ）

外線／受話音量ボタン(ランプ)〈橙〉
電話をかけたり、受けるとき。
通話中、相手の声の大きさを調節するとき。
外線通話中に点灯。
電話がかかってきたとき、または、お待たせメロディーを流しているときに点滅。
（47、51、53ページ）

切ボタン

内線ボタン(ランプ)〈橙〉
親機を呼び出したとき、または、親機から呼び出されたときに点滅。
内線通話中に点灯。（61、63ページ）

ドアホンボタン（ランプ）〈橙〉
ドアホン通話をするとき。
（89、90、91ページ）

ダイヤルボタン(ダイヤルライト)〈緑〉
電話をかけるとき、または、短縮ダイヤルの登録などをするときに点灯。電話がかかってきたときに点滅。（47、58ページ）

＊トーンボタン
一時的にプッシュ(トーン)信号を出すときなど。（60ページ）

（背面）

スピーカー／リンガー
テブラ通話中の相手の声が聞こえます。（50ページ）
電話がかかってきたとき、または、親機やドアホンに呼び出されたときに呼び出し音が聞こえます。
（48、61、89ページ）

壁掛けハンガー
（23ページ）

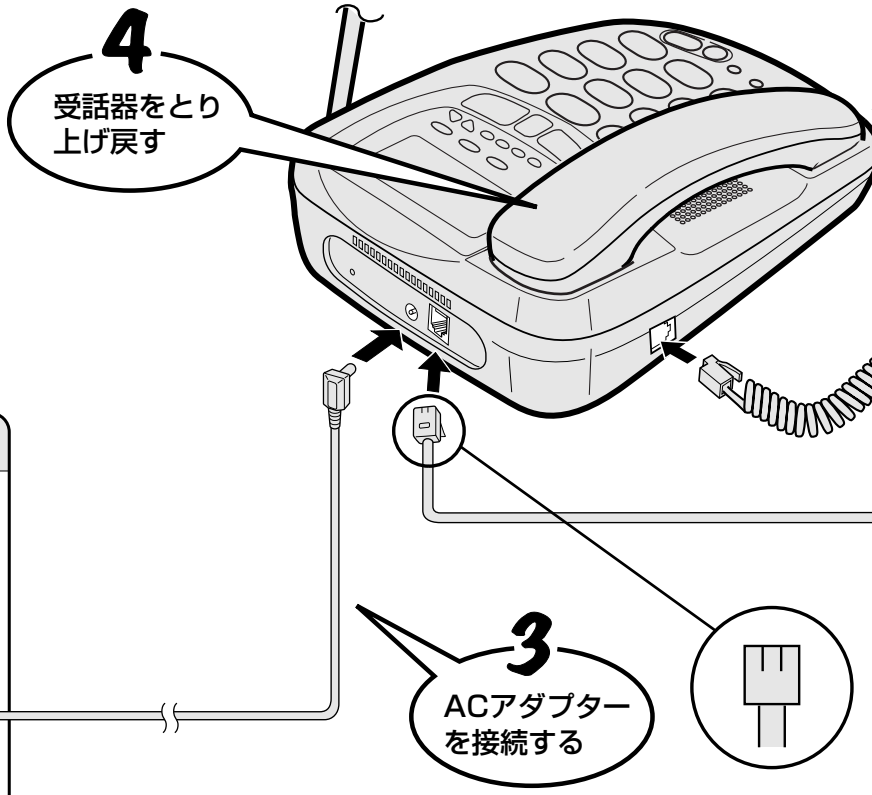
充電端子

充電中ランプ〈赤〉
子機を充電しているときに点灯。（21ページ）

（底面）

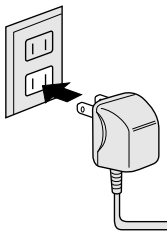
ＡＣアダプター接続端子
（21ページ）

コードを接続する（“1”～“4”の順に接続してください）



電話回線コードが接続されていることを確認

ACアダプターの接続



付属の親機専用ACアダプター（AD965）

- 表示部とすべてのランプが点滅します。

“4”の操作をすると点滅が消えます。

ACアダプターを接続すると…

- 表示部に 0：00 と表示され、時計が動き始めます。西暦・日付・時刻を合わせていないときは、時計が点滅しています。
- 留守番機能の初期設定を行ないます。初期設定中は使えませんので、約30秒間お待ちください。
（初期設定中にACアダプターを抜くと、本機が使えなくなる場合があります。ご注意ください。）

「電話回線を接続してください」と聞こえたときは

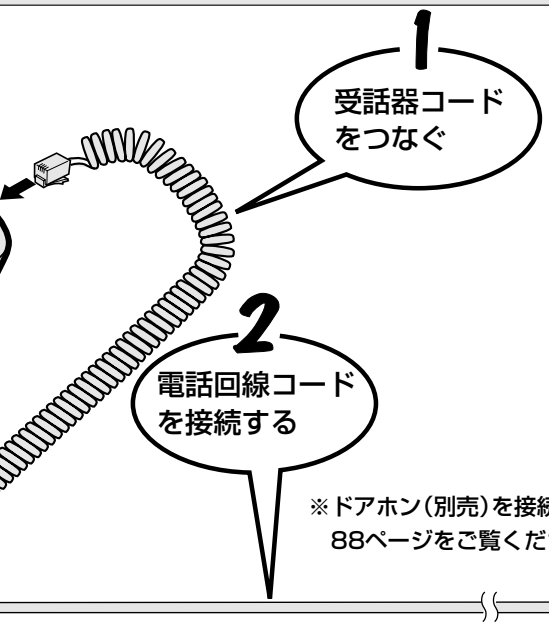
電話回線コードを接続する前にACアダプターを接続すると「電話回線を接続してください」と10回聞こえます。聞こえている間に、電話回線コードを接続してください。

接続できなかった場合は、電話回線コードを接続した後、背面の リセットボタン を押してください。

お知らせ

- ACアダプターを接続すると、受話器の耳に当たる部分やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。
- 本機の接続は、モジュラー方式（6極2芯）です。ホームテレホンやビジネスホンから買い替えたときは、4芯や6芯の場合がありますのでそのままでは接続できません。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ 別売のターミナルボックス（88ページ）を接続しないときは、必ず付属の電話回線コード（2芯）をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。

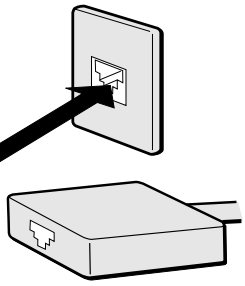


※ドアホン(別売)を接続するときは
88ページをご覧ください。

※必ず付属の電話回線コード(2芯)
をお使いください。

モジュラー式の場合

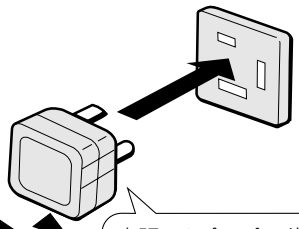
そのまま接続します



モジュラー式
電話機プレート

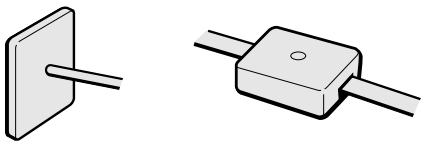
モジュラー
ジャック

3ピンプラグ式コンセントの場合



市販の3ピンプラグ変換
アダプターをお求めください。

直接配線方式の場合

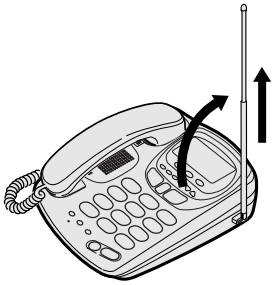


電話機プレート　ローゼット

お買い上げの販売店に相談し、
資格を持った人に工事を依頼
してください。
工事は有料です。

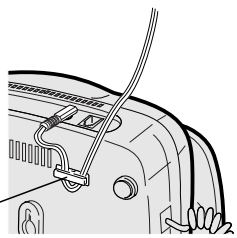
親機のアンテナは

通常は立ててお使い
ください。
伸縮式ですので子機に
雑音が入るときは
2段に伸ばしてください。



ACアダプターコードの処理のしかた

ACアダプターコード
を コード止め に
巻き付ける。



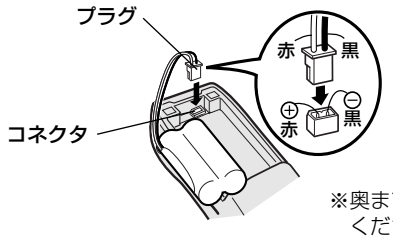
子機 お使いになる前の準備

※親機側の準備が正しく行なわれていないと、子機は使用できません。

はじめてお使いになるときは、
必ず充電してください。
充電しないとお使いになれません。

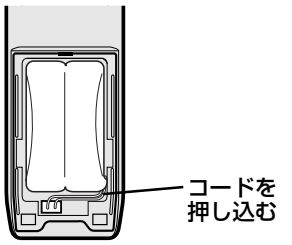
1 バッテリーを入れる

1 バッテリーのプラグをコネクタに接続する

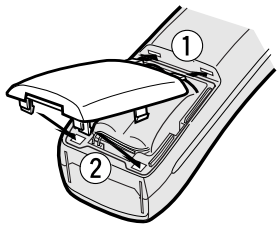


※奥まで押し込んでください

2 バッテリーを入れる

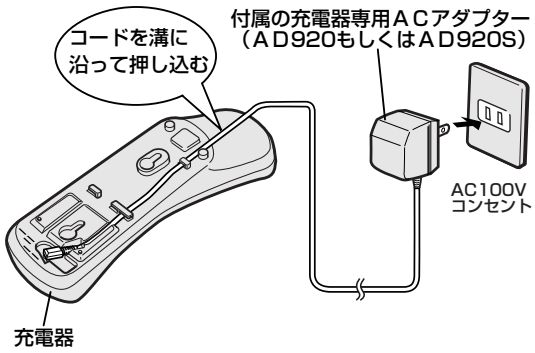


3 バッテリーブタを閉める



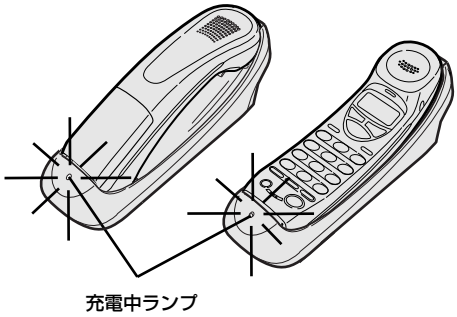
2 子機を充電する

1 充電器専用のACアダプターを接続する



2 子機を充電器に置く

ダイヤル面を上に向けても、下に向けても充電できます。
※約14時間でいっぱいに充電されます。



●充電中は 充電中ランプ が点灯します。
※いっぱいに充電されてもランプは消えません。
そのまま充電を続けても、問題はありません。

◆使用時間のめやす◆

いっぱいに充電された状態で
使用できる時間は

待ち受けのみ	約150時間
連続通話	約8時間

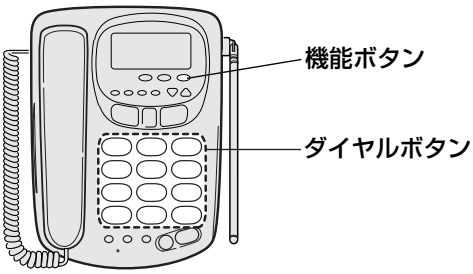
子機をお使いの後は、常に充電器に戻しておくことをおすすめします。子機のバッテリーが消耗すると子機は使えません。

お知らせ

- バッテリーの寿命は使い方により異なりますが約3年です。
  いっぱいに充電してもすぐに表示部の ▬ が点滅するときは、新しいバッテリーに交換してください。（92ページ）
- 長期間子機を使用しないときは、バッテリーを子機からはずしておくことをおすすめします。

電話回線の種類を合わせるには

コードを接続すると、使用している電話回線の種類を自動的に選択します。（回線自動設定）
自動設定できなかったときや、電話回線を変更したときは、次の方法で電話回線の種類を合わせてください。



電話がかけられることを確かめる
例）117（時報）

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 #

●電話がつながった時は、そのままお使いください。

電話がかけられないときは

親機で合わせます

1 機能ボタン　を押す

機能

2 ダイヤルボタンを 2 、4 の順に押す

2 、4

3 機能ボタン　を押す

機能

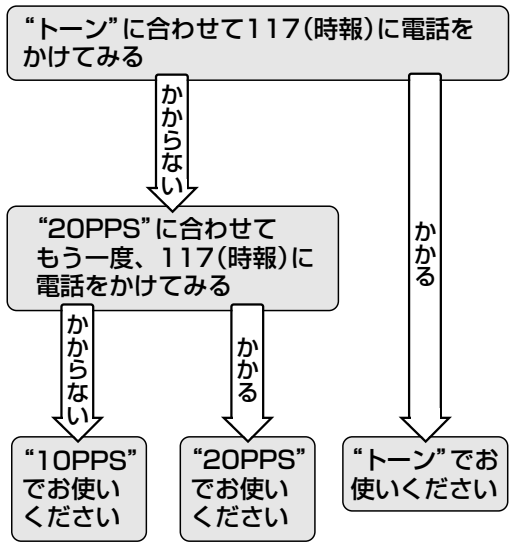
4 電話回線の種類をダイヤルボタンで押す

＊ か 1 か 2

＊ …… プッシュ回線“トーン”
1 …… ダイヤル回線“10PPS”
2 …… ダイヤル回線“20PPS”

●“ピー”と鳴り、設定されました。

電話回線の種類を確かめるには



電話回線の種類を変更契約したときは

本機は電話回線の種類を自動的に選択し、記憶します。よって、別の電話回線に接続したときや電話回線の種類を変更契約されたときに、電話がかけられなくなることがあります。このときは、自分で電話回線の種類を合わせてください。

◆再び“自動”に戻す場合は◆

左記の“1”～“3”の操作をした後、“4”の操作で 0 を押してください。

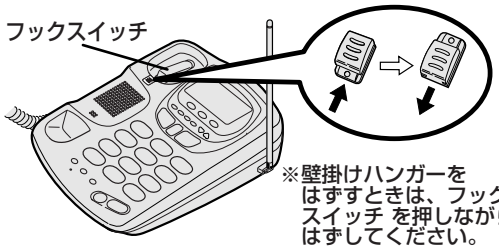
お知らせ

- 117（時報）に電話をかけると電話料金がかかります。
- 電話回線の種類が不明な場合はＮＴＴの支店、営業所にお問い合わせください。
- 本機をファクシミリや構内交換機、ホームテレホンシステムに接続してお使いのときや電話回線によっては“自動”に合わせていても正しく選択されないことがあります。そのときは、自分で合わせてください。

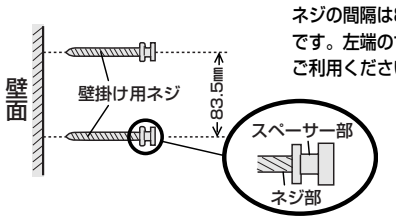
壁に掛けて使うには

親機を壁に掛けるには

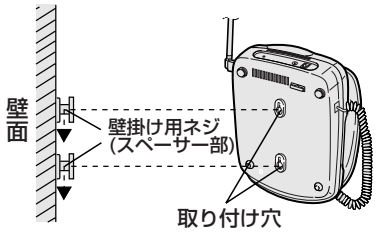
1 壁掛けハンガーをはずし
逆さにして差し込む



2 壁掛けをする場所に付属の
壁掛け用ネジ2本を取り付ける

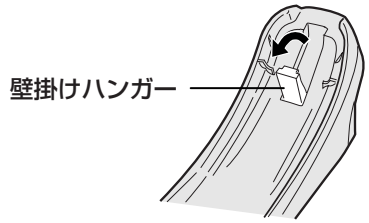


3 親機底面の取り付け穴をスペーサー部
にはめ込み、引き下げて固定する

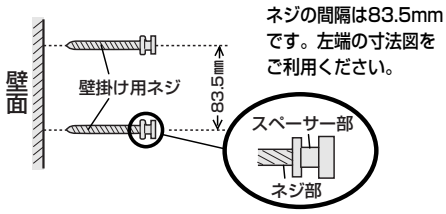


子機を壁に掛けるには

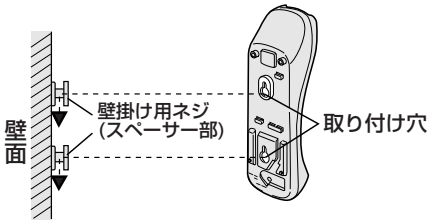
1 充電器の壁掛けハンガーをおこす



2 壁掛けをする場所に付属の
壁掛け用ネジ2本を取り付ける



3 充電器底面の取り付け穴をスペーサー部
にはめ込み、引き下げて固定する



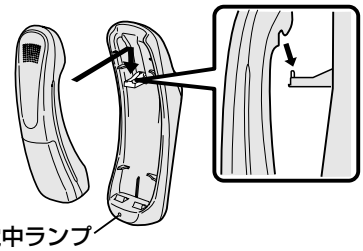
(寸法図) 83.5mm

⚠注意

ベニヤ板など薄い板壁やボード板(石膏板)など
に取り付けないでください。
落下する恐れがあり危険です。

子機を充電器に置くには

充電器の 充電中ランプ が点灯するように
子機を正しく置いてください。



お知らせ

- 親機の表示部は角度により見えにくくなりますので、壁掛けをする際には表示部が目の高さより上に位置するように、取り付けてください。
- 傾いた壁に取り付けると、充電できない場合があります。ご注意ください。
- 充電器を壁に掛けると、子機のダイヤル面を上に向けて置くことはできません。

操作をする前に知っておいていただきたいこと

電話をかける／受けるときは

子機を充電器からとり上げて電話をかけるときは

子機を充電器からとり上げると、外線／受話音量ボタン と ダイヤルボタン が約5秒間点灯します。何も操作をしないでいると、外線／受話音量ボタン が点滅し、“ピーピ、ピーピ…”と警告音が約10秒間鳴り電話は切れます。

- 充電器からとり上げてから、約15秒以内に 外線／受話音量ボタン か ダイヤルボタン を押してください。

操作ができないときは

親機、または、子機を使用中は他は使えません。使おうとすると警告音が鳴ります。（子機のみ）

親機を使用中のときは

“ピピピ”と鳴ります。

他の子機を使用中のときは

“ピピピピピ”と鳴ります。
（親機の表示部の 内線 が点灯しています。）

- 親機、または、子機の操作が終わってから、お使いください。

子機の呼び出し音は遅れて鳴ります

電話がかかってくると、最初に親機の呼び出し音が鳴り始め、少し遅れて子機の呼び出し音が鳴り始めます。

- 子機で電話を受けるときは、子機の呼び出し音が鳴り始めてから電話を受けてください。鳴る前に受けると、電話がつながらないことがあります。そのときは、もう一度 外線／受話音量ボタン を押してください。

盗聴防止について

子機での通話は電波を使用しているため、第三者に盗聴される恐れがあります。
機密を要する重要な通話には親機をお使いになることをおすすめします。

登録／設定／録音をするときは

設定や登録操作を行うときは

設定や登録操作を行うときは、受話器を置いたまま操作をしてください。
登録終了後、約10秒間表示はそのままです。
表示を早く消したいときは、♫（保留）ボタン（取消）を押してください。

操作を間違えたときは

親機は、♫（保留）ボタン（取消）を押し、最初からやり直してください。
子機は、切ボタン を押し、最初からやり直してください。

録音がいっぱいのとき／件数がいっぱいのときは

録音時間がいっぱいのときは「録音がいっぱいです」、録音件数がいっぱいのときは「これ以上録音できません」と聞こえ、録音できません。
また、録音中にいっぱいになったときもガイドが聞こえ、録音を終わります。
※通話録音するとき（82ページ）は“ピピピピピ”と鳴り、録音できません。

ボタンを押す間隔は約10秒以内です

約10秒を過ぎると“ピピピピピ”と鳴ります。
最初からやり直してください。
※西暦・日付・時刻を合わせるとき（25ページ）は、ボタンを押す間隔は異なります。

親機で電話番号や時刻などの入力中に押し間違えたときは

キャッチ／クリアボタン を押すと、1桁ずつ削除されます。

子機は充電器に置いたまま操作ができます

子機のダイヤル面を上に向けて充電器に置いているときは、そのまま操作ができます。
充電器からとり上げたときは、切ボタン を押してから操作をしてください。

西暦・日付・時刻を合わせるには

親機で西暦・日付・時刻を合わせておくと、用件を聞くとき（72ページ）、録音された日付と時刻をお知らせします。（タイムスタンプ）
※子機は、時刻のみの入力になります。

親機を合わせる

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (0)、(1) の順に押す

(0)、(1)

3 機能ボタン を押す

機能

4 ダイヤルボタンで西暦・日付・時刻を入力する

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)

※10桁以外の入力をした場合は、“5”の操作をすると「もう一度入力してください。」と聞こえます。もう一度“4”の操作からやり直してください。

5 機能ボタン を押す

機能

※時計が動き始めます。

●設定した日付・曜日・時刻が聞こえ、設定されました。

子機を合わせる

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンの (4) を押す

(4)

3 ダイヤルボタンで時刻を入力する

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)

4 機能ボタン を押す

機能

●“ピー”と鳴り、設定されました。

年月日は6桁の数字、時刻は4桁の数字で合わせてください

◆年月日◆
例）1998年2月1日は
(9) (8) (0) (2) (0) (1)
2000年12月23日は
(0) (0) (1) (2) (2) (3)

◆時刻◆
例）午前2時3分は
(0) (2) (0) (3)
午後2時34分は
(1) (4) (3) (4)

西暦・日付・時刻を確認するには

親機の“1”～“2”の操作をした後、(＊) を押す。

●設定した日付・曜日・時刻が聞こえます。

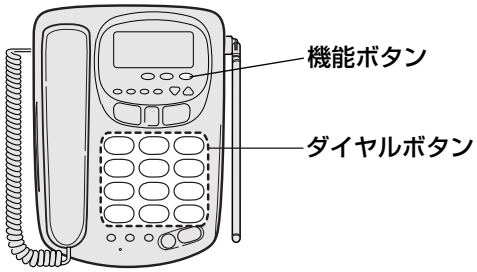
お知らせ

- ボタンを押す間隔は約1分以内です。時間を過ぎると“ピピピピピ”と鳴ります。最初からやり直してください。
- 西暦・日付・時刻を合わせていなくても、α-LCR3の手続きが完了（30ページ）すると、自動的に西暦・日付・時刻が設定されます。（親機のみ）
- 親機の西暦・日付・時刻がずれると（月差±60秒）、α-LCR3（27ページ）の市外回線の選択が正しく行なわれない場合がありますので、定期的に合わせ直すことをおすすめします。

暗証番号を登録するには

マルチ転送の設定(86ページ)、または、外出先から留守番機能を操作(リモート操作：75ページ)するには、暗証番号が必要です。

※暗証番号を登録しないと、マルチ転送やリモート操作はできません。お使いになる前に、登録してください。



親機で登録する

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (0)、(2) の順に押す

(0)、(2)

3 機能ボタン を押す

機能

4 登録したい暗証番号(4桁の数字)を押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(0)

※3桁以内の入力をした場合は、"5"の操作をすると「もう一度入力してください。」と聞こえます。もう一度"4"の操作からやり直してください。

5 機能ボタン を押す

機能

●暗証番号が聞こえ、登録されました。

お知らせ

- 暗証番号をかえるには、もう一度、最初から登録してください。
- 暗証番号の取り消しを行なうと、マルチ転送は解除されます。

"(0)"で始まる暗証番号を登録すると

留守録音に設定していないときは、15回呼び出し音が鳴ると、"応答専用"の固定応答メッセージが流れます。"(0)"で始まる暗証番号を登録すると、この機能は働きません。よって、外出先から留守録音に設定することはできません（77ページ）。
また、DDIからオンライン通信（30ページ）の電話がかかってきても電話を受けないかぎり、データの書き換えは行なわれません。

暗証番号の登録を確認するには

左記の"1"～"2"の操作をした後、(＊) を押し、登録した暗証番号（4桁）を押す。

●正しければ、"ピー"と鳴り、間違っていれば、"ピピピピピ"と鳴ります。表示部には －－－－ と表示されます。

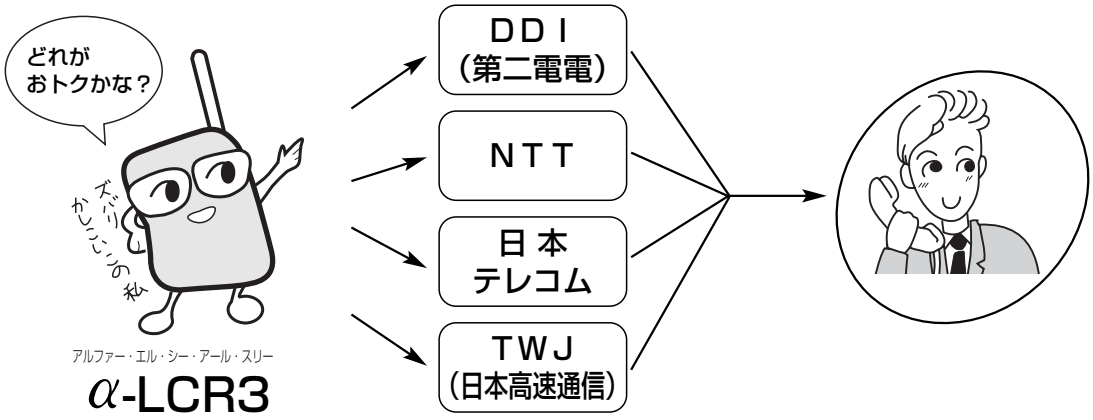
登録した暗証番号の取り消し

左記の"1"～"2"の操作をした後、(＊) を押し、－－－－ と表示している間に 消去ボタン を押す。

●ガイドが聞こえ、登録していた暗証番号は消えます。

おトクな市外回線を自動的に選ぶ α-LCR3について

α-LCR3とは、相手先の場所、曜日、時間帯を自動判定して、DDI（第二電電）とNTTや他の新電電（日本テレコム・日本高速通信）と比較し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能です。電話をかけるとき、電話番号以外に新電電につなぐ番号を押す必要がなく、ＮＴＴの電話回線を使ってかけるときと同じ操作で利用できます。



● α-LCR3をご利用になるには、必ずDDI（第二電電）との契約が必要です。

DDI（第二電電）と契約をされていない方は、付属の「α-LCR3ご利用申込書」で申し込みをしてください。

● DDI（第二電電）　：問い合わせ先　フリーコール 0077-772（無料）
受付時間　9：00 ～ 21：00（土・日・祝日も受付中）

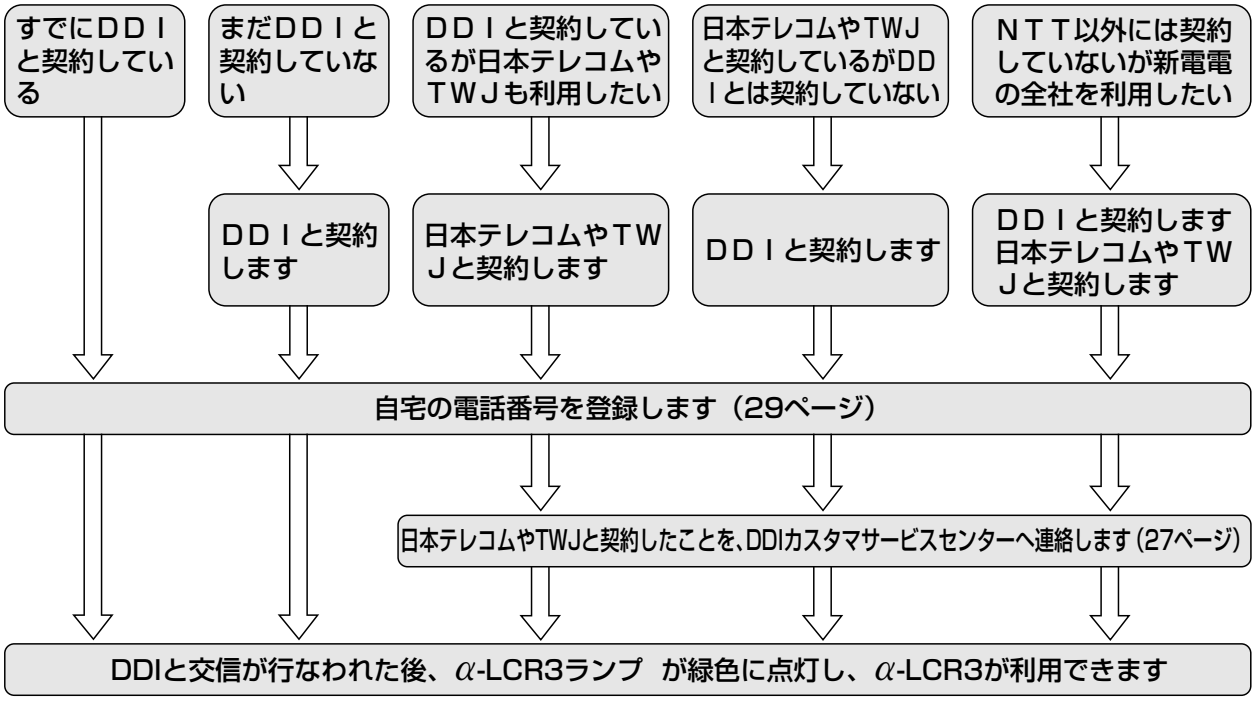
ご利用にあたってのお願い

- 本機を構内交換機設備（ＰＢＸ）に接続してお使いになる場合は、α-LCR3ランプ が緑色に点灯していても、α-LCR3をご利用いただけません。必ずα-LCR3を解除してください。（31ページ）
- ＦＡＸと接続されている場合は、ＦＡＸの自動モードに設定すると、DDIからのオンライン通信ができない場合があります。できるだけＦＡＸは手動モードでお使いください。
- 各電話会社の料金割引サービスに加入されている場合は、α-LCR3が正しく働かない場合があります。DDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。
- 転居等により、住所、電話番号に変更があるときは新しい自宅の電話番号を登録（29ページ）し、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- α-LCR3は本機から電話をかける場合にのみ利用できます。（他の電話機から電話をかけてもα-LCR3は利用できません。59ページ）
- α-LCR3ランプ が緑色に点灯した後、何らかの理由により消灯、または、赤色に点灯したときは、DDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。

DDIカスタマサービスセンター
0077-772（無料）
受付時間 9：00～21：00
（土・日・祝日も受付中）

- ダイヤルインサービス、二重番号サービス利用の場合は、主番号をDDIに登録してください。
- ダイヤルイン子番号に本機を設置したときは、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 本機を他の電話機と取り替えたときは、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。

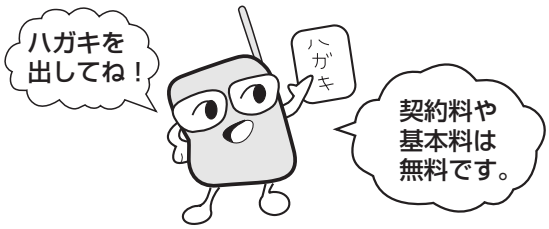
利用するには



DDIと契約するには

付属の「α-LCR3ご利用申込書」を郵送します。
（29ページ）

※店頭で申し込みがお済みの場合は不要です。



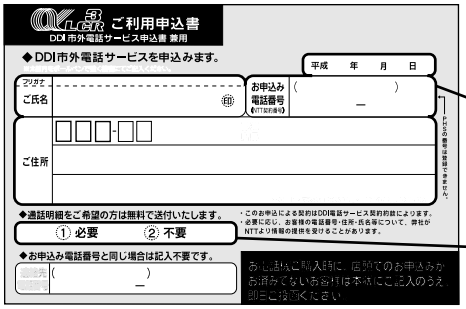
- DDI（第二電電）ご利用の契約料金や基本料金は一切かかりません。
- DDI（第二電電）を利用した通話は、NTTの既設回線のNTT料金も含めてDDI（第二電電）より請求されます。日本テレコム、日本高速通信（TWJ）を利用した場合も同じです。NTTからは、NTTの基本料金とNTTを利用した通話の電話料金が請求されます。
- α-LCR3は、各電話会社の割引きサービス適用前の通常料金をもとに選択しています。なお、通話料金が他の電話会社と同額の場合は、DDI（第二電電）を選択します。

お知らせ

- α-LCR3で市外回線の選択をする為の時間帯は、親機に登録されている時刻を基に判定します。従い、子機に登録されている時刻ではα-LCR3の判定は行ないません。

α-LCR3について（利用するには）

1 付属の「α-LCR3ご利用申込書」を郵送します



店頭で申し込みがお済みの場合は不要です

- DDI電話サービスの利用を申し込みされる方の名前と住所、ご利用いただく電話番号を記入します。
- どちらかに○をつけてください。

2 自宅の電話番号を登録します

親機で登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを 3 、0 の順に押す

3 、0

3 機能ボタン を押す

機能

- 「あなたの電話番号を市外局番から入力してください。」と聞こえます。

4 自宅の電話番号を市外局番から押す

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

※9桁もしくは10桁以外の番号を入力した場合は、“5”の操作をすると“ピピピピピ”「もう一度市外局番から入力してください。」と聞こえます。もう一度“4”の操作からやり直してください。

5 機能ボタン を押す

機能

- 電話番号が聞こえ、登録されました。

登録した電話番号を確認するには

上記の“1”～“2”の操作をした後、＊ を押す。

- 登録した電話番号が聞こえ、表示部に表示されます。

登録した電話番号を変更するには

電話番号が変更になった場合は、最初からやり直してください。前の電話番号は自動的に書き換えられます。

お知らせ

- α-LCR動作は、親機の設定内容が判定基準となります。
- 自宅の電話番号を登録すると、DDIより、おトクな市外電話をご利用できる準備のためオンライン通信を行ないます(30ページ)。その後、DDIより、利用確認の連絡が入る場合があります。
- 以前よりDDIを利用されている方は、自宅の電話番号を登録後、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- PHS、携帯電話の番号は登録しないでください。

3 DDIと手続きが行なわれます

1 α-LCR3ご利用申込書を郵送します

2 自宅の電話番号を登録すると、自動的に次のことが行なわれます

1 自宅の電話番号の登録が終わると
- α-LCR3ランプ は消灯します。

約1時間後

2 本機が自動的にDDIへ電話をかけます
- 料金データなどを受け取るため、技術的に必要な動作です。（料金無料）
  他の目的に使用するものではありません。

※2～3週間後

※ すでにDDI（第二電電）に加入されている場合は2～3日後にα-LCR3が利用できます。

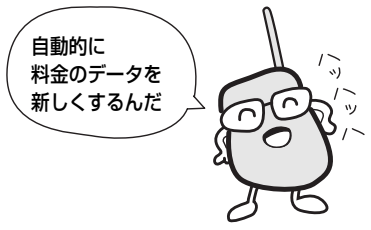
3 利用開始の案内通知が送られてきます
- DDIから料金データが、電話回線を通じて送られてきます。（オンライン通信）
- オンライン通信終了後、α-LCR3ランプ（緑色）が点灯します。

手続き完了

4 α-LCR3が利用できます
- 電話をかけるとき、新電電を選択すると、α-LCR3ランプ（緑色）が約5秒間点滅し、表示部の 新電電 が点灯します。

オンライン通信とは？

通話料金のおトクな市外回線を選択するために必要な料金データを、DDIから送ってもらう通信のことです。



オンライン通信の電話がかかってきたとき、親機か子機で電話を受けると、“ピポパ”音の後に**「オンライン中です、しばらくお待ちください。」**とアナウンスが聞こえます。電話を切って約5分間お待ちください。
α-LCR3ランプ（緑色）が点灯し、表示部の 外線 が消えると使えます。

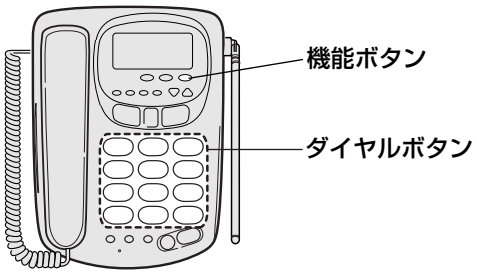
- “ナンバー・ディスプレイ”サービスの契約をされている場合は、オンライン通信受信の際、DDIオンライン通信用発信番号が本機に履歴として残ります。
- オンライン通信中に電話をかけようとしたときも同じアナウンスが聞こえます。子機で電話をかけようとしたときは“ピピピ”と鳴り使えません。
- 留守録音に設定していないときに電話に出ない場合は、呼び出し音が15回鳴ると自動的につながり、オンライン通信が行なわれます。
- 同じ回線につないでいる他の電話機で電話を受けた場合は“ピポパ”音を数回繰り返し、電話は切れます。オンライン通信はできませんのでDDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。

お知らせ

- **利用する新電電を変更したり、電話番号が変更になったときは、データの書き換えが必要です。新しい電話番号を登録した後、DDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。（27ページ）**
- **西暦・日付・時刻を合わせていなくてもα-LCR3の手続きが完了すると、自動的に西暦・日付・時刻（25ページ）が設定されます。（親機のみ）**
- **α-LCR3を働かせないで、ＮＴＴの市外回線を指定して電話をかけるとき、または、市外の天気予報に電話をかけるときは、電話番号を押す前に、0 0 0 0 を押してください。**

αLCR3を設定するには

※お買い上げ時は設定されています。



親機で設定します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを 3 、1 の順に押す

3 、 1

3 機能ボタン を押す

機能

4 ダイヤルボタンの 1 を押す

1

●ガイドが聞こえ、設定されました。

αLCR3の設定を確認するには

左記の“1”～“2”の操作をした後、＊ を押す。

●ガイドが聞こえます。

αLCR3を解除するには

左記の“1”～“3”の操作をした後、“4”の操作で 0 を押す。

●ガイドが聞こえ、解除されました。

※構内交換機に接続している場合は、αLCR3を解除してください。

通話料金の表示について

α-LCR3の手続きが完了すると、電話をかけたときの通話料金を表示することができます。
通話料金は、本機に記憶されている料金データをもとに計算されます。
通話終了後、こちらが電話を切るまで料金表示はカウントされますが、実際の通話料金とは異なります。
※かかってきた電話の通話料金は表示されません。

次のようなときは、通話料金は表示されません

- 国際電話
- 1から始まる3桁の電話番号（104や177など）
- 自動車電話、携帯電話、PHS（010、020、030、050、080など）
- ダイヤルQ2サービス（0990）
- フリーダイヤル（0120など）
- 新電電を指定した電話（0077+03…など）
- ナビダイヤル（0570など）
- その他、エンジェルノート(0190)などの特殊ダイヤルサービス

親機の通話料金を表示しないようにするには

お買い上げ時は、親機、子機それぞれの表示部に通話料金が表示されるように設定されています。
(子機は通話終了後に表示されます。)
親機の通話料金を表示しないようにすることができます。

親機で操作します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (3)、(2) の順に押す

(3)、(2)

3 機能ボタン を押す

機能

4 ダイヤルボタンの (0) を押す

(0)

- ガイドが聞こえ、解除されました。

通話料金表示の設定を確認するには

左記の "1"～"2"の操作をした後、(*) を押す。

- ガイドが聞こえます。

再び、通話料金を表示するには

左記の "1"～"3"の操作をした後、"4"の操作で (1) を押す。

- ガイドが聞こえ、設定されました。

お知らせ

- 構内交換機やホームテレホンシステム、または、ISDNターミナルアダプタなどに接続して使用しているときは、通話料金が表示されない場合があります。
- キャッチホンやトリオホンサービスをご利用のときは、通話料金が正確に表示されないことがあります。
- 通話料金の表示は、おおよその目安です。通話料金に対する異議が生じた場合でも当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
- α-LCR3に申し込みをしていなくても、親機に自宅の電話番号が登録(29ページ)してあり、オンライン通信が終了していれば通話料金を表示させることができます。ただし、NTTの通話料金が改訂されると正しい通話料金を表示しません。

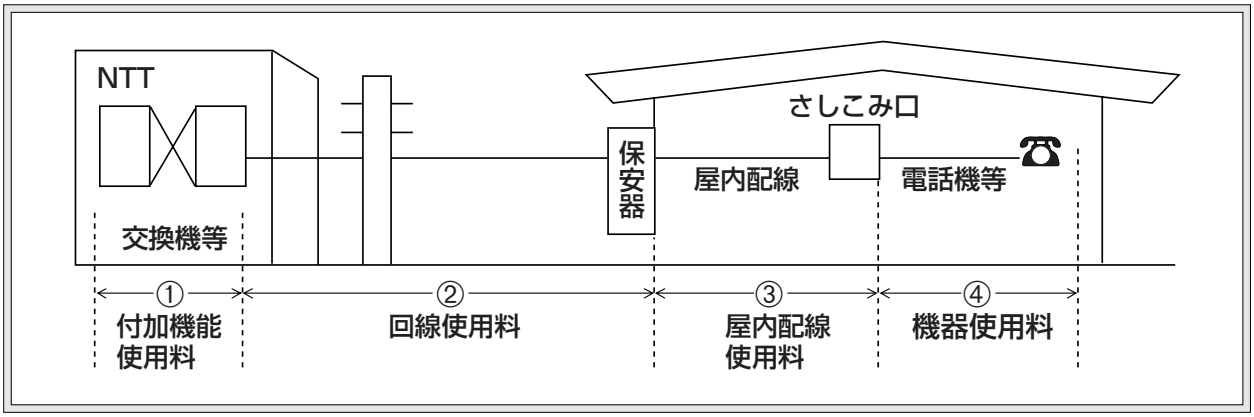
ご使用にあたってのお願い

本機をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。
ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。
詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

〔電話料金の内訳〕

① 付加機能使用料	プッシュ回線、ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、クレジット通話などをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。
② 回線使用料	ご契約者名義等により住宅用と事務用に区分され、回線使用料が異なります。
③ 屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機のさしこみ口までの屋内配線をNTTからレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④ 機器使用料	NTTの電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。

〔NTTの基本料などのしくみ〕



ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。
※ナンバー・ディスプレイを利用しないときは、35ページの操作でナンバー・ディスプレイの解除操作をしてください。（お買い上げ時は、設定状態になっています。）
※本機を他の通信機器に接続してご使用になる場合や、1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになると、“ナンバー・ディスプレイ”がご利用できないことがあります。

ナンバー・ディスプレイを契約するとできる便利機能

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

・ナンバー・ディスプレイ機能

かかってきた電話番号が、親機・子機の表示部に表示されます。

・コールバック機能（37ページ）

かかってきた電話番号を記憶している（着信番号履歴）から、かけ直しするときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。
留守中にいつごろ・誰からかかってきた電話かを知ることができます。

・非通知発信ボタン（38ページ）

自分の電話番号を相手に知られたくない（非通知発信）ときに押すと、自動的に“184”とダイヤルされ、相手の電話機に電話番号が表示されなくなります。

・すき・すきコール機能（39ページ）

特別な人からの電話だけ区別がつくように呼び出し音を変えることができます。

・てきちゅうコール機能（41ページ）

登録した電話番号からかかってくると、選んだ親機か子機のみ、呼び出し音が鳴ります。

・着信おことわり機能（43ページ）

出たくない電話などの番号を登録しておけば、電話がかからないようにすることができます。

・非通知ガード機能（44ページ）

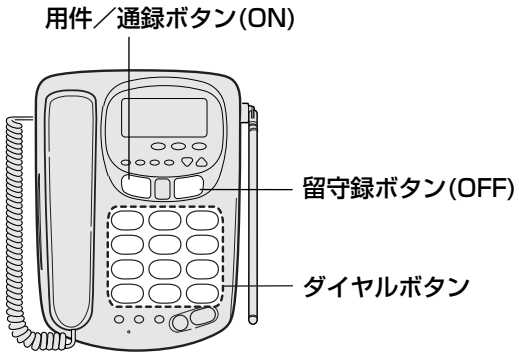
非通知でかかってきた電話の相手に「おそれいりますが、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。」とメッセージを流すことができます。

お知らせ

●本機を他の通信機器に接続してご使用になる場合や、1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになると、“ナンバー・ディスプレイ”がご利用できないことがあります。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

※お買い上げ時は、設定されています。契約していないときは、解除してください。



親機で設定します

1 機能ボタン　を押す

機能

2 ダイヤルボタンを
(1)、(4) の順に押す

(1)、(4)

3 用件／通録ボタン（ON）を押す

用件
通録

●ガイドが聞こえ、設定されました。

解除するには

“1”～“2”の操作をした後、“3”の操作で留守録ボタン（OFF）を押す。

●ガイドが聞こえ、解除されました。

電話がかかってきたときは

呼び出し音が鳴り、
相手の電話番号が表示
されます。

相手を確認してから、
電話に出ることが
できます。

さらに

- かかってきた電話番号の過去30件を自動的に記憶し、表示部に表示させて電話をかけることができます。（コールバック：37ページ）
- 相手の電話番号を確認してから、留守録音の設定をすることができます。（居留守：71ページ）

ナンバー・ディスプレイ表示

（親機）0123456789 外線
（子機）0123456789

相手が電話番号を表示させてかけてきたとき。

（親機）外線 非通知
（子機）非通知

“回線ごと非通知”の電話機からかかってきたとき、または、番号表示を停止する操作をしているとき。

（親機）外線 公衆電話
（子機）公衆電話

相手が公衆電話からかけてきたとき。

（親機）外線 表示圏外
（子機）表示圏外

相手がサービス対象地域外や、サービス未実施の電話からかかってきたとき。

（親機）-E- 外線
（子機）表示不可

上記以外の理由で表示されないとき。

着信記録されている電話番号に電話をかけるには（コールバック）
（着信番号履歴）

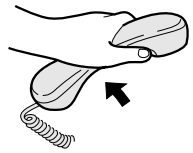
かかってきた電話番号の過去30件を自動的に記憶し（着信番号履歴）、表示部に表示させ、簡単な操作でかけることができます。

留守中にかかってきた電話も、着信記録されているから、留守録音の設定を忘れても誰からいつ頃かかってきたかわかるよ

親機のみ

コールバックするには

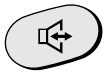
1 受話器をとり上げる
※または、テブラ（ ）ボタン を押す。



2 再ダイヤル／Pボタンを2回押す

3 音量／検索 でコールバックしたい電話番号を選ぶ

4 テブラ（ ）ボタン（発信）を押す



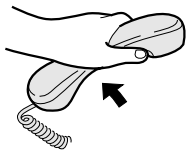
- 表示された電話番号に自動的に電話をかけます。

番号を表示させてからコールバックするには

1 再ダイヤル／Pボタンを2回押す
※最新のものを表示します。

2 音量／検索 でコールバックしたい電話番号を選ぶ
※検索が一巡すると“ピピッ”と聞こえます。

3 受話器をとり上げる
※または、テブラ（ ）ボタン を押す。



- 表示された電話番号に自動的に電話をかけます。

受話器を置いたままで番号を表示させているときに キャッチ／クリアボタン を押すと、かかってきた時刻の表示にかわります。もう一度、キャッチ／クリアボタン を押すと、電話番号の表示に戻ります。

着信番号履歴を消去するには

着信番号履歴を1件ずつ消すことができます。

1 再ダイヤルボタン を2回押す

2 音量／検索 で消したい着信番号履歴を選ぶ

3 消去ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、消去されました。次の着信番号履歴が表示されますので、続けて消去することができます。終了するには ♫（保留）ボタン（取消）を押してください。

自分の電話番号を相手に知られたくないときは（非通知発信）

“通話ごと非通知”の回線の場合、電話をかけた時、相手の電話機に自分の電話番号が表示されます。
表示させたくない時は、電話番号を押す前に 非通知発信ボタン を押すと、自動的に“184”とダイヤルし、相手の電話機には表示されません。
※お買い上げ時は“184”が登録されています。

“回線ごと非通知”の回線の場合は

相手の電話機に自分の電話番号は表示されません。
表示したい時は、電話番号を押す前に (1) (8) (6) とダイヤルすると、表示させることができます。
※下記の操作で、非通知発信ボタン に“186”を登録することができます。

非通知発信ボタンに登録するには

1 機能ボタン を押す

機能

2 非通知発信ボタン を押す

非通知発信

3 機能ボタン を押す

機能

4 登録したい番号をダイヤルボタンで押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(*) (0) (#)

例）“186”を登録したいときは
(1) (8) (6)

5 機能ボタン を押す

機能

●登録された番号が聞こえ、登録されました。

“4”の操作で登録したい電話番号を押すと、オートダイヤルとして使えるよ！
番号を登録したときは、間違えないように、付属の「非通知発信ボタンラベル」を貼ってネ。

登録した番号の確認

登録操作の“1”～“2”をした後、(*) を押す。

●ガイドが聞こえ、登録された番号が表示されます。

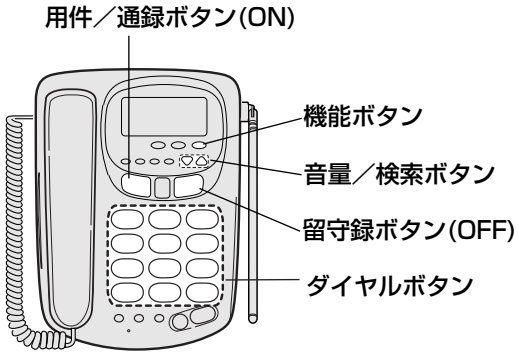
お知らせ

● 登録内容をかえるには、もう一度、最初から登録してください。

特定の人からの呼び出し音を変えるには（すき・すきコール）

あらかじめ特定の人の電話番号を登録しておくと、特定の人からかかってきた電話のみ、通常と違う呼び出し音を、設定されている音量より大きな音で鳴らします。
※最大10件登録できます。

私の友達からの電話だって分かるように呼び出し音を変えちゃお！



親機ですき・すきコールの電話番号を登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを 1 、1 の順に押す

1 、1

3 機能ボタン を押す

機能

4 登録したい電話番号を市外局番から押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 #

5 機能ボタン を押す

機能

●“ピー”と鳴り、登録されました。

そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

用件 通録

●ガイドが聞こえ、すきすきコール が点灯し、設定されました。

続けて電話番号を登録するには

上記登録操作の“5”をした後、すきすきコール が点滅している間に“3”の操作から行ってください。

お知らせ

- 電話番号を登録するとき、すでに10件登録されていれば、「これ以上登録できません。」と聞こえます。
- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

登録した電話番号の確認／消去

確 認

登録操作の“1”～“2”をした後、(メ)を押す。

- 登録された電話番号が表示されます。

※ 音量/検索 を押して検索すると、登録した順に表示されます。(検索が一巡すると“ピピッ”と聞こえます。)

消 去

上記の確認操作で、消去したい電話番号を表示させ、消去ボタン を押す。

- “ピー”と鳴り、消去されました。次の番号が表示されますので、続けて消去することができます。

お知らせ

- 呼び出し音量を切にしているときは、小の音量で呼び出されます。
- すき・すきコールを設定するとき、電話番号が登録されていなければ「登録されていません」と聞こえ、設定できません。電話番号を登録して、設定し直してください。
- 登録した電話番号を全て消去すると、すき・すきコールは解除されます。

すき・すきコールを設定／解除するには

登録操作の“1”～“2”をした後、

設 定 用件／通録ボタン(ON)を押す。

- ガイドが聞こえ、表示部の すき・すきコール が点灯し、設定されました。

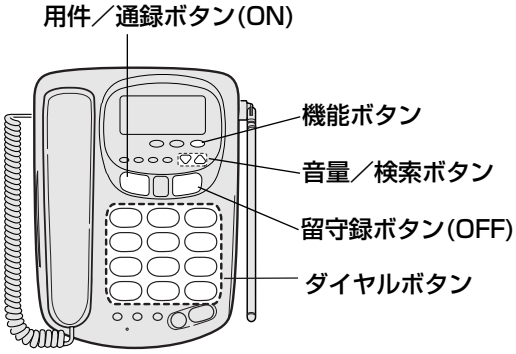
解 除 留守録ボタン(OFF)を押す。

- ガイドが聞こえ、表示部の すき・すきコール が消灯し、解除されました。

てきちゅうコールを設定するには

あらかじめ電話番号を登録しておくと、電話がかかってきたとき、指定した親機か子機のみの呼び出し音を鳴らすことができます。
※それぞれに10件の電話番号が登録できます。

友達や彼からの電話は、親に迷惑かけないように
私の子機だけが鳴るように設定しちゃお！



親機で、相手の電話番号と指定する電話を登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (1) 、(2) の順に押す

(1) 、(2)

3 機能ボタン を押す

機能

4 登録したい相手の電話番号を市外局番から押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(*) (0) (#)

5 機能ボタン を押す

機能

6 ダイヤルボタンで指定したい親機か子機1～3を選ぶ

(1) (2) (3)
(*)

- “ピー” と鳴り、登録されました。

指定する親機か子機のボタンは

ダイヤルボタンの

- (*) を押すと 親機を
- (1) を押すと 子機1を
- (2) を押すと 子機2を
- (3) を押すと 子機3を

指定します。

そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

用件 通録

- ガイドが聞こえ、指定した表示部の てきちゅうコール が点灯し、設定されました。

続けて電話番号を登録するには

上記登録操作の “**6**” をした後、てきちゅうコール が点滅している間に “**3**” の操作から行ってください。

お知らせ

- 電話番号を登録するとき、すでに10件登録されていれば「これ以上登録できません。」と聞こえます。
- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

登録した電話番号の確認／消去

確 認

登録操作の“1”～“2”をした後、(＊)を押し、確認したい親機か子機の番号をダイヤルボタンで押す。

- 登録された電話番号が表示されます。

※ 音量／検索 を押して検索すると、登録した順に表示されます。(検索が一巡すると“ピピッ”と聞こえます。)

消 去

上記の確認操作で、消去したい電話番号を表示させ、消去ボタン を押す。

- “ピー”と鳴り、消去されました。次の番号が表示されますので、続けて消去することができます。

てきちゅうコールを設定／解除するには

左記の確認操作をした後、

設 定　用件／通録ボタン(ON)を押す。

- ガイドが聞こえ、指定した表示部の てきちゅうコール が点灯し、設定されました。

解 除　留守録ボタン(OFF)を押す。

- ガイドが聞こえ、指定した表示部の てきちゅうコール が消灯し、解除されました。

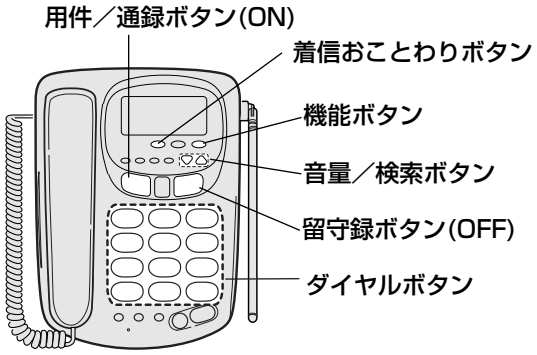
お知らせ

- てきちゅうコールを設定するとき、電話番号が登録されていなければ「登録されていません」と聞こえ、設定できません。電話番号を登録して、設定し直してください。
- 登録した電話番号を全て消去すると、てきちゅうコールは解除されます。

着信おことわり機能を使うには

あらかじめ電話番号を登録しておくと、その電話番号から電話がかかってきたときは、着信しないようにすることができます。かけてきた相手には呼び出し音が聞こえ続けます。
※10件の電話番号が登録できます。

しつこい電話は、“着信おことわり”でシャットアウト！



親機で電話番号を登録します

1 機能

機能ボタン を押す

2 着信おことわり

着信おことわりボタンを押す

3 機能

機能ボタン を押す

4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 #

登録したい電話番号を市外局番から押す

5 機能

機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

登録した電話番号からかかってきたときは

呼び出し音は鳴りません。

受話器をとり上げたときは、表示部に、相手の電話番号が表示され、着信おことわり が点滅します。このとき、消去ボタン を押すと登録されている電話番号は消去され、呼び出し音が鳴り始めます。受話器を戻し、再びとり上げると通話をすることができます。(電話番号を消去しないで通話をしたいときは、一度、受話器を戻し、着信おことわりの解除操作をしてください。)

※上記の操作をしないときは、相手が電話を切るまで電話は使えません。

お知らせ

- “4”の操作で“184”を登録すると、非通知でかかってきたすべての電話は着信されません。(一部の携帯電話やPHSは、着信する場合があります。)
- 電話番号を登録するとき、すでに10件登録されていれば「これ以上登録できません。」と聞こえます。(通話中に登録した場合は、古い順に消去されます。)
- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

通話中、または、通話終了後約5秒以内に着信おことわりボタン を押すだけで、表示されている電話番号を登録し、着信おことわりを設定することもできます。
※公衆電話・表示圏外・表示不可のときは登録できません。

着信おことわりを設定／解除するには

着信おことわりボタン を押した後、

設 定 用件／通録ボタン(ON)を押す。

- ガイドが聞こえ、表示部の 着信おことわり が点灯し、設定されました。

解 除 留守録ボタン(OFF)を押す。

- ガイドが聞こえ、表示部の 着信おことわり が消灯し、解除されました。

登録した電話番号の確認／消去

確 認

着信おことわりボタン を押した後、* を押す。

- 登録された電話番号が表示されます。

※ 音量／検索 ♡△ を押して検索すると、登録した順に表示されます。(検索が一巡すると“ピピッ”と聞こえます。)

消 去

上記の確認操作で、消去したい電話番号を表示させ、消去ボタン を押す。

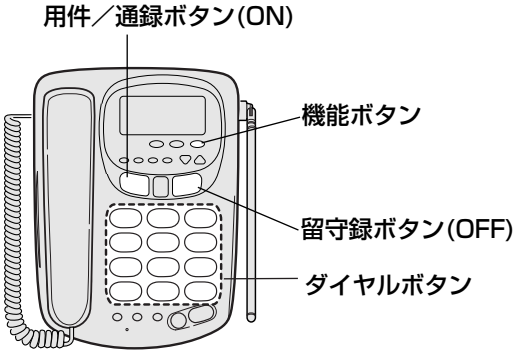
- “ピー”と鳴り、消去されました。次の番号が表示されますので、続けて消去することができます。

続けて電話番号を登録するには

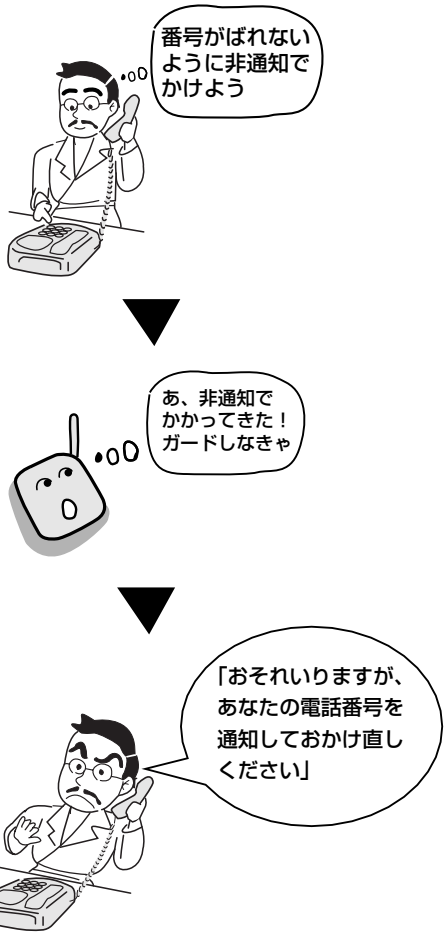
上記登録操作の“5”をした後、着信おことわり が点滅している間に“3”の操作から行ってください。

非通知ガード機能を使うには

非通知でかけてきた相手に、電話番号を通知してかけ直すよう、
あらかじめ録音されているメッセージで応対します。



非通知ガードを設定しておくと...



- あらかじめ録音されているメッセージで応対します。
- メッセージを1回再生した後、電話が切れます。

非通知ガードを設定／解除するには

1 機能ボタン　を押す

2 ダイヤルボタンを (1) 、(3) の順に押す

3 設 定　用件／通録ボタン(ON)　を押す

- ガイドが聞こえ、表示部の 非通知ガード が点灯し、設定されました。

解 除　留守録ボタン(OFF)　を押す

- ガイドが聞こえ、表示部の 非通知ガード が消灯し、解除されました。

非通知でかかってきたときは

呼び出し音は鳴りません。

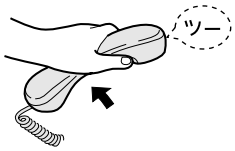
受話器をとり上げたときは、表示部の 非通知ガード が点滅します。電話機をお使いになりたい時は、非通知ガード の点滅が消えてからお使いください。

親機で電話をかける／受けるには

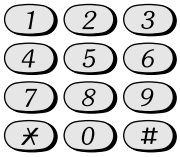
電話番号を表示してから電話をかけることができます。

電話をかけるには

1 受話器をとり上げる



2 電話番号を押す



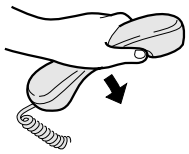
● 表示部に電話番号が表示されます。

3 通話をする

● 通話中は通話時間が表示されます。

通話が終わったら

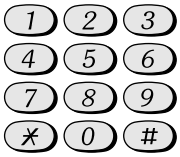
4 受話器を戻す



● 約5秒後に表示が消えます。

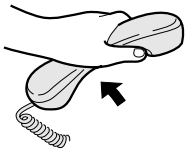
番号を表示させてからかけるには

1 電話番号を押す



● 表示部に電話番号が表示されます。

2 受話器をとり上げる



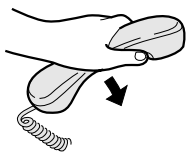
● 表示されている電話番号に電話をかけます。

3 通話をする

● 通話中は通話時間が表示されます。

通話が終わったら

4 受話器を戻す

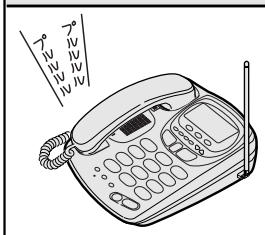


● 約5秒後に表示が消えます。

お知らせ

- α-LCR3（27ページ）を働かせないで、NTTの市外回線を指定して電話をかけるとき（例えば、市外の天気予報に電話をかけるときなど）は、電話番号を押す前に 0 0 0 0 を押してください。
- 表示されている通話時間はおおよその目安です。交換機によっては電話をかけたときの通話時間が表示されない場合があります。
- 通話料金の表示は、オンライン通信が終了しないと表示されません。（30ページ）

電話を受けるには



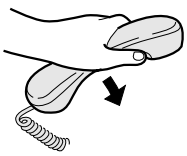
呼び出し音が鳴る

1 受話器をとり上げ通話をする

●通話中は通話時間が表示されます。

通話が終わったら

2 受話器を戻す



●約5秒後に表示が消えます。

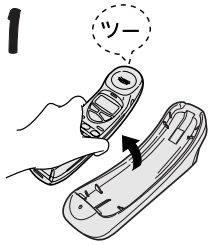
通話中の相手の声の大きさ（受話音量）、呼び出し音の大きさ(呼び出し音量)、呼び出し音の音質(呼び出し音質)を調節するときは、51、52ページをご覧ください。

子機で電話をかける／受けるには

電話番号を表示してから電話をかけることができます。

電話をかけるには

1 充電器からとり上げる



※または、外線／受話音量ボタンを押す。

2 電話番号を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

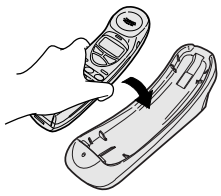
●表示部に電話番号が表示されます。

3 通話をする

通話が終わったら

4 充電器に戻す

※または、切ボタン を押す。



● 通話終了後、約5秒間通話時間が表示されます。

番号を表示させてからかけるには

1 待ち受け中に電話番号を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

●表示部に電話番号が表示されます。

2 外線／受話音量ボタンを押す

●表示されている電話番号に電話をかけます。

3 通話をする

通話が終わったら

4 切ボタン を押す

※または、充電器に戻す。

● 通話終了後、約5秒間通話時間が表示されます。

お知らせ

- α-LCR3（27ページ）を働かせないで、NTTの市外回線を指定して電話をかけるとき（例えば、市外の天気予報に電話をかけるときなど）は、電話番号を押す前に 0 0 0 0 を押してください。
- 表示されている通話時間はおおよその目安です。交換機によっては電話をかけてきたときの通話時間が表示されない場合があります。
- 通話料金の表示は、オンライン通信が終了しないと表示されません。（30ページ）

電話を受けるには

呼び出し音が鳴る

1 充電器からとり上げ、通話をする

※または、外線／受話音量ボタンを押す。

通話が終わったら

2 切ボタン　を押す

※または、充電器に戻す。

- 通話終了後、約5秒間通話時間が表示されます。

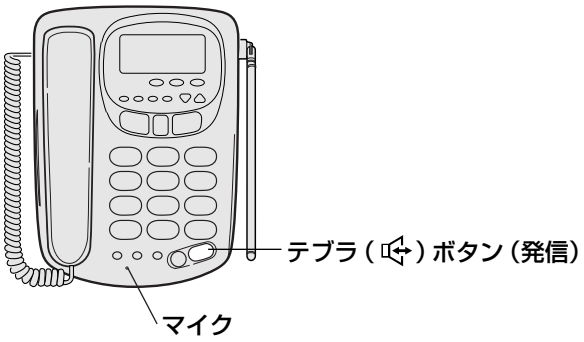
通話中の相手の声の大きさ（受話音量）、呼び出し音の大きさ(呼び出し音量)、呼び出し音の音質(呼び出し音質)を調節するときは、51、52ページをご覧ください。

手ぶらで電話をかける／受けるには

家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

※通話をするときは、マイクから約50cm以内をめやすにお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

※子機は充電器に置いていない状態でも手ぶらで通話をすることができます。



親機で

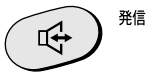
電話をかけるには

1 電話番号を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 ＃

●表示部に電話番号が表示されます。

2 テブラ（ ）ボタン（発信）を押す



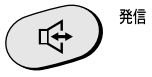
●表示されている電話番号に電話をかけます。

3 マイクに向かって通話をする

●通話中は通話時間が表示されます。

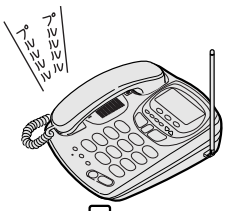
通話が終わったら

4 テブラ（ ）ボタンを押す



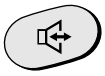
●約5秒後に表示が消えます。

電話を受けるには



呼び出し音が鳴る

1 テブラ（ ）ボタンを押す

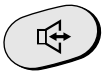


2 マイクに向かって通話をする

●通話中は通話時間が表示されます。

通話が終わったら

3 テブラ（ ）ボタンを押す



●約5秒後に表示が消えます。

※テブラ（ ）ボタン を押してから、ダイヤルすることもできます。

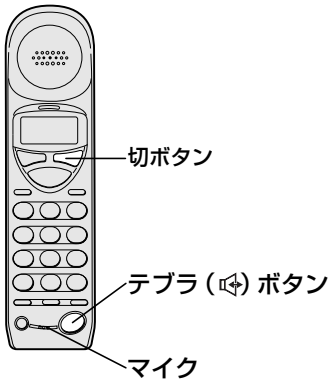
テブラ通話中の相手の声の大きさ（スピーカー音量）を調節するときは、52ページをご覧ください。

お知らせ

- 親機でテブラ通話中に受話器をとり上げると、受話器での通話になります。
- 受話器で通話中に、テブラ通話にかえたいときは、テブラ（ ）ボタン を押した後、受話器を戻してください。
- 親機の テブラ（ ）ボタン は点灯しません。

（テブラ通話）

テブラ通話について
- まわりの音が大きく騒がしいときは、相手の声が聞きとりにくくなります。テブラ通話は静かなところでお話しください。
- テブラ通話をするときは、相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。相手の話しが終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえることがあります。
- テブラ通話中に電話の相手がお待たせメロディーを流したとき、メロディーが聞きとりにくくなることがあります。



子機で

電話をかけるには

1 待ち受け中に電話番号を押す

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
＊ ⓪ ＃

●表示部に電話番号が表示されます。

2 テブラ（🔊）ボタンを押す

● 表示されている電話番号に電話をかけます。

3 マイクに向かって通話をする

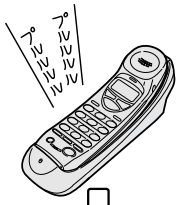
通話が終わったら

4 切ボタン を押す

※または、充電器に戻す。

●通話終了後、約5秒間通話時間が表示されます。

電話を受けるには



呼び出し音が鳴る

1 テブラ（🔊）ボタンを押す

2 マイクに向かって通話をする

通話が終わったら

3 切ボタン を押す

※または、充電器に戻す。

●通話終了後、約5秒間通話時間が表示されます。

※テブラ（🔊）ボタン を押してから、ダイヤルすることもできます。

オンフックモード

テブラ通話で時報や天気予報のサービスを聞いているときなど、スピーカーから聞こえる声が聞きとりにくくなることがあります。相手の声を聞くだけの場合は、下記の操作でオンフックモードに設定することをおすすめします。（こちらの声は相手に聞こえなくなります。）

親機……テブラ通話中に 留守録ボタン を2秒以上（“ピピッ”と鳴るまで）押す。
子機……テブラ通話中に テブラボタン を2秒以上（“ピピッ”と鳴るまで）押す。
※操作をするたびに、設定／解除をくり返します。通話を終わると、オンフックモードは解除されます。

お知らせ

- 子機でテブラ通話中に子機を耳に当てた通話にかえたいときは、外線／受話音量ボタン を押してください。充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器からとり上げてください。
- 子機を耳に当てて通話中にテブラ通話にかえたいときは、テブラ（🔊）ボタン を押してください。

音量／音質を調節するには

通話中の相手の声の大きさ（受話音量）を調節するには

※テブラ通話中の音量はスピーカー音量で調節してください。

親機

受話器で通話中に

音量／検索（△）ボタン を押すと 大 に、
音量／検索（▽）ボタン を押すと 標準 に、
調節できます。

※お買い上げ時は 標準 に設定されています。

子機

外線通話中に

外線／受話音量ボタン を押すたびに 標準 ⇔ 大 に調節できます。

※お買い上げ時は 標準 に設定されています。

お知らせ

- 内線通話、ドアホン通話の音量も調節できます。ただし、子機の受話音量は外線通話中に調節した音量です。

呼び出し音の大きさ（呼び出し音量）を調節するには

外線呼び出し音、内線呼び出し音、ドアホン呼び出し音の大きさを別々に調節できます。

親機

1 機能ボタン を押す

2 ダイヤルボタンを 2 、2 の順に押す

3 機能ボタン を押す

4 調節したい呼び出し音をダイヤルボタン（1 か 2 か 3 ）で押す

- 1 …… 外線
- 2 …… 内線
- 3 …… ドアホン

5 ダイヤルボタン（1 か 2 か 3 ）を押して音量を合わせる

- 1 …… 切
- 2 …… 小
- 3 …… 大

- 調節後の音量が鳴ります。
  （切のときは、“ピピッ”と鳴ります。）

※お買い上げ時は 大 に設定されています。

子機

1 機能ボタン を押す

2 ダイヤルボタンの 1 を押す

3 調節したい呼び出し音をダイヤルボタン（1 か 2 か 3 ）で押す

- 1 …… 外線
- 2 …… 内線
- 3 …… ドアホン

4 ダイヤルボタン（1 か 2 か 3 ）を押して音量を合わせる

- 1 …… 切
- 2 …… 小
- 3 …… 大

- 調節後の音量が鳴ります。
  （切のときは、“ピピッ”と鳴ります。）

※お買い上げ時は 大 に設定されています。

呼び出し音の音質をかえるには

外線呼び出し音、内線呼び出し音、ドアホン呼び出し音の音質を別々に調節できます。

親機

1 機能ボタン を押す

2 ダイヤルボタンを ② 、③ の順に押す

3 機能ボタン を押す

4 調節したい呼び出し音をダイヤルボタン（ ① か ② か ③ ）で押す

① …… 外線
② …… 内線
③ …… ドアホン

5 ダイヤルボタン（ ① か ② ）を押して音質を合わせる

① …… 低音
② …… 高音

● 調節後の音質が鳴ります。
※ お買い上げ時は 低音 に設定されています。

子機

1 機能ボタン を押す

2 ダイヤルボタンの ② を押す

3 調節したい呼び出し音をダイヤルボタン（ ① か ② か ③ ）で押す

① …… 外線
② …… 内線
③ …… ドアホン

4 ダイヤルボタン（ ① か ② か ③ ）を押して音質を合わせる

① ……低音
② ……標準
③ ……高音

● 調節後の音質が鳴ります。
※ お買い上げ時は 標準 に設定されています。

スピーカー音量を調節するには

スピーカーから聞こえる音量（テブラ通話中の相手の声、留守番機能を操作しているとき、ボタンを押したときの操作確認音など）を調節できます。

親機

テブラ通話中、または、留守番機能を操作しているときに

音量／検索（△）ボタン を押すたびに大きく、
音量／検索（▽）ボタン を押すたびに小さく、
8段階・切 に調節できます。
※お買い上げ時は、一番大きい音に設定されています。

お知らせ

● 内線通話、ドアホン通話の音量も調節できます。

子機

テブラ通話中

テブラ（ ）ボタン を押すたびに
標準 ⇔ 大 に調節できます。
※ お買い上げ時は 標準 に設定されています。

通話中、お待たせメロディーを流すには

通話中、相手に待っていただく間、メロディーを流すことができます。
※3曲の中からお好きなメロディーを選ぶことができます。
お買い上げ時は「華麗なる大円舞曲」に設定されています。

親機でお待たせメロディーを流すには

1 通話中に♫(保留)ボタンを押す

● メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

通話に戻すには

2 もう一度♫(保留)ボタン を押す

子機でお待たせメロディーを流すには

1 通話中に♫(保留)ボタンを押す

● メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

通話に戻すには

2 もう一度♫(保留)ボタン を押す
※または、外線／受話音量ボタン を押す。

メロディーが流れているとき……

親 機

● **受話器を戻しても電話は切れません。**
このとき、スピーカーからメロディーが聞こえます。
受話器を、とり上げると通話に戻ります。

子 機

● **充電器に戻したり、切ボタン を押しても電話は切れません。**
このとき、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。
充電器に戻したときは、とり上げると通話に戻ります。
切ボタン を押したときは、外線／受話音量ボタン を押すと通話に戻ります。
※子機を充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器からとり上げてもメロディーは止まりません。通話に戻すには、♫(保留)ボタン を押してください。

お知らせ

- **親機のスピーカーから約5分間メロディーを流し続けると、自動的に電話は切れます。約5分以内に通話に戻してください。**
- **親機のスピーカーからメロディーを流しているときに相手が電話を切ると、メロディーが止まり、電話が切れることがあります。**

親機でメロディーを選ぶには

1 機能ボタン　を押す

機能

2 ダイヤルボタンを
(2)、(1) の順に押す

(2)、(1)

3 機能ボタン　を押す

機能

4 設定したい曲を
ダイヤルボタンで押す

(1) か (2) か (3)

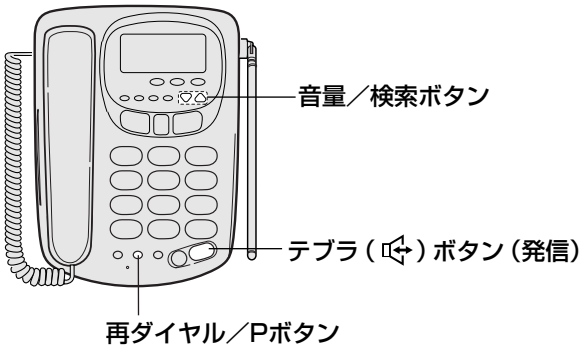
※再生中に (9) を押すと、次のお待たせメロディーにかわります。（1つ前のお待たせメロディーにかえたいときは (7) を押してください。）

● 選んだ曲を1回再生し、設定されました。

(1) …… 華麗なる大円舞曲
(2) …… 春の歌
(3) …… We wish you a Merry X'mas

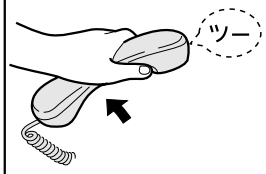
電話をかけ直すには（再ダイヤル）

相手が話し中や留守などで電話がつながらないとき、または、用件を言い忘れたときなど簡単な操作で同じ相手に電話をかけ直すことができます。
（親機は、最新のものから10件前まで、子機は1件、かけ直すことができます。）
※親機と子機は、別々の相手にかけ直すことができます。



親機でかけ直すには

1 受話器をとり上げる



2 再ダイヤル／Pボタンを押す

再ダイヤル/P

3 音量/検索 で再ダイヤルしたい電話番号を選ぶ

※過去10件まで記憶しています。

音量／検索

4 テブラ（ ）ボタン（発信）を押す

発信

●表示されている電話番号に自動的に電話をかけます。

表示させてからかけ直すには

1 再ダイヤル／Pボタンを押す

再ダイヤル/P

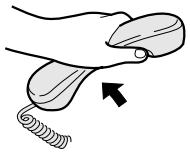
※最新のものを表示します。

2 音量/検索 で再ダイヤルしたい電話番号を選ぶ

音量／検索

※過去10件まで記憶しています。
※検索が一巡すると“ピピッ”と聞こえます。

3 受話器をとり上げる



●表示されている電話番号に自動的に電話をかけます。

お知らせ

- 再ダイヤルできる電話番号は、最大16桁です。
- 通話中に ダイヤルボタン を押すと、次に再ダイヤルをするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがあります。

再ダイヤル番号を消去するには　ー親機ー

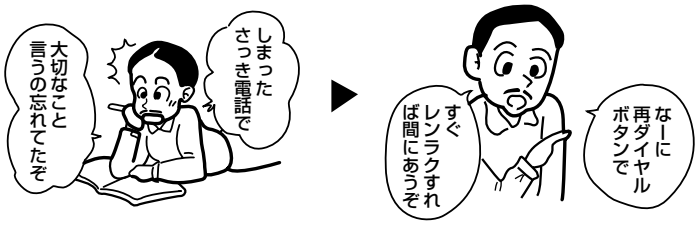
再ダイヤル番号を1件ずつ消すことができます。

1 再ダイヤル／Pボタン　を押す

2 音量/検索 で消したい再ダイヤル番号を選ぶ

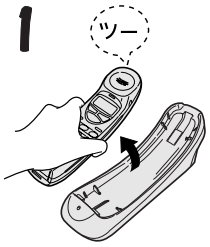
3 消去ボタン　を押す

●“ピー”と鳴り消去されました。次の再ダイヤル番号が表示されますので、続けて消去することができます。
終了するには ♫（保留）ボタン（取消）を押してください。



子機でかけ直すには

1 充電器からとり上げる



※または、外線／受話音量ボタン を押す。

2 再ダイヤル／Pボタンを押す

再ダイヤル／P

●子機で最後にかけた電話番号に自動的に電話をかけます。

表示させてからかけ直すには

1 待ち受け中に再ダイヤル／Pボタンを押す

再ダイヤル／P

2 外線／受話音量ボタンを押す

※または、充電器からとり上げる。

外線
受話音量

●子機で最後にかけた電話番号に自動的に電話をかけます。

再ダイヤル番号を他の人に知られたくないときは　ー子機ー

一度電話を切った後で次の操作をすると、再ダイヤル／Pボタン を押しても相手につながりません。

1 充電器からとり上げるか、外線／受話音量ボタン を押す

2 ダイヤルボタン(⓪～⑨)のいずれかを押す

3 充電器に戻すか、切ボタン を押す

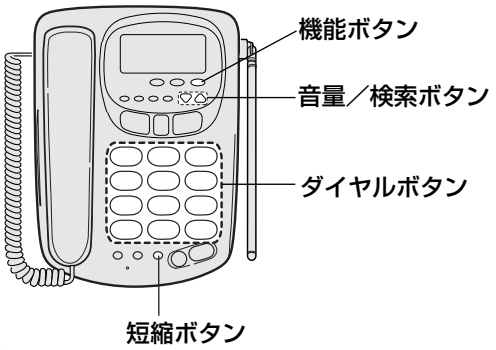
短縮ダイヤルで電話をかけるには

あらかじめ、よくかける相手の電話番号を登録しておくと、簡単な操作で検索し、電話をかけることができます。

※親機は30件の電話番号を、10件ずつ、3つのグループに登録できます。

※子機は10件の電話番号を登録できます。

※登録した電話番号を早見表に記入しておくと便利です。（106、108ページ）



1 親機で登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 短縮ボタン を押す

短縮

3 機能ボタン を押す

機能

4 登録したい電話番号を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 #

5 機能ボタン を押す

機能

6 登録したいダイヤルボタンを押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 #

- 登録した電話番号が聞こえ、登録されました。

お知らせ

- 受話器をとり上げてから電話をかけるには、かけたい電話番号を表示させ、テブラ（ ）ボタン（発信）を押してください。
- 最大16桁登録できます。＊、#、再ダイヤル／Pボタン も1回につき1桁と数えます。表示部には［H］［ロ］［P］と表示されます。登録した電話番号を確認したときは、それぞれ「アスタリスク」「シャープ」「ポーズ」と聞こえます。

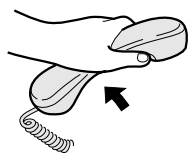
2 電話をかけるには

1 短縮ボタン を押す

短縮

2 1 2 3 / 4 5 6 / 7 8 9 / ＊ 0 # 左記の“6”で押した番号をダイヤルボタンで押す

※音量／検索 で検索することができます。

3  受話器をとり上げる

※または、テブラ（ ）ボタンを押す。

- 表示されている電話番号に自動的に電話をかけます。

続けて電話番号を登録するには

左記登録操作の“6”をした後、“3”の操作から行ってください。

※“3”の操作は“6”の操作終了後、約10秒以内に行ってください。

グループ1 ： 0 ～ 9

グループ2 ： ＊ 0 ～ ＊ 9

グループ3 ： # 0 ～ # 9

※ 音量／検索 で検索したときは、グループ1から順に表示されます。

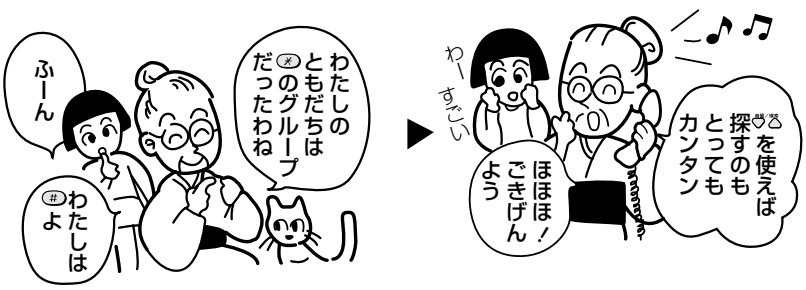
親機に登録した電話番号を確認／消去するには

確 認 登録操作の“1”～“2”をした後、＊ を押し、確認したい短縮番号を押す。

- ガイドが聞こえ、登録された電話番号が表示されます。

消 去 上記の確認操作で消去したい番号を表示させ、消去ボタン を押す。

- ガイドが聞こえ、消去されました。次の番号が表示されますので、続けて消去することができます。



1 子機で登録します

1 登録したい電話番号を押す

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
＊⓪＃

2 機能ボタン を押す

機能

3 短縮ボタン を押す

短縮

4 登録したいダイヤルボタン(⓪ ～ ⑨)を押す

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⓪

● “ピー” と鳴り、登録されました。

2 電話をかけるには

1 短縮ボタン を押す

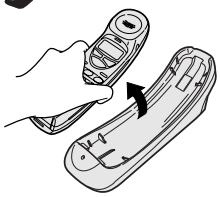
短縮

2 ダイヤルボタン (⓪ ～ ⑨)のいずれかを押す

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⓪

● 登録されている電話番号が表示されます。

3 充電器からとり上げる



※または、外線／受話音量ボタンを押す。

● 表示された電話番号に自動的に電話をかけます。

子機に登録した電話番号を消去するには

1 機能ボタン を押す

2 短縮ボタン を押す

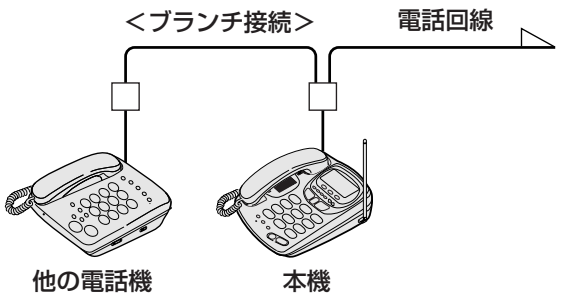
3 取り消したい ダイヤルボタン(⓪ ～ ⑨) を押す

● “ピー” と鳴り、消去されました。

他の電話機を接続しているとき（自動保留解除）

１つの電話回線に他の電話機を接続(ブランチ接続)しているとき、自動保留解除を使って、
電話をまわすことができます。

α-LCR3は、ブランチ接続された
他の電話機では利用できません。



★★★ ご注意 ★★★

- ナンバー・ディスプレイをご利用のとき、他の電話機で電話を受けるには、短い呼び出し音が1～2回鳴ったあと、通常の呼び出し音に変わってから受話器をとり上げてください。
- 他の電話機で受けた電話を子機で受けるときは、必ず子機の 外線／受話音量ボタン を押してから通話をしてください。押さないで通話を受けると、外線／受話音量ボタン が点滅し、“ピーピ、ピーピ…”と警告音が鳴り、電話は切れます。
- 他の電話機の種類によっては、この機能が働かないことがあります。

親機から他の電話機へ電話をまわすには

1 通話中に親機の ♫(保留)ボタン を押す
- 電話の相手にメロディーが流れます。

2 受話器を戻す
- 親機のスピーカーからメロディーが流れます。

3 他の電話機の受話器をとり上げる
- メロディーは止まり、他の電話機で通話ができます。

子機から他の電話機へ電話をまわすには

1 通話中に子機の ♫(保留)ボタン を押す
- 電話の相手にメロディーが流れます。

2 充電器に戻すか 切ボタン を押す
- 子機は切れ、親機のスピーカーからメロディーが流れます。

3 他の電話機の受話器をとり上げる
- メロディーは止まり、他の電話機で通話ができます。

キャッチホン／各種サービスを利用するには

『キャッチホン』サービスの利用

キャッチホンサービスのご利用については、最寄りのＮＴＴの支店・営業所にお申し込みください。
（毎月、基本料金が必要です。）

1 通話中に電話がかかってくると、
キャッチホンの信号音が入る

2 キャッチ／クリアボタン を押すと、
新しくかかってきた人に
つながります

3 元の相手に戻すときは、もう一度
キャッチ／クリアボタン を押す

お知らせ

- キャッチ／クリアボタン はＮＴＴの『キャッチホン』サービス（ＮＴＴと契約が必要）を利用するためのボタンです。キャッチホンの利用以外に キャッチ／クリアボタン を押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 『キャッチホン』サービスをご利用の場合、キャッチ／クリアボタン を押して新しくかかってきた人につながるまで、多少時間がかかることがあります。

各種サービスの利用

プッシュ（トーン）回線をお使いの場合は
この項目は必要ありません。

回転ダイヤル回線でも、一時的にプッシュ（トーン）信号に切り替わり、チケット予約やポケットベルなどのサービスを利用することができます。

1 相手先へ電話をかける

2 相手につながりテレホンサービスの
メッセージが聞こえます

3 トーン（ ＊ ）ボタンを押す

4 各サービス先の指示にしたがい、
操作を行なう

お知らせ

- トーンボタン を使ってもサービスを受けられない場合は、サービス先へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、元の回転ダイヤル信号に戻ります。

構内交換機に接続してお使いのときは

外線に電話をかけるとき、再ダイヤル／Ｐ（ポーズ）ボタン を使うと便利です。
※ 構内交換機に接続して使用している場合、α-LCR3は利用できません。α-LCR3を解除してください。（31ページ）
※ この電話機は、使用している電話回線の種類を自動的に選択する回線自動設定機能がついていますが、交換機やホームテレホンシステムの種類によっては、正しく選択されないことがあります。このときは、ご自分で合わせてください。（22ページ）

1 外線につなぐ番号（例えば0か9）を押す

2 再ダイヤル／Ｐ（ポーズ）ボタン を押す

※発信音“ツー”が聞こえるまでの間（約4秒間）を自動的にとってくれます。
（1回押すと約4秒、2回で約8秒……）

3 続けて相手の電話番号を押す

お知らせ

- 外線につなぐ番号を押したあとに、再ダイヤル／Ｐボタン を押すことで、次に電話をかけるとき再ダイヤルが使えます。また、短縮ダイヤル、マルチ転送の電話番号も登録できます。
- 交換機やホームテレホンシステムによっては、操作方法が異なる場合があります。また、マルチ転送が正しく働かなかったり、通話時間や通話料金が表示されない場合があります。

親機と子機で通話をするには

親機から子機を呼び出すには

1 子機ボタン を押す

※呼び出しを途中でやめるには、もう一度 子機ボタン を押す。

子機 1 か 2 か 3

子機ボタン

子機 1 を押すと……子機1を

2 を押すと……子機2を

3 を押すと……子機3を

呼び出します

子機を呼び出す

2 相手の声が聞こえたらマイクに向かって通話をする

通話が終わったら

3 子機ボタン のいずれかを押す

子機 1 か 2 か 3

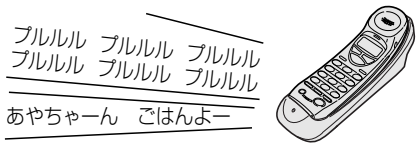
子機を呼び出したとき

子機の設定により呼び出し方が異なります。

（66ページ）

声による呼び出し（内線ボイスコール）

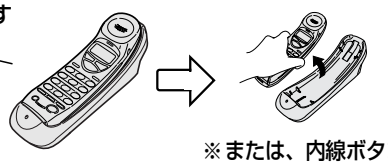
呼び出し音が2回鳴り終わると自動的につながります



呼び出し音による呼び出し

最大約20秒間呼び出します

プルルル
プルルル
プルルル



応答するには

※または、内線ボタンを押す

内線通話中に電話がかかってきたときは

親機と子機から呼び出し音が聞こえます。

親機で電話を受けるとき：

- テブラ通話中は 子機ボタン のいずれかを押し、受話器をとり上げる
- 受話器で通話中は受話器を戻し、再びとり上げる

子機で電話を受けるとき：

外線／受話音量ボタン を押す

※電話をまわすとき(63ページ)や、子機のダイヤル面を下に向けて充電器に置いているときは、呼び出し音で呼び出します。

※内線呼び出し音量を 切 に設定しているときは、内線ボイスコールは働きません。呼び出されたときは 内線ボタン が点滅しますので、約20秒以内に充電器からとり上げるか 内線ボタン を押してください。

お知らせ

- 親機、または、子機でテブラ通話中(内線通話中)に、耳に当てた通話にかえるには：
  - 親機 …… 受話器をとり上げる
  - 子機 …… 充電器からとり上げる
  - ※子機を充電器に置いていないときは、耳に当てた通話にかえることはできません。

（内線通話）

子機から親機を呼び出すには

1 内線ボタン を押す

※呼び出しを途中でやめるには、切ボタン を押す。

内線

親機を呼び出す

2 相手の声が聞こえたらマイクに向かって通話をする

通話が終わったら

3 切ボタン を押す

※または、充電器に戻す。

切

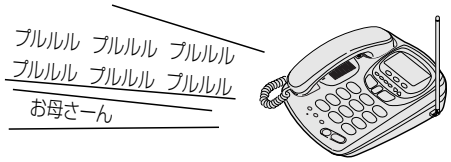
親機を呼び出す

親機を呼び出したとき

親機の設定により、呼び出し方が異なります。
（66ページ）

声による呼び出し（内線ボイスコール）

呼び出し音が2回鳴り終わると
自動的につながります



呼び出し音による呼び出し

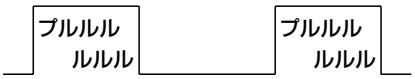
最大約20秒間
呼び出します

応答するには

※または、子機ボタン のいずれかを押す

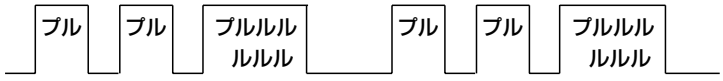
呼び出し音について

電話がかかってきたときの呼び出し音



内線通話／保留転送のときの呼び出し音

子機間転送のときの呼び出し音

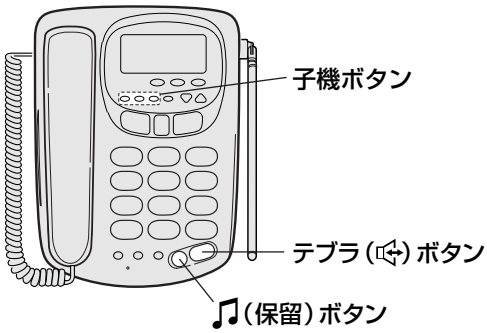


※電話をまわすとき(64ページ)は、呼び出し音で呼び出します。

※内線呼び出し音量を 切 に設定しているときは、内線ボイスコールは働きません。呼び出されたときは表示部の 内線 が点滅しますので、約20秒以内に受話器をとり上げるか 子機ボタン のいずれかを押してください。

外からかかってきた電話をまわすには

外からかかってきた電話を親機や子機にまわすことができます。



親機から子機にまわすには

1 通話中に 子機ボタン を押す

子機 1 か 2 か 3

※呼び出しを途中でやめるには、もう一度 子機ボタン を押す。

●電話の相手にメロディーが流れます。

子機ボタン

子機 1 を押すと……子機1へ

2 を押すと……子機2へ

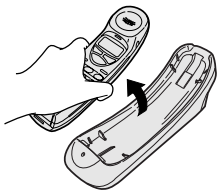
3 を押すと……子機3へ

まわせます

子機を最大約20秒間呼び出します
※内線ボイスコールはできません

※子機の内線呼び出し音量を“切”に設定しているときは、内線ボタン が点滅しますので、約20秒以内に充電器からとり上げるか 内線ボタン を押してください。

20秒間呼び出してもつながらない時は、自動的に電話の相手に戻ります。

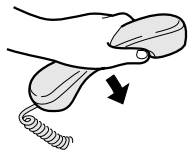


子機を充電器からとり上げる

※または、内線ボタン を押す。

2 内線通話で電話をまわすことを伝える

3 受話器を戻す



※テブラ通話をしているときはテブラ(🔊)ボタン を押す。

●メロディーが止まり、子機で通話ができます。

こんなまわし方もあります

自分一人で子機にまわすことができます

1 通話中に ♫(保留)ボタン を押す

●電話の相手にメロディーが流れます。

2 受話器を戻す

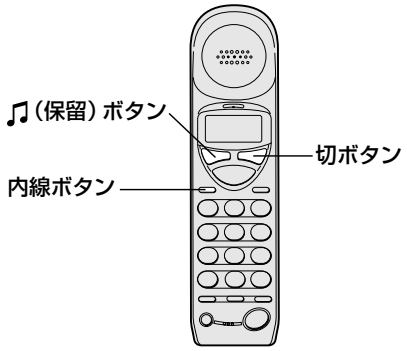
●スピーカーからメロディーが聞こえます。

3 子機のところへ行き、子機を充電器からとり上げる

※または、外線／受話音量ボタン を押す。

●メロディーが止まり、子機で通話ができます。

（保留転送）



子機から親機にまわすには

1 通話中に 内線ボタン を押す

内線

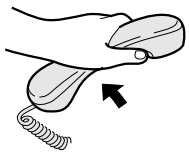
※呼び出しを途中でやめるには、外線／受話音量ボタン を押す。

●内線ボタン と 外線／受話音量ボタン が点滅し、電話の相手にメロディーが流れます。

親機を最大約20秒間呼び出します
※内線ボイスコールはできません

※親機の内線呼び出し音量を“切”に設定しているときは、表示部の 内線 が点滅しますので、約20秒以内に受話器をとり上げるか 子機ボタン のいずれかを押してください。

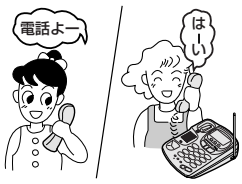
20秒間呼び出してもつながらない時は、自動的に電話の相手に戻ります。



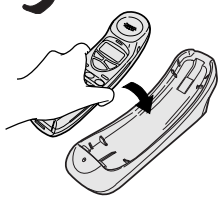
親機の受話器をとり上げる

※または、子機ボタン のいずれかを押す。

2 内線通話で電話をまわすことを伝える



3 子機を充電器に戻す



※または、切ボタン を押す。

●メロディーが止まり、親機で通話ができます。

こんなまわし方もあります

自分一人で親機にまわすことができます

1 通話中に ♫（保留）ボタン を押す

●外線／受話音量ボタン が点滅し、電話の相手にメロディーが流れます。

2 子機を充電器に戻す

※または、切ボタン を押す

●外線／受話音量ボタン が消灯し、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。

3 親機のところへ行き、親機の受話器をとり上げる

●メロディーが止まり、親機で通話ができます。

外からかかってきた電話をまわすには（子機間転送）

外からかかってきた電話を子機どうしでまわす(子機間転送)ことができます。
※子機どうしで通話(子機間通話)をすることはできません。

子機から他の子機にまわすには

1 通話中に ♫(保留) ボタン を押す

●電話の相手にメロディーが流れます。

2 ダイヤルボタンで子機番号を押す

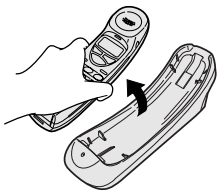
① か ② か ③

※呼び出しを途中でやめるには、外線／受話音量ボタン を押す。

子機番号
① を押すと……子機1へ
② を押すと……子機2へ
③ を押すと……子機3へ
まわせます

他の子機を最大約20秒間呼び出します
※内線ボイスコールはできません

20秒間呼び出してもつながらない時は、自動的に呼び出し音が止まります。
外線／受話音量ボタン を押すと電話の相手に戻ります。



他の子機を充電器からとり上げる

※または、外線／受話音量ボタン を押す。

●メロディーが止まり、他の子機で通話ができます。

こんなまわし方もあります

自分一人で他の子機にまわすことができます

1 通話中に ♫(保留) ボタン を押す

●外線／受話音量ボタン が点滅し、電話の相手にメロディーが流れます。

2 子機を充電器に戻す

※または、切ボタン を押す
●外線／受話音量ボタン が消灯し、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。

3 他の子機のところへ行き、充電器からとり上げる

●メロディーが止まり、他の子機で通話ができます。

内線通話の呼び出し方法をかえるには

親機、または、子機を呼び出す方法には2種類(声による呼び出し／呼び出し音による呼び出し)あります。
※お買い上げ時は、“声による呼び出し（内線ボイスコール)”に設定されています。

“呼び出し音による呼び出し”にかえるには ※呼び出される側で設定します。

親機をかえるには

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (2) 、(5) の順に押す

(2) 、(5)

3 機能ボタン を押す

機能

4 ダイヤルボタンの (0) を押す

(0)

● “ピー”と鳴り、設定されました。

子機をかえるには

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンの (3) を押す

(3)

3 ダイヤルボタンの (0) を押す

(0)

● “ピー”と鳴り、設定されました。

“声による呼び出し(内線ボイスコール)”に戻すには

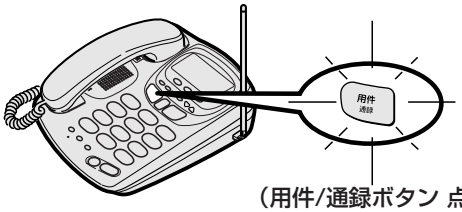
上記と同じ手順で、親機は“4”の操作で (0) のかわりに (1) を押す。
子機は“3”の操作で (0) のかわりに (1) を押す。

留守番電話のしくみ

1 留守録音にしておくと…

70ページ

2 用件が録音されると



（用件/通録ボタン 点滅）

3 帰宅したときに聞くことができます

72ページ

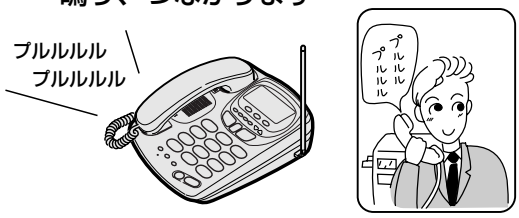
- 外出先から聞くこともできます。（76ページ）

録音がいっぱいになると

相手の用件を録音中に録音がいっぱいになったときは「録音がいっぱいです」と聞こえ、電話は自動的に切れます。
応答メッセージは“応答専用”の固定応答メッセージにかわります。
相手の用件は録音できません。
※再び用件を録音するには、いらない録音内容を消してください。（69、72、76ページ）

留守中にはこんなことをしています

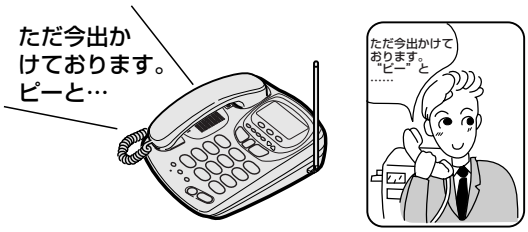
1 電話がかかると、呼び出し音が5回鳴り、つながります



- 用件が録音されたときや“応答専用”のときは2回でつながります。

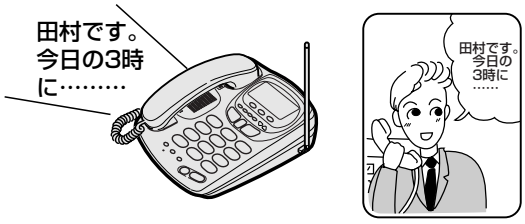
※つながるまでの呼び出し音の回数をかえるには74ページ。

2 応答メッセージを流します



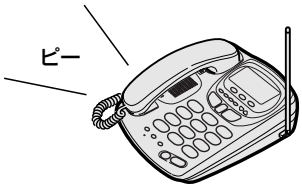
※応答メッセージを選ぶには、70ページ。
※自分で応答メッセージをつくりたいときは69ページ。

3 相手の用件を録音します



- 用件を録音できる時間をかえることができます。“応答専用”のときは録音しません。（68ページ）

4 相手が電話を切ると、数秒後に録音を終了します



- タイムスタンプで録音された日付と時刻がわかります。（25ページ）

留守録音の設定をする前に

録音時間を合わせます

相手の用件を録音する、1件あたりの時間を3種類にかえることができます。
通常は“5分”での使用をおすすめします。（お買い上げ時は“5分”に設定されています。）

“5分” ・・・最大5分間録音できます。
- 相手が電話を切ると、数秒後に録音を終了します。
- 録音が5分を過ぎると、自動的に録音を終了して電話を切ります。
- 約10秒間、相手が何も話さなかったときは自動的に録音を終了して電話を切ります。

※電話回線の状態や、周囲の雑音等で正しく働かないことがあります。構内交換機やホームテレホンシステムに接続してお使いのときも、正しく働かないことがあります。そのときは、“30秒”に合わせてお使いください。

“30秒” ・・・30秒間録音できます。
- 30秒以内に相手が電話を切っても、30秒間録音します。
- 録音が30秒を過ぎると、自動的に録音を終了して電話を切ります。
- 相手が何も話さなかったときも、30秒間録音します。

“応答専用” ・・・相手の用件は録音しません。
- 応答メッセージを流し終わると、自動的に電話を切ります。

親機で録音時間を合わせます

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (2)、(0) の順に押す

(2)、(0)

3 機能ボタン を押す

機能

4 録音時間をダイヤルボタンで選ぶ

(1) か (2) か (3)

(1) ・・・・・・ 応答専用
(2) ・・・・・・ 5分
(3) ・・・・・・ 30秒

- “ピー”と鳴り、設定されました。

録音できる時間は

およそ14分録音できます。
（用件／通話録音／自作応答メッセージの合計録音時間）

※ゆっくり話した時間が多ければ、14分以上録音できることもあります。また、早口で話した時間が多ければ、14分録音できないこともあります。

※音楽などは録音しないでください。
雑音が入ったり、音質が悪くなります。

録音できる件数は

- 用件と通話録音 …… 最大30件
- 自作応答メッセージ …… 最大3種類

- 用件と通話録音の合計件数が表示部に表示されます。

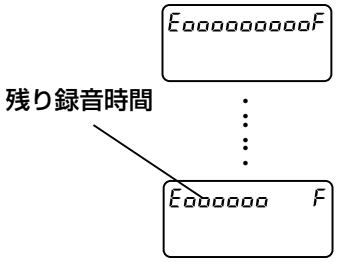
※録音されていないときは、件数は表示されません。

※録音がいっぱいになると、件数いっぱいまで録音できません。

録音量の表示について

用件／通話録音／自作応答メッセージの録音時間の残量を表示します。

留守録音を設定するときや自作応答メッセージなどを録音するときに
E ～ F の間に9つの ▯ に分かれて表示されます。



録音開始～約1分30秒程度までは、F の方から1つ消灯します。
それ以降は約1分30秒程度録音されるたびに1つずつ消灯していきます。

応答メッセージをつくるには（自作応答メッセージ）

留守録音に設定すると、自分で録音した応答メッセージ（自作応答メッセージ）で応対します。
あらかじめ録音されている応答メッセージ（固定応答メッセージ）での応対を選ぶこともできます。
※最大3種類の応答メッセージをつくることができます。

親機で録音します

1 留守録ボタン を2秒以上押す

● 残りの録音量が表示されます。

“ピッピッ”と鳴ったら

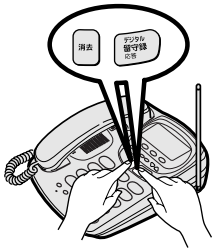
2 マイクに向かって応答メッセージを話す
（最大約14分）

話し終わったら

3 留守録ボタン を押す

● ガイドが聞こえ、録音されました。

すべての自作応答メッセージを消すには（全消去）



消去ボタン を押したまま 留守録ボタン を押す

● ガイドが聞こえ、すべての自作応答メッセージが消去されました。

自作応答メッセージを1件ずつ消すには（部分消去）

消したい応答メッセージの再生中に 消去ボタン を押す

● ガイドが聞こえ、消去された後、次の応答メッセージを再生します。

※誤って 消去ボタン を押したときは、留守録ボタン が点滅している間に 留守録ボタン を押すと、消えません。

お知らせ

● 録音中に間違えたときは、間違えた応答メッセージを消してから録音し直してください。

◆自作応答メッセージ例◆

相手の用件を録音するとき（留守録音）

例）「ただ今外出しています“ピー”と鳴りましたらご用件をどうぞ。」

●録音時間を“5分”か“30秒”にするときは、このような応答メッセージを録音してください。

相手の用件は録音しないとき（応答専用）

例）「ただ今出かけております。3時頃戻りますので、またお電話ください。」

●録音時間を“応答専用”にするときは、このような応答メッセージを録音してください。

自作応答メッセージを確認するには（留守録音の設定）

留守録ボタン を押す

● 応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。

※留守録音に設定したくないときは、もう一度、留守録ボタン を押す。

※応答メッセージを選ぶには70ページをご覧ください。

留守録音の設定

あらかじめ録音されている固定応答メッセージを使えば、すぐに留守録音に設定できます。
※自分で応答メッセージをつくりたいときは、69ページをご覧ください。
※自動的に留守録音を設定することもできます。（タイマー留守録音：83ページ）

留守録音に設定するには

留守録ボタン を押す

- 留守録ボタン が点灯し、応答メッセージを再生します。

お知らせ

- 留守録音に設定していないときでも、呼び出し音が15回鳴ると自動的に電話がつながり、“応答専用”の固定応答メッセージが流れます。相手の用件は録音しません。（電話の相手には通話料金がかかります）この動作を防ぐには、“0”で始まる暗証番号を登録してください。（26ページ）

留守録音を解除するには

留守録ボタン を押す
- 留守録ボタン が消灯します。

◆応答メッセージを再生後、こんな声が聞こえたら◆

- **「録音時間、残りわずかです」**
  ……残りの録音できる時間が約1分30秒以内のとき
- **「録音がいっぱいです」**
  ……録音が14分いっぱいに録音されているとき
- **「これ以上録音できません」**
  ……用件が30件録音されているとき
- **「応答専用です」**
  ……録音時間が“応答専用”のとき

応答メッセージを選ぶには

69ページで作った自作応答メッセージ（3種類）と、あらかじめ録音されている固定応答メッセージ（2種類の男性と女性）の中から選びます。

留守録ボタン を押し、応答メッセージを再生中に 9 を押す。

次の応答メッセージにかわります（1つ前の応答メッセージにかえたいときは、7 を押す。）

※選んだ応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。

順序

※自作3 ➡ 自作2 ➡ 自作1 ➡ ※固定（女性） ➡ 固定（男性）

※固定：あらかじめ録音されている応答メッセージ
※自作：自分で録音した応答メッセージ

◆固定応答メッセージについて◆

相手の用件を録音するとき（留守録音）

「ただ今出かけております“ピー”と鳴りましたらご用件をお話しください。」（女性／男性）

- 録音時間を**“5分”**か**“30秒”**にしたとき。

相手の用件は録音しないとき（応答専用）

「ただ今出かけております。また、お電話ください。」（女性／男性）

- 録音時間を**“応答専用”**にしたとき。

※録音がいっぱいになったときも、自動的にこの応答メッセージに切り替わります。

応用機能（居留守／スキップ録音）

居留守機能を使うには　－親機のみ－

◆留守録音に設定しているとき◆

相手の声を確かめてから電話に出ることができます。

受話器をとり上げると通話ができます。
※または、テブラ（ ）ボタン を押す。
●録音は止まります。

※電話に出たくないときは、そのままにしておくと、用件を録音した後、電話は切れます。

◆留守録音に設定していないとき◆

電話がかかってきたとき、すぐに留守録音で応対することができます。

1 呼び出し音が鳴っている間に、留守録ボタン を押す
- ●応答メッセージが聞こえます。
- ※電話の相手には呼び出し音が聞こえ続けます。

2 応答メッセージの再生中に (7) か (9) を押して、応答メッセージを選ぶ

3 留守録ボタン を押し、応答メッセージを止める
- ●電話がつながり、選んだ応答メッセージで応対します。
- ※74ページで登録した回数分の呼び出し音が聞こえた後で、電話がつながります。

スキップ録音

応答メッセージを最後まで聞かずに、用件が録音できます。

●急いでいるときや、親しい人に操作方法を教えてあげると便利です。

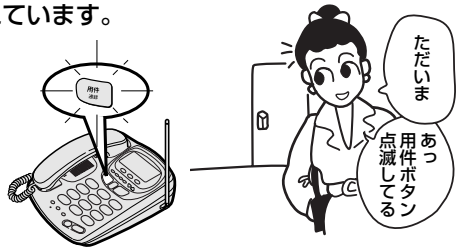
1 応答メッセージが聞こえたら (0) を押す
- ● 応答メッセージが止まります。

2 “ピー”と聞こえたら、用件が録音できます

※応答専用（68ページ）のときに、(0) を押すと“ピー”と鳴り、電話は切れます。

帰宅後、用件を聞くには／消すには（再生／消去）

用件（通話録音）が録音されていると、
用件／通録ボタン が点滅しています。
また、表示部には録音件数が表示されています。



用件を聞くには（再生）

用件／通録ボタン を押す

- 用件／通録ボタン が点灯し、録音件数が聞こえた後、用件を再生します。再生後、録音された日付と時刻が聞こえます。表示部には、相手の電話番号（ナンバー・ディスプレイ契約時）が表示されます。

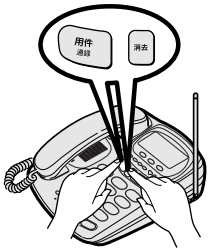
再生中

用件を再生中に…

- 遅く聞くには（低速再生）‥ (4) を押す
- 早く聞くには（高速再生）‥ (6) を押す
  （押すたびに速さがかわります。）
- 通常の速さに戻すには…… (5) を押す
- 次の用件に
  飛びこすには…… (9) を押す
- 聞いている用件の
  最初から聞くには…… (7) を押す
- １つ前の用件に
  飛びこすには…… 「用件○」と聞こえている間に (7) を押す
- 再生を止めるには……用件／通録ボタンを押す

用件／通録ボタン の点滅が消えます
※全消去をしないと 用件／通録ボタン の点滅は消えません。

すべての用件を消すには（全消去）



消去ボタン を押したまま
用件／通録ボタン を押す

- ガイドが聞こえ、すべての用件が消去されました。

用件を１件ずつ消すには（部分消去）

消したい用件の再生中に、
消去ボタン を押す

- ガイドが聞こえ、消去された後、次の用件を再生します。

※誤って、消去ボタン を押したときは、用件／通録ボタン が点滅している間に 用件／通録ボタン を押すと、消えません。

お知らせ

- 通話録音（82ページ）も用件と一緒に再生／消去されます。
- 用件の再生操作をしたとき録音されていなければ「録音されていません」と聞こえます。
- 外出先から用件を再生／消去することもできます。（76ページ）

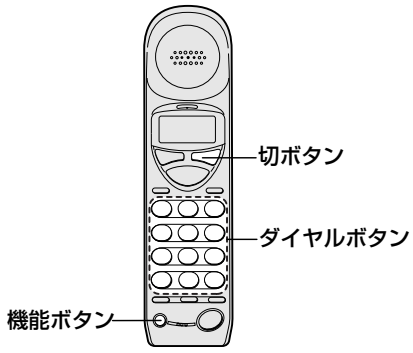
再生速度の調節（低速再生・高速再生）

用件の再生速度を調節することができます。（7段階）
用件を再生中に (4) を押すたびに1段階遅くなり、(6) を押すたびに1段階早くなります。
低速再生中、または、高速再生中に (5) を押すと、通常の速さに戻ります。

遅い ← 0.50倍速 | 0.75倍速 | 1.00倍速（通常の速さ） | 1.25倍速 | 1.50倍速 | 1.75倍速 | 2.00倍速 → 早い

子機のリモート操作について（子機リモート）

子機からも留守録音の設定／解除や用件の再生／消去をすることができます。
子機をリモートモードにした後、ダイヤルボタンで操作します。



子機でリモート操作をするには

1 待ち受け中に機能ボタン　を2秒以上押す

機能

（内線ボタン　が点灯するまで指をはなさないでください。）

●リモートモードになります。

内線ボタンが点灯したら

2 ダイヤルボタンで操作する

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(*) (0) (#)

※“ピッ”と鳴る音を確認しながらゆっくり押してください。
（ボタンを押すときの“ピッ”と間違えないようにご注意ください。）

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作をしなければ、切ボタン　を押すか、充電器に戻す

●操作をしなければ約10秒後に“ピピピピピ”「リモートを終わります」と聞こえます。

用　件	聞　く	(#)（用件のみ）
	聞　く	(1)、(#)（用件、タイムスタンプ、相手の電話番号）
	消　す（部分消去）	再生中 (#) ➡ (0)、(0)
	消　す（全消去）	再生後 (0)、(0)
再生速度	遅　い	再生中 (4)
	早　い	再生中 (6)
	通　常	再生中 (5)
飛びこし再生	⏮	再生中 (7)
	⏭	再生中 (9)
留守録音	設　定	(*)、(*)
	解　除	(*)、(*)

お知らせ

●用件の全内容（用件、タイムスタンプ、相手の電話番号）が聞けるのは、ナンバー・ディスプレイ契約時です。

お知らせ

●リモートモードにすると「用件○件です」「リモートをどうぞ」と聞こえます。約5秒間操作をしなければ自動的に用件を再生します。
用件の録音がなければ録音件数のかわりに「用件は録音されていません」と聞こえます。
●間違ったリモート操作ボタンを押したときは“ピピピピピ”「もう一度リモートをどうぞ」と聞こえます。
10回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

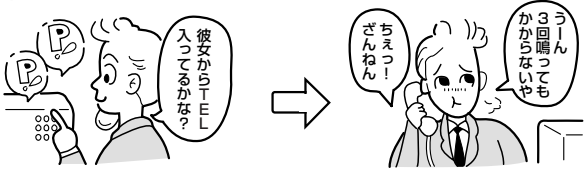
呼び出し音の回数をかえるには

留守録音に設定しているとき、電話がつながるまで(応答メッセージが聞こえるまで)の呼び出し音の回数を2～9回にかえることができます。
※お買い上げ時は、5回(用件が録音されているときは2回)でつながります。

外出先から用件の有無を確かめるには(トールセーバー)

自宅に電話をかけ、つながるまで(応答メッセージが聞こえるまで)の呼び出し音の回数で用件の有無がわかります。

- 用件が録音されているとき …… 2回でつながります
- 用件が録音されていないとき …… 5回でつながります



※呼び出し音が3回聞こえてもつながらないときは、すぐに電話を切れば、電話料金が節約できます。
※呼び出し音の回数をかえることもできます。
※電話回線の状態により、外出先の電話機で聞こえる呼び出し音の回数と、本機で聞こえる回数が異なる場合があります。また、次の呼び出し音の最初の部分が聞こえる(例えば、2回でつながる場合、3回目の呼び出し音の最初の部分が聞こえる)ことがあります。

親機で呼び出し音の回数を登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (0)、(3) の順に押す

(0)、(3)

3 機能ボタン を押す

機能

4 用件が録音されていないときの呼び出し回数(2～9)を押す

(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)

例) (6):6回呼び出します。

※間違った入力をした場合は、"6"の操作をすると「もう一度入力してください。」と聞こえます。もう一度"4"の操作からやり直してください。

5 用件が録音されているときの呼び出し回数(2～9)を押す

(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)

例) (3):3回呼び出します。

6 機能ボタン を押す

機能

- 登録した呼び出し回数が聞こえ、登録されました。

登録した呼び出し回数の確認

上記登録操作の"1"～"2"をした後、(✱) を押す。

- 登録されている呼び出し回数が聞こえ、表示されます。

お知らせ

- 呼び出し音の回数をかえるには、もう一度、最初から登録してください。
- "応答専用"のときは、"5"で押した呼び出し回数でつながります。

トールセーバーを利用するときは

"4"で押す数字を"5"で押す数字より大きくしてください。
3回以上あけることを、おすすめします。

例) "4"で (7) を押す:7回呼び出します
"5"で (4) を押す:4回呼び出します

外出先からできること（リモート操作一覧表）

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞くことができます。
また、留守録音の設定を忘れたときは、外出先から留守録音に設定したり、マルチ転送の設定／解除ができます。
※暗証番号が登録されていないとリモート操作はできません。（26ページ）

プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から電話をかけます

基本操作が終わり、「リモートをどうぞ」と聞こえたら

リモートをするための基本操作

1 自宅に電話をかける

※プッシュ（トーン）信号に切り替える電話機のときは電話番号を押してから“2”の操作の前に切り替えてください。

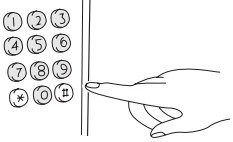
応答メッセージが聞こえたら

2 ✳ を2～3秒間押す

※応答メッセージが止まらないときは、もう一度押します。

「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



※間違った暗証番号を押したときは、4桁押し終わると“ピピピピピ”「もう一度暗証番号をどうぞ」と聞こえます。正しい暗証番号を押し直してください。
- 3回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

お知らせ

※暗証番号を押し「リモートをどうぞ」と聞こえた後、約5秒間何も操作をしないでいると、自動的に用件を再生します。
※プッシュ（トーン）信号が出る電話機でも機種（トーン信号が短い機種やα-LCRがついている機種）によっては操作ができないことがあります。

ガイドについて

暗証番号を押した後、次のような声が聞こえます。

- 「用件○件です」
  …… 用件が録音されているとき
- 「用件は録音されていません」
  …… 用件は録音されていないとき
- 「録音がいっぱいです」
  …… 録音がいっぱいになっているとき

リモート操作一覧表

4

			参照ページ
用　件	聞く	＃（用件のみ）	76
	聞く	①、＃（用件、タイムスタンプ、かけてきた相手の電話番号）	
	消す（部分消去）	再生中 ＃ ➡ ⓪、⓪	
	消す（全消去）	再生後 ⓪、⓪	
	録音	①、✳ ➡ 用件を話す ➡ ＃	78
再生速度	遅い	再生中 ④	76
	早い	再生中 ⑥	
	通常	再生中 ⑤	
飛びこし再生	⏮	再生中 ⑦	76
	⏭	再生中 ⑨	
マルチ転送	設定	⑥、＃	78
	解除	⑥、⓪、⓪	
留守録音	設定	電話をかける ➡ ✳ ➡ 暗証番号を押す	77
	解除	✳、✳	

※ボタンを押す間隔は約10秒以内です。

※１つのリモート操作が終わると、「リモートをどうぞ」と聞こえます。引き続き他のリモート操作が行なえます。何も操作をしなければ約10秒後に、“ピピピピピ”「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

お知らせ

- 用件の全内容（用件、タイムスタンプ、相手の電話番号）が聞けるのは、ナンバー・ディスプレイ契約時です。
- 間違ったリモート操作ボタンを押したときは“ピピピピピ”「もう一度リモートをどうぞ」と聞こえます。10回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

外出先から用件を聞くには／消すには

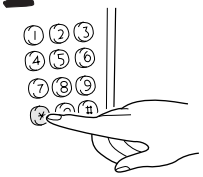
プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の
出る電話機から電話をかけます

外出先から用件を聞くには（再生）

1 自宅に電話をかける

応答メッセージが聞こえたら

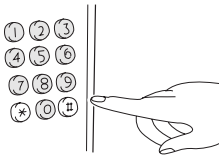
2 ⑧ を2～3秒間押す



※応答メッセージが止まらないときは、もう一度押します。

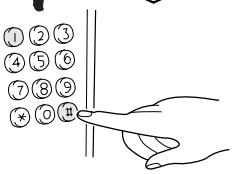
「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



「リモートをどうぞ」と聞こえたら

4 ①、# の順に押す



※用件のみ再生するときは、
を押す。

●録音件数が聞こえた後、用件を再生します。

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作をしなければ電話を切る

再生中

用件を再生中に…

- 遅く聞くには（低速再生）… ④ を押す
- 早く聞くには（高速再生）… ⑥ を押す
  （押すたびに速さがかわります。くわしくは72ページ）
- 通常の速さに戻すには…… ⑤ を押す
- 次の用件に飛びこすには…… ⑨ を押す
- 聞いている用件の最初から聞くには…… ⑦ を押す
- 1つ前の用件に飛びこすには …… 「用件○」と聞こえている間に ⑦ を押す

すべての用件を消すには（全消去）

用件を再生後、「用件の消去は００です」
「リモートをどうぞ」と聞こえたら
⓪、⓪ を押す

●ガイドが聞こえ、すべての用件が消去されました。

用件を1件ずつ消すには（部分消去）

消したい用件の再生中に
を押し、「消去は００です」
「リモートをどうぞ」と聞こえたら、
⓪、⓪ を押す

●ガイドが聞こえ、消去された後、次の用件を再生します。

外出先から留守録音を設定するには

プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の
出る電話機から電話をかけます

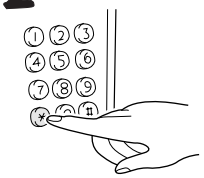
外出先から留守録音を設定するには

1 自宅に電話をかける

● 15回呼び出し音が鳴ると、
“応答専用”の固定応答メッセージ
が流れます。

固定応答メッセージが聞こえたら

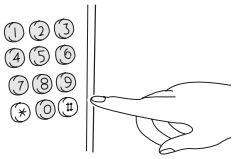
2 ✳ を2～3秒間押す



※応答メッセージが止まらない
ときは、もう一度押します。

「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



● 応答メッセージを再生し、
留守録音に設定されます。

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作を
しなければ電話を切る

呼び出し音が15回鳴ると電話がつながるため、
知らない方に無駄な通話料金を使わせてしまいます。
この動作を防ぎたい場合は “ 0 ” で始まる暗証番
号を登録してください。（26ページ）
呼び出し音が何回鳴ってもつながりません。
（外出先から留守録音に設定できなくなります）

再生中

応答メッセージを再生中に…

- 次の応答メッセージに
飛びこすには…… 9 を押す
- 1つ前の応答メッセージに
飛びこすには…… 7 を押す

お知らせ

- 留守録音を設定したとき、「録音がいっぱいです」、または、
「応答専用です」と聞こえたときは、相手の用件は録音でき
ません。「録音がいっぱいです」と聞こえたときは、76ページの
リモート操作でいらない用件を消してください。
「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間が“応答専用”に
なっています。リモート操作では切り替えることはできません。

留守録音を解除するには

75ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”
が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

✳、✳ の順に押す

- ガイドが聞こえ、解除されます。

※再び、留守録音を設定するには、
もう一度 ✳、✳ を押す。

外出先からマルチ転送を設定／解除するには

75ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

マルチ転送については84ページ

1 ⑥、＃ の順に押す

- ガイドが聞こえ、設定されます。

解除するときは ⑥、⓪、⓪ の順に押す

- ガイドが聞こえ、解除されます。

2 引き続き、他の操作をしなければ、電話を切る

◆マルチ転送が設定できないとき◆

転送先の電話番号が登録されていないときは、
マルチ転送は設定できません。
「番号が登録されていません」と聞こえます。

※リモート操作では登録できません。

お知らせ

- マルチ転送を設定するとき、「録音がいっぱいです」、または、「応答専用です」と聞こえたときは、設定はされますが相手の用件は録音できません。「録音がいっぱいです」と聞こえたときは、76ページのリモート操作でいらない用件を消してください。「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間が“応答専用”になっています。リモート操作では切り替えることはできません。

外出先から用件を録音するには

“応答専用”のときに、用件を録音するときなどに使います。

75ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

1 ①、＊ の順に押す

- “ピー”「用件を録音します」“ピッピッ”と聞こえたら

2 用件を録音する（最大14分）

3 話し終わったら ＃ を押す

- ガイドが聞こえ、録音が終わります。

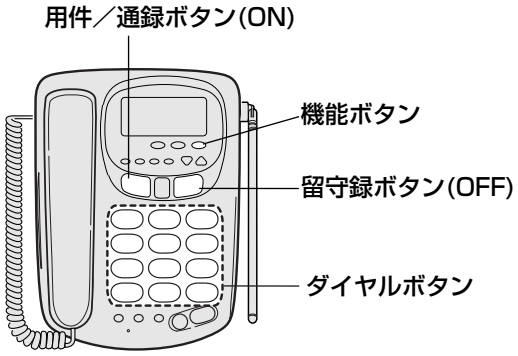
4 引き続き、他の操作をしなければ、電話を切る

モーニングコールを使うには

設定時刻になると、親機からはガイドが聞こえ、子機は呼び出し音が鳴り、目覚まし時計として使えます。（毎日同じ時刻に働きます。）

※親機とすべての子機に、それぞれ設定できます。
同じ時刻に設定すると、親機、子機1～3の順にお知らせします。

※お買い上げ時は、午前7時に設定されています。



親機でモーニングコールの時刻を登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (0)、(6) の順に押す

(0)、(6)

3 機能ボタン を押す

機能

4 設定したい時刻を押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(0)

※3桁以内の入力をした場合は、“6”の操作をすると「もう一度入力してください。」と聞こえます。もう一度“4”の操作からやり直してください。

5 機能ボタン を押す

機能

6 (1) (2) (3) (*) ダイヤルボタンで指定したい親機か子機（1～3）を選ぶ

●設定時刻が聞こえ、登録されました。

指定する親機か子機のボタンは

ダイヤルボタンの

- (*) を押すと 親機を
- (1) を押すと 子機1を
- (2) を押すと 子機2を
- (3) を押すと 子機3を

指定します。

そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

用件 通録

●ガイドが聞こえ、親機の表示部のモーニングコール が点灯し、設定されました。

時刻は必ず、24時間制の4桁で設定してください。

例）午前2時3分は (0) (2) (0) (3)
午後2時34分は (1) (4) (3) (4)
午前0時0分は (0) (0) (0) (0)

設定した時刻の確認

確 認

登録操作の“1”～“2”をした後、(＊)を押し、確認したい親機か子機の番号をダイヤルボタンで押す。

- ガイドが聞こえ、表示部に設定した時刻が表示されます。

モーニングコールを設定／解除するには

左記の確認操作をした後、

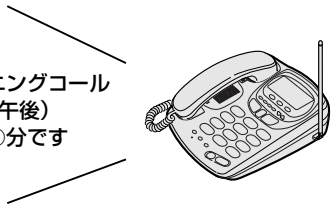
設 定　用件／通録ボタン（ON）を押す。

- ガイドが聞こえ、表示部の モーニングコール が点灯し、設定されました。

解 除　留守録ボタン（OFF）を押す。

- ガイドが聞こえ、解除されました。全て解除すると表示部の モーニングコール が消灯します。

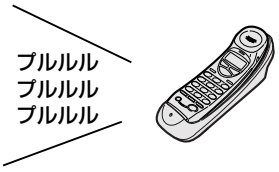
親機の設定時刻になると…



- ガイドを1分間くり返します。（スピーカー音量の設定に関係なく、一番大きい音量でお知らせします。）

※途中で止めるときは、♫（保留）ボタン を押す

子機の設定時刻になると…



- 呼び出し音が最大20秒間鳴ります。（内線呼び出し音量が 切 のときは鳴りません。）充電器からとり上げるか 内線ボタン または、テブラボタン を押すと時刻が2回聞こえます。

※途中で止めるときは、充電器に戻すか 切ボタン を押す

用件を録音するには（在宅用件録音）

ご家庭の中での伝言板のかわりに、用件を録音することができます。

親機のみ

用件を録音するには

1 用件／通録ボタン を2秒以上押す

“ピッピッ”と鳴ったら

2 マイクに向かって用件を話す（最大約14分）

話し終わったら

3 もう一度、用件／通録ボタン を押す

●ガイドが聞こえ、録音が終わると、用件／通録ボタン が点滅します。

録音した用件は留守中に録音された用件の１つと同じです。用件を聞いたり、消したいときは、72ページの「帰宅後、用件を聞くには／消すには」をご覧ください。

お知らせ

- 録音中に間違えたときは、間違えた用件を消してから録音し直してください。

通話を録音するには（通話録音）

通話内容をメモ替わりに録音することができます。

親機のみ

通話を録音するには

1 通話中に、用件／通録ボタン を2秒以上押す

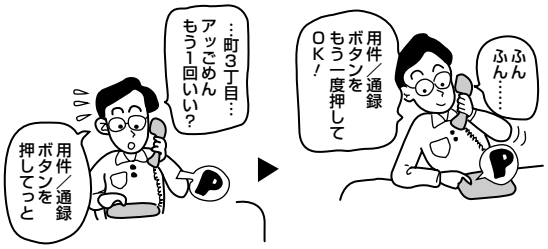
※テブラ通話中はできません。

- 用件／通録ボタン が点灯し、録音を始めます。（最大約14分）

録音を終わるには

2 もう一度、用件／通録ボタン を押す

- 録音が終わると 用件／通録ボタン が点滅します。



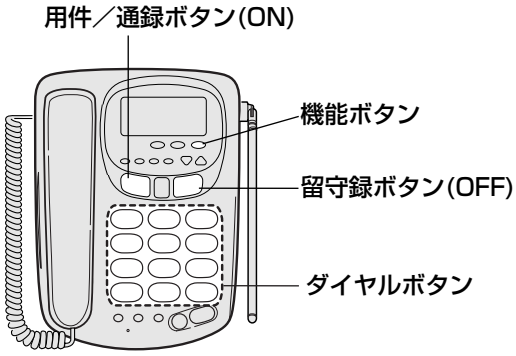
録音した通話は留守中に録音された用件の１つと同じです。用件を聞いたり、消したいときは、72ページの「帰宅後、用件を聞くには／消すには」をご覧ください。

お知らせ

- 録音中に録音がいっぱいになったときは“ピピピピピ”と鳴り、録音は終わります。

決めた時刻に留守録音に設定するには（タイマー留守録音）

タイマー留守録音を設定しておくと、自動的に留守録音を設定します。(毎日同じ時刻に働きます。)
※お買い上げ時は、午前7時に設定されています。



親機でタイマー留守録音の時刻を登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (0)、(5) の順に押す

(0)、(5)

3 機能ボタン を押す

機能

4 設定したい時刻を押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(0)

※3桁以内の入力をした場合は、"5"の操作をすると「もう一度入力してください。」と聞こえます。もう一度"4"の操作からやり直してください。

時刻は必ず、24時間制の4桁で設定してください。

例）午前2時3分は (0) (2) (0) (3)
午後2時34分は (1) (4) (3) (4)

5 機能ボタン を押す

機能

●設定時刻が聞こえ、登録されました。

そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

用件 通録

●ガイドが聞こえ、設定されました。

設定した時刻の確認

確 認

上記登録操作の"1"～"2"をした後、(*) を押す。

●設定した時刻が聞こえます。

お知らせ

● 登録内容をかえるには、もう一度、最初から登録してください。

タイマー留守録音を設定／解除するには

上記登録操作の"1"～"2"を押した後、

設 定　用件／通録ボタン（ON） を押す。
●ガイドが聞こえ、設定されました。

解 除　留守録ボタン（OFF） を押す。
●ガイドが聞こえ、解除されました。

マルチ転送を使うには

次ページへつづく→

外出する前にマルチ転送を設定しておくと、留守番電話に用件が録音されるたびにポケットベルや外出先の電話機を呼び出します。その後、外出先からリモート操作で用件を聞くことができます。

※ポケットベルと外出先の電話機の電話番号を合計5カ所登録でき、リモート操作で用件を聞くまで、5カ所の転送先を順に呼び出します。

※暗証番号が登録されていないと、マルチ転送の設定はできません。（26ページ）

マルチ転送とは...

お出かけ前に携帯電話やポケットベルの電話番号を登録して、マルチ転送を設定します。（最大5ヵ所）

例えば…

外出中に、留守番電話にメッセージが録音されました。

約10秒後

携帯電話

転送番号1に登録した携帯電話を呼び出します。

つながらなかったら

約20秒後

ポケットベル

転送番号2に登録したポケットベルを呼び出します。

また、また、つながらなかったら

約10分後

※ポケットベルの場合は、リモート操作するまでに時間がかかるので約10分後に設定されています。

外出先の電話機

転送番号3に登録した電話機を呼び出します。

⋮

この動作を転送番号5まで行い、一巡してもリモート操作をしなかった場合は、30分後にもう一度、転送番号1から転送しはじめます。
リモート操作が行われるまで最大3回繰り返し呼び出します。

外出先の電話機が呼び出されたときは

リモート操作で録音された用件を聞きます。

「ピピッ転送です…ピピッ転送です…」と聞こえます

1 「ピピッ転送です…」と聞こえたら ⊛ を2～3秒間押す

2 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す

3 「リモートをどうぞ」と聞こえたら ＃ か ①、＃ を押す
- 録音された用件を再生します。

ポケットベルが呼び出されたときは

公衆電話などから、リモート操作で録音された用件を聞きます。

1 プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえたら ⊛ を2～3秒間押す

3 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す

4 「リモートをどうぞ」と聞こえたら ＃ か ①、＃ を押す
- 録音された用件を再生します。

※操作終了後、引き続き他のリモート操作が行なえます。（75ページ）

お知らせ

- リモート操作は、プッシュホンかプッシュ（トーン）信号が出せる電話機で行なってください。
- 外出先の電話機が呼び出された場合は、約40秒以内にリモート操作を行なわないと電話は切れます。
- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切った場合でも、転送を行なうことがあります。
- 転送先へつながると電話料金がかかります。

マルチ転送を使うには

1 転送先の電話番号を親機で登録します

1 機能ボタン を押す

機能

2 ダイヤルボタンを (0)、(4) の順に押す

(0)、(4)

3 機能ボタン を押す

機能

4 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(*)(0)(#)

登録したい転送先の電話番号を押す

- 表示部に電話番号が表示されます。

5 機能ボタン を押す

機能

6 (*) か (#) を押す

(*) か (#)

(*) …… 外出先の電話機の場合

(#) …… ポケットベルの場合

7 (1)(2)(3)(4)(5)

登録したい転送番号をダイヤルボタン（1～5）で押す

- 登録した電話番号が聞こえ、登録が終わります。

そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

用件 通録

- ガイドが聞こえ、表示部の マルチ転送 が点灯し、設定されました。

登録した電話番号／表示内容の確認

1 登録操作の“1”～“2”をする

2 (*) を押す

3 転送先の電話番号の場合 …… 確認したい転送番号（1～5）を押す

表示内容の場合 …… (#) を押す

- 電話番号、または、表示内容が聞こえ、表示部に表示されます。

登録した電話番号／表示内容の取り消し

上記の確認操作で消去したい電話番号、または、表示内容を表示させ、消去ボタン を押す。

- ガイドが聞こえ、登録していた電話番号または、表示内容は消去されました。次の番号が表示されますので続けて消去することができます。

お知らせ

- 最大16桁登録できます。(*)、(#)、再ダイヤル／Pボタン（電話番号登録時のみ）も1回につき1桁と数えます。表示部には[H]、[ロ]、[P]と表示されます。
  登録した電話番号や表示内容を確認したときは、それぞれ「アスタリスク」、「シャープ」、「ポーズ」と聞こえます。

1種類のみ

2 ポケットベルの表示内容を登録します
（ディスプレイポケットベルを使うときのみ）

1 機能 ( ) 0 、4 機能 ( )

左記登録操作の“1”～“3”をする

2 1 2 3 / 4 5 6 / 7 8 9 / * 0 #

表示させたい内容（自宅の電話番号など）を押す

- 表示部に表示内容が表示されます。

3 機能 ( ) #

左記登録操作の“5”～“6”をする

4 #

#を押す

- 登録した表示内容が聞こえ、登録が終わります。

3 マルチ転送を設定します

1 デジタル 留守録 応答

留守録ボタン を押して留守録音に設定する

2 機能 ( )

機能ボタン を押す

3 0 、4

ダイヤルボタンを0 、4 の順に押す

4 用件 通録

用件／通録ボタン(ON)を押す

- ガイドが聞こえ、表示部の マルチ転送 が点灯し、設定されました。

マルチ転送を解除するには

上記設定操作の“2”～“3”をした後、
留守録ボタン（OFF）を押す。

- ガイドが聞こえ、表示部の マルチ転送 が消灯し、解除されました。

お知らせ

- 登録するとき、プッシュホン（トーン）信号に切り替えたり、# #（終了記号）を押す必要はありません。
- マルチ転送を設定するとき、「録音がいっぱいです」、または、「応答専用です」と聞こえたときは設定はされますが用件は録音できません。「録音がいっぱいです」と聞こえたときは、いらない録音内容を消してください。
「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間を“5分”か“30秒”に合わせてください。

◆マルチ転送が設定できないとき◆
（ マルチ転送 が点灯しないとき）

暗証番号を登録していないときは「暗証番号が登録されていません」、転送先の電話番号を登録していないときは「登録されていません」と聞こえ、設定できません。暗証番号（26ページ）、または、電話番号を登録して設定し直します。

別売品について

別売品の価格には消費税は含まれておりません。

※増設子機および、ドアホン、ターミナルボックスの取り付け等に関しましては、お買い上げの販売店などにご相談ください。

※生産中止などにより、使用できる機種が異なる場合があります。ご了承ください。

TEL-L50／TEL-LW50用増設子機（充電器付）

品　番	標 準 価 格
TEL－L70S	20,000 円

- **TEL-L50は付属の子機の他に2台、TEL-LW50は付属の子機の他に1台増設できます。**

※増設子機の使用方法は付属の子機と同じです。

専用バッテリー

品　番（部品コード）	標 準 価 格
NTL－14（632 673 5398）	1,400 円

※必ずこのサンヨー製バッテリーをお買い上げください。専用以外のものを使用すると故障の原因になります。

充 電 器

品　番	標 準 価 格
TEL－CHL713	3,500 円

ターミナルボックス

品　番	標 準 価 格
TEL－T560	10,000 円

ドアホン

品　番	標 準 価 格
TEL－D22S	4,500 円
TEL－D20D	11,000 円

- **ドアホンとターミナルボックスを接続するとドアホン通話ができます。**

※詳しくは、88ページとターミナルボックスの取扱説明書をご覧ください。

※現在お使いのドアホンの種類によっては、そのままお使いいただけます。

テレビドアホン（ドアホンコード付）

品　番	標 準 価 格
TEL－TV500	52,000 円

- **テレビドアホンとターミナルボックスを接続すると来訪者を確認しながら、ドアホン通話ができます。**

ドアホンセット（ドアホンコード付）

品　番	標 準 価 格
TEL－TD562	14,500 円

- **ドアホン（TEL－D22S）とターミナルボックス（TEL－T560）のセットです。**

接続コード

三洋電機サービス（株）扱いです。

ターミナルボックス接続コード（親機～ターミナルボックス間）

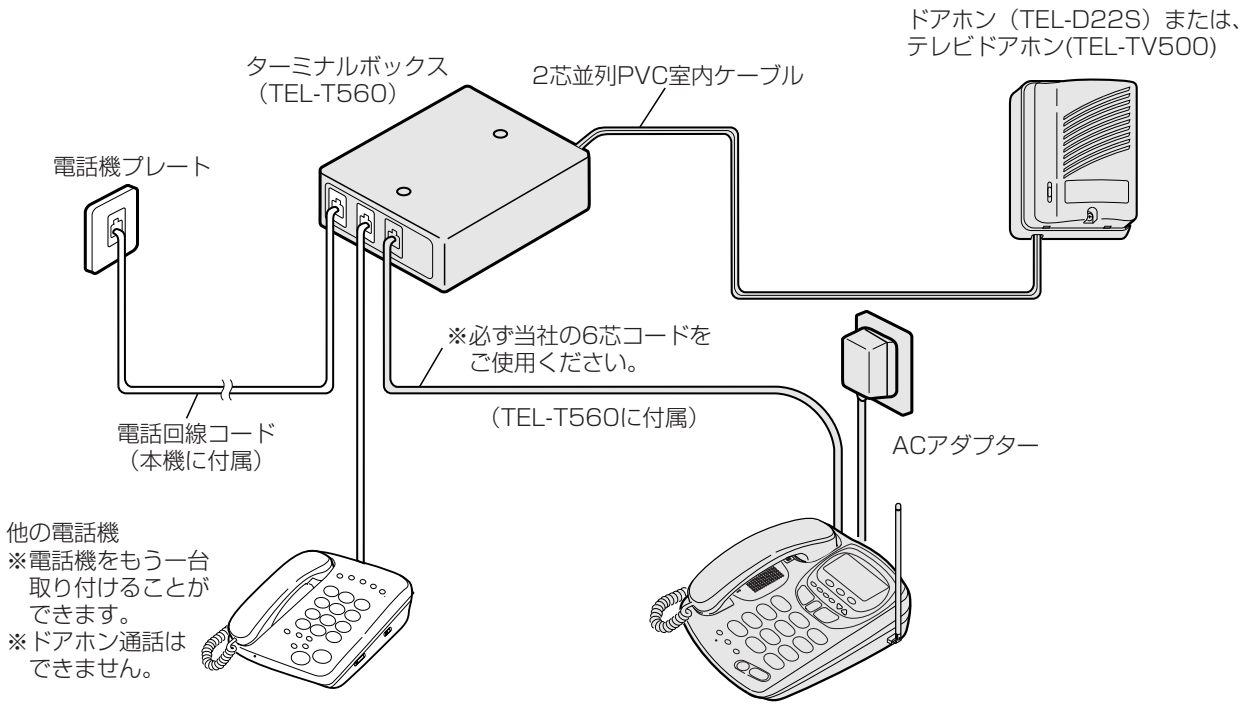
- 1m　【632 606 1930】　800円
- 5m　【632 621 3780】　1,600円

【　】内、部品コード

ドアホン（別売）を接続したときは

次ページへつづく→

ドアホンを接続される方は、別売のドアホンとターミナルボックス（TEL-T560）をお求めください。
※本機に接続できるドアホンは１台のみです。
※詳しくは、別売のドアホンとターミナルボックスの取扱説明書をご覧ください。
　現在使用しているドアホンの種類によっては、そのまま使用できます。
※当社専用ターミナルボックスに接続可能な他社製ドアホンは、配線が2線無極性で、インピーダンス100Ω又は600Ωに限ります。



接続できるドアホン（夜間表示灯は点灯しません）

メーカー名	機　種　名
サ　ン　ヨ　ー	TEL-D15S　TEL-D20S　TEL-D21S　TEL-D22S　TEL-D20D　TEL-TV300　TEL-TV500
ア　イ　ホ　ン	IE-CA　IE-DA　IE-DC　IE-JA　IE-NC　IE-RA　IE-DAW IE-NXB　IE-NXC　IE-NXS　IE-NXY　IE-TAS　IF-DA　IF-DAW
東芝ライテック	BT505A　HT-522　HJD-1002　HJU-D　HTA-D　HTA-DU HTA-DUX　HTU-D　HTUA-D
松下通信工業	VF-521　VF-522　VF-523D　VF-523DA　VF-523U　VL-568 VL-568D　VL-568DA　VL-568G　VL-568GF　VL-568GL　VL-568K VL-568KA　VL-568R　VL-568S　VL-568U　VL-568UL　VL-569 VL-580D　VL-581D　VL-582A　VL-584D　VL-585D　VL-586P VL-587P　VL-592　VL-593　VL-594A
松　下　電　工	EJ-102　EJ-5　EJ-500A　EJ-500Y　EJ-501　EJ-501W EJ-502　EJ-503A　EJ-503Y

ドアホン(別売)を接続したときは

ドアホンに応答するには

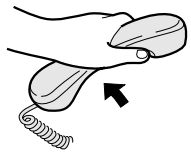
- ドアホンの 呼び出しボタン が押されると、親機と子機で呼び出し音が鳴ります。
  ドアホンからは“ピンポン”と1回鳴ります。

親機で応答するには

呼び出し音が
“ピンポン、ピンポン”
と鳴る

“ピンポン”と鳴っている間に

1 受話器をとり上げ
通話をする

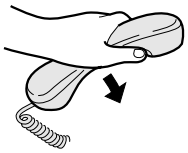


※受話器を置いたまま、ドアホン ボタン を押すと、テブラ通話ができます。

通話が終わったら

2 受話器を戻す

※テブラ通話のときは、
ドアホンボタン を押す

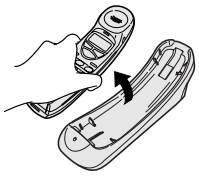


子機で応答するには

呼び出し音が
“ピンポン、ピンポン”
と鳴る

“ピンポン”と鳴っている間に

1 充電器からとり上げ
通話をする



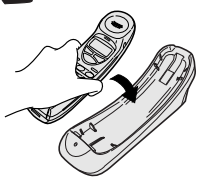
※または、ドアホンボタン を押す。

※ダイヤル面を上に向けて充電器に置いたまま ドアホンボタン を押すとテブラ通話ができます。

通話が終わったら

2 充電器に戻す

※または、切ボタン を押す



お知らせ

- 留守録音に設定しているとき、ドアホンから呼び出されても、防犯上の理由により応答メッセージは流れません。
- ドアホン通話の音量(受話音量／呼び出し音量／スピーカー音量)と呼び出し音質を調節するには、51、52ページをご覧ください。
- テレビドアホン(TEL-TV500)を取り付けた場合も同じ操作で応答できます。

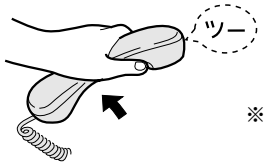
次ページへつづく→

ドアホンに呼びかけるには

● ドアホン通話が終わった後、もう一度話したいときに、ドアホンに呼びかけることができます。

親機で呼びかけるには

1 受話器をとり上げる



※受話器を置いたまま、ドアホンボタン を押すとテブラ通話ができます。

※5秒以内に

2 ドアホンボタン を押し、呼びかける

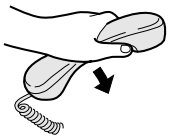
ドアホン

※5秒以上たった後に、ドアホンボタン を押すと、外線が保留状態になります。

通話が終わったら

3 受話器を戻す

※テブラ通話のときは、ドアホンボタン を押す。



子機で呼びかけるには

1 ドアホンボタン を押し、呼びかける

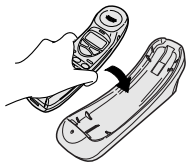
ドアホン

※充電器に置いたまま、ドアホンボタン を押すとテブラ通話ができます。

通話が終わったら

2 充電器に戻す

※または、切ボタン を押す。



ドアホン（別売）を接続したときは

外線通話中に ドアホンの呼び出し音が鳴ったときは

通話中の親機か子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。

1

親機か子機の ドアホンボタン を押し、ドアホンと通話をする

- 電話の相手にメロディーが流れます。

外線通話に戻すには

2

親機… ドアホンボタンを押す

子機… 外線／受話音量ボタン を押す

- ドアホン通話は終了します。

内線通話中に ドアホンの呼び出し音が鳴ったときは

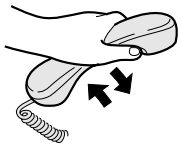
通話中の親機と子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。

親機か子機の ドアホンボタン を押す

- 内線通話は終了し、ドアホンを受けることができます。

ドアホン通話中に 電話がかかってきたときは

通話中の親機か子機で呼び出し音が聞こえます。



親機… 受話器を戻し再びとり上げる

※テブラ通話中は、ドアホンボタン を押し、受話器をとり上げる

子機… 外線／受話音量ボタン を押す

- ドアホン通話は終了し、電話を受けることができます。

子機のバッテリーについて

子機のバッテリーの寿命は、使い方により異なりますが、約3年です。
いっぱいに充電してもすぐに表示部の ▬ が点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。
バッテリーを抜くと、受話音量／呼び出し音量・音質／スピーカー音量は、お買い上げ時の設定に戻ります。
時刻は点滅し、0：00 から動き始めます。
※新しいバッテリーに交換した後は、必ず子機を充電器に置いて充電してください。

バッテリーの容量が少なくなると

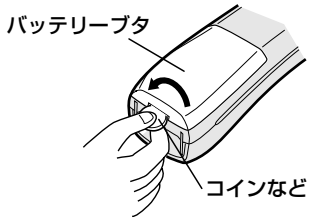
※表示部の ▬ が点滅しているときは、子機での登録や設定（25、51、52、58、66、73ページ）ができないことがあります。
※子機を充電器に置いて充電してください。

⚠注意

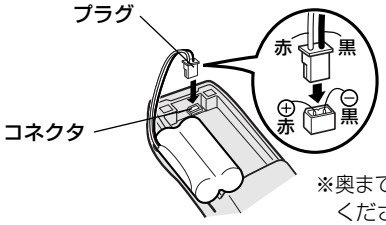
- バッテリーを火の中に投げ入れないでください。
  爆発する恐れがあり危険です。
- バッテリーはショートさせないでください。
  過電流が流れて危険です。

バッテリーの交換のしかた

1 バッテリーブタを開ける

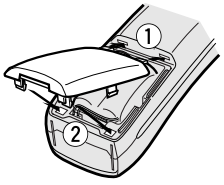


2 プラグをコネクタから抜き、新しいバッテリーと交換する



※奥まで押し込んでください。

3 バッテリーブタを閉める



ニカド電池の交換・リサイクルについて

Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済み商品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出してリサイクルにご協力ください。

バッテリーの仕様について

製　品　名	ニカド電池
電　　圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉形

※本文中のバッテリーとは、ニカド電池のことです。

お知らせ

- 専用のバッテリー(サンヨー製　品番：NTL-14、部品コード：632　673　5398)はお買い上げの販売店でお求めください。
- 専用(サンヨー製)以外のバッテリーは、故障や誤動作の原因となりますので使用しないでください。
  使用した場合、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 不要になったニカド電池は、ニカド電池回収箱を置いているリサイクル協力店へご持参ください。

停電したときは

親機は

受話器で電話をかけたり、受けることができます。（α-LCR3は利用できません）
※その他の機能は使えません。
※呼び出し音量が“切”でも、電話がかかってくると停電用の呼び出し音が鳴ります。
ナンバー・ディスプレイに契約している時は、呼び出し音が始め短い間隔で約6秒間鳴ってから通常の鳴り方になります。始めの6秒間は受話器をとり上げないでください。
※表示部とすべてのランプが消灯します。
約2週間以内に停電が復帰すると、もとの表示に戻ります。

子機は

使えません。（親機をお使いください）

留守番機能は

使えません。
※表示部とすべてのランプが消灯します。
約2週間以内に停電が復帰すると、もとの表示に戻ります。

録音内容／設定内容／登録内容は

停電が2週間程度続くと、次の内容が消去／解除されます。

- タイムスタンプ、留守録音、モーニングコール、タイマー留守録音、マルチ転送、着信おことわり、てきちゅうコール、すき・すきコール、非通知ガード（解除）
- 親機の受話音量／呼び出し音量／スピーカー音量／呼び出し音質、モーニングコール／タイマー留守録音の時刻（初期）
- α-LCR3に関する登録内容（消去）
  ※α-LCR3ランプ が赤色に点灯しているときは、DDIカスタマサービスセンターに連絡してください。
- 着信おことわり、てきちゅうコール、すき・すきコール、再ダイヤル、着信番号履歴、転送先の電話番号（消去）

停電が、約2週間程度続いた後で復帰すると、表示部とすべてのランプが点滅します。
※点滅を消すには、一度受話器をとり上げ、再び戻します。

次の内容は消えません。

- 用件／通話録音／自作応答メッセージ
- 呼び出し音の回数
- 暗証番号
- 内線通話の呼び出し方法
- 短縮ダイヤルの電話番号
- お待たせメロディーの選択
- 非通知発信ボタンに登録した電話番号
- マルチ転送の電話番号／表示内容

※登録中／設定中に停電になったときは、登録内容／設定内容が消える場合があります。

ナンバー・ディスプレイ機能は

ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。
※短い呼び出し音が約6秒間鳴った後、通常の呼び出し音にかわってから受話器をとり上げてください。

お知らせ

- 停電が復帰しても、操作を受け付けないときは、親機背面の リセットボタン を押してください。（97ページ）
- 使用している電話回線がプッシュ（トーン）回線の場合、停電が2週間程度続くと、電話がかけられなくなることがあります。このときは ✳ を押してプッシュ（トーン）信号に切り替えてから、電話番号を押してください。

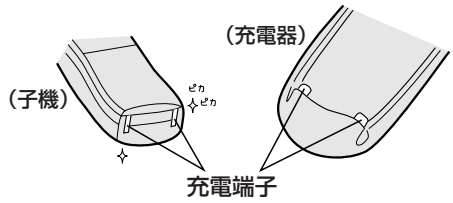
お手入れについて

汚れたときは

- 本体は柔らかい布で拭いてください。
  汚れがひどいときは、布に水を含ませて拭き取ります。

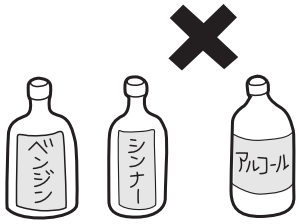
充電端子はいつもきれいに

- 子機と充電器の充電端子は、汚れると充電しないことがあります。汚れたときは、綿棒などで拭き取ってください。



お手入れに使用できないもの

- ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。



仕様

品名	小電力コードレス留守番電話機
ダイヤル方式	回転ダイヤル回線式／プッシュホン回線式兼用
直流抵抗値	20mA　290Ω、30mA　220Ω、40mA　180Ω
消費電力	動作時6.5W　待受時4.5W
静電容量	0.84μF
使用可能時間(子機)	待受のみ：約150時間　連続通話：約8時間
満充電完了時間	14時間以上
寸法(アンテナ部除く)	(親機)　幅163×高さ76.5×奥行222mm（子機)幅47.5×高さ194×奥行39.8mm (充電器)幅62×高さ58.1×奥行226mm
質量(重量)	(親機）780ｇ　（子機）200ｇ　（充電器）110ｇ

※質量(重量)はバッテリーを含みます。
※仕様及び外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。
※この電話機を使用できるのは、日本国内のみです。(This can't be used outside of Japan.)

故障かな？と思ったら

電話がかからない、電話が故障かな？と思ったときは、以下の点をお調べください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

電話機能

親機

症　　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
● 親機が使えない。 ● 受話器をとり上げても“ツー”と聞こえない。	子機を使っていませんか？（表示部の 内線 が点灯していませんか？）	子機を使用中は親機は使えません。
呼び出し音が鳴らない。	呼び出し音量が **切** に設定されていませんか？	呼び出し音量を **小** か **大** に設定してください。（51ページ）
	子機がてきちゅうコールに設定されていませんか？	子機が設定されているときは、親機の呼び出し音は鳴りません。（41ページ）
こちら側の声が相手に聞こえない。または、途切れて聞こえる。	受話器の送話口を指でふさいでいませんか？	指でふさがないように注意してください。
スピーカーから声が聞こえない。（音声ガイド、テブラ通話、録音した内容を聞くときなど）	スピーカー音量が **切** に設定されていませんか？	スピーカー音量を聞きやすい音量に設定してください。（52ページ）
電話はかかってくるがかけても相手につながらない。	電話回線の種類が正しく選択されていないことがあります。	使用している電話回線を調べ、自分で合わせてください。（22ページ）
相手の声が聞き取りにくい。	受話音量が 標準 に設定されていませんか？	受話音量を **大** に設定してください。（51ページ）
テブラ通話中、相手の声は聞こえるが、こちらの声が相手に伝わらない。	オンフックモードに設定されていませんか？	オンフックモードを解除してください。（50ページ）
ドアホンを接続していないのに、呼び出し音（ピンポン、ピンポン）が鳴る。	付属以外の電話回線コードを使っていませんか？	付属の電話回線コード（2芯）をお使いください。（20ページ）

電話機能

子機

症　　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
“ピピピピピ”と鳴り使えない。	親機のACアダプターは差し込まれていますか？	親機のACアダプターを確実に差し込んでください。（19ページ）
	親機と遠く離れすぎていませんか？	親機に近づいてもう一度 **外線／受話音量ボタン** を押してください。
	他の子機（増設子機）を使っていませんか？	他の子機を使用中は使えません。
	近くにテレビや、OA機器など強い電波や雑音を発生する機器はありませんか？	強い電波や雑音を発生していると思われる機器の電源を切ってからお使いください。
“ピピピ”と鳴り使えない。	親機を使っていませんか？	親機を使用中は使えません。
外線／受話音量ボタン を押しても外線／受話音量ボタン が点滅しない。	バッテリーは充分に充電されていますか？	充電器に置いて充電してください。（21ページ）
通話をしている途中で“ピーピ、ピーピ”と鳴り電話が切れる	他の電話機を接続していませんか？	他の電話機から子機へ電話をまわしたときは、必ず **外線／受話音量ボタン** を押してください。（59ページ）
電話はかかってくるが、かけても相手につながらない。	電話回線の種類が正しく選択されていないことがあります	使用している電話回線を調べ、自分で合わせてください。（22ページ）
相手の声が聞き取りにくい。	受話音量(スピーカー音量)が **標準** に設定されていませんか？	受話音量（スピーカー音量）を **大** に設定してください。（51ページ）
テブラ通話中、相手の声は聞こえるが、こちらの声が相手に伝わらない。	オンフックモードに設定されていませんか？	オンフックモードを解除してください。（50ページ）
こちら側の声が相手に聞こえない。または、途切れて聞こえる。	子機のマイクを指でふさいでいませんか？	指でふさがないように注意してください。
呼び出し音が鳴らない。	呼び出し音量が **切** に設定されていませんか？	呼び出し音量を **小** か **大** に設定してください。（51ページ）
	親機、子機のいずれかが、てきちゅうコールに設定されていませんか？	てきちゅうコールを解除してください。（41ページ）
いっぱいに充電してもすぐに ▬ が点滅する。	バッテリーが古くなっていませんか？（寿命は約3年です）	新しいバッテリー(別売)に交換してください。（92ページ）
ランプ及びライトが点灯したままで操作ができない。	バッテリーは充分に充電されていますか？	充電器に置いて充電してください。（21ページ）
充電器の 充電中ランプ が点灯しない。	充電端子が汚れていませんか？	子機と充電器の充電端子の汚れは綿棒などで拭き取ってください。（94ページ）
	バッテリーは正しく接続されていますか？	バッテリーを正しく接続してください（21ページ）

故障かな？と思ったら

留守番機能

症　　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
用件が録音できない	録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください。（69、72、76ページ）
	録音時間 が **“応答専用”** になっていませんか？	**録音時間** を **“5分”** または、**“30秒”** にしてください。（68ページ）
	ACアダプターが正しく接続されていますか？　または、停電状態になっていませんか？	停電状態では留守番機能は働きません。（93ページ）
応答メッセージが選べない。	録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください。（69、72、76ページ）
マルチ転送が設定できない。	暗証番号と転送先の電話番号は登録されていますか？	26、85ページに従って正しく登録してください。
マルチ転送を設定しても、転送先を呼び出さない。（用件が録音できない）	**録音時間** が **“応答専用”** になっていませんか？	**録音時間** を **“5分”** または、**“30秒”** にしてください。（68ページ）
	録音内容がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください。（69、72、76ページ）
外出先からリモート操作ができない。	プッシュ信号（ピッポッパ音）の出る電話機を使用していますか？	プッシュ信号（ピッポッパ音）の出る電話機で、リモート操作を行なってください。

正しく処置しても操作を受け付けないとき －リセットボタン－

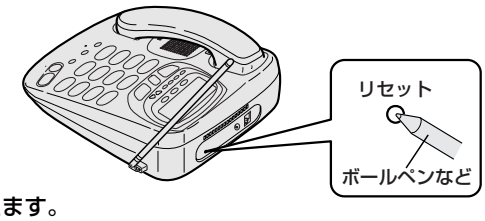
使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり、
誤操作などにより、電話機が正しく動作しない場合があります。
このようなときは親機背面の **リセットボタン** を押してみてください。
子機が正しく動作しない場合は、一度バッテリーのプラグをコネクタから抜き、再び接続してください。

リセットボタン を押すと、

※ 表示部とすべてのランプが点滅します。点滅を消すには、一度受話器をとり上げ、再び戻します。

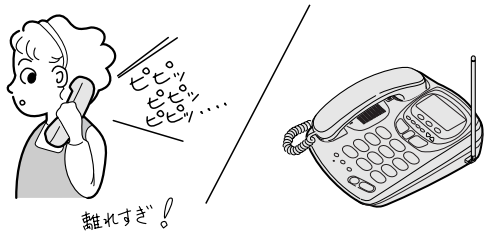
※ 電話回線の種類が“自動”の場合（22ページ）、回線自動設定を行ないます。
設定中に受話器をとり上げると「しばらくお待ちください」と聞こえます。
受話器を戻し、“ピー”と聞こえてからお使いください。

※ リセットボタン を押しても、設定や登録内容は消えません。



子機での警告音について

通話圏外警告音



通話中、子機が親機から離れ過ぎると
“ピピッ…ピピッ…ピピッ…”（約１秒間隔）という、
警告音が鳴ります。
このようなときは、親機に近づいてお使いください。
警告音や雑音が30秒以上続くと、電話は切れます。

※ 使用している環境によっては、警告音が鳴らずに
雑音がひどくなり、切れることがあります。

その他の警告音について

警告音の鳴りかた	原　　因	処　　置
ピピピピピ	子機からの電波が親機につたわっていない。	操作をやり直してください。
	他の子機（増設子機）を使用中です。	他の子機の操作が終わるまで使えません。
ピーピ、ピーピ、ピーピ…（約10秒間）	子機を充電器からとり上げて、約5秒間放置した。	**ダイヤルボタン** か **外線／受話音量ボタン** を押してください。
	他の電話機から、子機に電話をまわしたとき、子機の **外線／受話音量ボタン** を押していない。	**外線／受話音量ボタン** を押してください。（59ページ）
ピピッ…ピピッ…ピピッ…（約20秒間隔）	バッテリーの容量が少なくなっている。	子機を充電器に置いて充電してください。（21ページ）
ピピピ	親機を使用中です。	親機の操作が終わるまで使えません。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ...

家電製品についてのご相談や、修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は...

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口
家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口
修理サービスについてのご相談

総合相談窓口

◆北海道地区
☎ 札幌(011)290-1522
◆東北地区
☎ 仙台(022)714-6137
◆関東地区
☎ 東京(03)3815-1111
◆中部・北陸地区
☎ 名古屋(052)533-5245
◆近畿・四国地区
☎ 大阪(06)994-9570
◆中国地区
☎ 広島(082)544-6036
◆九州・沖縄地区
☎ 福岡(092)263-7629

営業時間
月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:00

郵便・ＦＡＸでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX　(03)5803-3699
〒113-8434
東京都文京区本郷 3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX　(06)994-9510
〒570-8677
大阪府守口市京阪本通 2-5-5

修理相談窓口

営業時間
月曜日～土曜日
（祭日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:30

北海道地区

三洋電機サービス（株）　北海道事業部
☎ (011) 831-9200
〒003-0013
札幌市白石区中央３条 4-1-36

札幌　☎ (011) 831-9201
〒003-0013
札幌市白石区中央３条 4-1-36

函館　☎ (0138) 22-6745
〒040-0036
函館市東雲町 2-4

旭川　☎ (0166) 22-2421
〒070-0073
旭川市曙北３条 7-4

北海道地区

北見　☎ (0157) 23-4871
〒090-0037
北見市山下町 4-7-14

釧路　☎ (0154) 22-1576
〒085-0021
釧路市浪花町 7-7

帯広　☎ (0155) 24-4973
〒080-0016
帯広市西６条南 5-3-8

東北地区

三洋電機サービス（株）　東北事業部
☎ (022) 382-5616
〒981-1225
宮城県名取市飯野坂 3-4-8

青森県
青森　☎ (0177) 76-6524
〒030-0843
青森市大字浜田字玉川 343

八戸　☎ (0178) 28-9225
〒039-1103
八戸市長苗代字観音堂 50-5

秋田県
秋田　☎ (0188) 62-6551
〒010-0925
秋田市旭南 3-2-67

岩手県
盛岡　☎ (019) 635-0136
〒020-0863
盛岡市南仙北 1-13-6

山形県
山形　☎ (023) 641-1769
〒990-2432
山形市荒楯町 1-21-30

宮城県
仙台　☎ (022) 232-6141
〒983-0035
仙台市宮城野区日の出町 3-4-18

福島県
郡山　☎ (0249) 45-6793
〒963-0111
郡山市安積町荒井字戸蘭塔 1-7

福島　☎ (024) 546-6345
〒960-8151
福島市太平寺町ノ内 18-2

関東地区

三洋電機サービス（株）　関東事業部
☎ (048) 443-9111
〒335-0026
埼玉県戸田市新曽南 3-16-3

東京都
千代田　☎ (03) 5256-1671
〒101-0063
千代田区神田淡路町 2-21

城北　☎ (03) 3958-1261
〒173-0021
板橋区弥生町 72-5

城東　☎ (03) 3607-3191
〒125-0051
葛飾区新宿 4-10-15

江東　☎ (03) 3685-8166
〒136-0071
江東区亀戸 1-8-6

足立　☎ (03) 3884-5456
〒121-0076
足立区平野 1-2-5

城南　☎ (03) 3421-5171
〒154-0003
世田谷区野沢 3-5-3

城西　☎ (03) 3376-3361
〒151-0073
渋谷区笹塚 3-1-13

府中　☎ (042) 364-7721
〒183-0045
府中市美好町 2-3-1

関東地区

群馬県
高崎　☎ (027) 362-1151
〒370-0001
高崎市中尾町池の内 441

太田　☎ (0276) 46-3821
〒373-0852
太田市新井町 211-2

神奈川県
横浜　☎ (045) 939-0281
〒224-0054
横浜市都筑区佐江戸町 788
富士商工　第二ビル

横須賀　☎ (0468) 65-8362
〒237-0062
横須賀市浦郷町5-2931-22

平塚　☎ (0463) 55-3926
〒254-0014
平塚市四之宮 842

相模原　☎ (0427) 42-2272
〒228-0805
相模原市豊町 17-11

埼玉県
大宮　☎ (048) 664-2319
〒330-0038
大宮市宮原町 1-30

狭山　☎ (042) 952-8151
〒350-1334
狭山市狭山 42-12

熊谷　☎ (0485) 32-4555
〒360-0831
熊谷市大字久保島 961-5

千葉県
千葉　☎ (043) 241-7311
〒260-0025
千葉市中央区問屋町5-20

松戸　☎ (047) 341-9135
〒270-0023
松戸市八ヶ崎 2-1-1

船橋　☎ (0474) 69-2431
〒274-0063
船橋市習志野台 4-11-6　マルトミビル

木更津　☎ (0438) 37-1452
〒292-0803
木更津市幸町 3-1-10

山梨県
甲府　☎ (0552) 26-2561
〒400-0035
甲府市飯田 4-9-14

栃木県
宇都宮　☎ (028) 653-2811
〒321-0106
宇都宮市上横田町 1302-12

茨城県
水戸　☎ (029) 251-4125
〒310-0044
水戸市西原 2-2-26

つくば　☎ (0298) 64-4751
〒300-3261
つくば市花畑 2-15-3

新潟・北陸地区

新潟県
新潟　☎ (025) 285-2431
〒950-0971
新潟市近江 244

長岡　☎ (0258) 24-0705
〒940-0029
長岡市東蔵王 2-3-46

上越　☎ (0255) 43-3535
〒942-0074
上越市石橋 2-2-9

石川県
金沢　☎ (076) 237-7811
〒920-0062
金沢市割出町 627

富山県
富山　☎ (0764) 31-8641
〒930-0856
富山市牛島新町 2-10

福井県
福井　☎ (0776) 22-6082
〒918-8231
福井市問屋町 1-17

中部地区

三洋電機サービス（株）　中部事業部
☎（0586）71-6960
〒491-0032
愛知県一宮市下沼町3-21-1

愛知県
名古屋　☎（052）451-3161
〒453-0804
名古屋市中村区黄金通5-10
岡崎　☎（0564）23-3418
〒444-0065
岡崎市柿田町1-2
一宮　☎（0586）71-4181
〒491-0032
一宮市下沼町3-21-1

静岡県
静岡　☎（054）261-4151
〒420-0813
静岡市長沼885
沼津　☎（0559）63-1000
〒410-0861
沼津市真砂町3-1
浜松　☎（053）461-8685
〒435-0016
浜松市和田町795-2

長野県
松本　☎（0263）26-1107
〒390-0835
松本市高宮東1-35
長野　☎（026）227-0504
〒380-0913
長野市川合新田字古屋敷北4222-41

岐阜県
岐阜　☎（058）246-3417
〒500-8152
岐阜市入舟町4-33
大垣　☎（0584）73-1573
〒503-0837
大垣市安井町6-5-1

三重県
津　☎（059）228-8126
〒514-0838
津市岩田町10-3
四日市　☎（0593）51-2128
〒510-0081
四日市市北町3-8

近畿地区

三洋電機サービス（株）　近畿事業部
☎（06）993-2251
〒570-0086
大阪府守口市竹町4-13

大阪府
大阪南　☎（06）631-4001
〒556-0015
大阪市浪速区敷津西2-10-9
大阪東　☎（0720）72-6502
〒574-8534
大東市三洋町1-1　306号棟
（三洋電機（株）大東管理センター構内）
大阪　☎（06）992-6235
〒570-0086
守口市竹町4-13
阪和　☎（0722）21-8571
〒590-0959
堺市大町西3-1-16
泉南　☎（0724）64-0511
〒598-0001
泉佐野市上瓦屋649-1

奈良県
奈良　☎（0744）22-7888
〒634-0837
橿原市曲川町7-1-31

近畿地区

兵庫県
阪神　☎（06）419-4081
〒660-0053
尼崎市南七松町2-4-25
神戸　☎（078）651-3951
〒652-0897
神戸市兵庫区駅南通2-1-11
姫路　☎（0792）96-2141
〒670-0981
姫路市西庄字八町108
洲本　☎（0799）22-2702
〒656-0101
洲本市納字横竹308-1

和歌山県
和歌山　☎（0734）36-3110
〒641-0006
和歌山市中島369

京都府
京都　☎（075）672-0877
〒601-8102
京都市南区上鳥羽菅田町41
福知山　☎（0773）27-3458
〒620-0856
福知山市土師宮町1-66

滋賀県
大津　☎（077）545-4221
〒520-2134
大津市瀬田1-1-5

四国地区

香川県
四国　☎（087）843-1840
〒761-0104
高松市高松町2175-10

愛媛県
新居浜　☎（0897）40-5034
〒792-0043
新居浜市土橋1-5-7
松山　☎（089）971-3342
〒791-8036
松山市高岡町148-1

高知県
高知　☎（0888）60-0229
〒781-5106
高知市介良乙1044

徳島県
徳島　☎（0886）99-4131
〒771-0219
徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

中国地区

三洋電機サービス（株）　中国事業部
☎（082）293-6511
〒733-0012
広島市西区中広町3-17-5

広島県
広島　☎（082）293-6511
〒733-0012
広島市西区中広町3-17-5
福山　☎（0849）25-3455
〒720-0077
福山市南本庄3-1-48
呉　☎（0823）73-2233
〒737-0143
呉市広白石1-1-6

岡山県
岡山　☎（086）245-1634
〒700-0973
岡山市下中野703-101

島根県
松江　☎（0852）23-1183
〒690-0017
松江市西津田4-1-14

中国地区

山口県
山口　☎（0839）73-3391
〒754-0024
山口県吉敷郡小郡町若草町2-6
徳山　☎（0834）22-0668
〒745-0025
徳山市築港町12-1
下関　☎（0832）31-1504
〒750-0017
下関市細江新町3-51

鳥取県
鳥取　☎（0857）24-2930
〒680-0843
鳥取市南吉方3-107

九州地区

三洋電機サービス（株）　九州事業部
☎（092）924-3434
〒818-8534
福岡県筑紫野市紫6-1-1

福岡県
福岡　☎（092）441-2541
〒816-0092
福岡市博多区東那珂1-18-12
北九州　☎（093）521-5286
〒802-0023
北九州市小倉北区下富野2-10-28
筑豊　☎（0948）22-9201
〒820-0067
飯塚市大字川津字中鶴10-4
久留米　☎（0942）21-3534
〒830-0052
久留米市上津町字赤坂1890-2

佐賀県
佐賀　☎（0952）22-3451
〒840-0854
佐賀市八戸1-1-17

長崎県
長崎　☎（095）824-5628
〒850-0012
長崎市本河内町922
佐世保　☎（0956）31-7635
〒857-1162
佐世保市卸本町17-1

熊本県
熊本　☎（096）357-1122
〒861-4106
熊本市南高江町3-2-88

大分県
大分　☎（0975）43-3454
〒870-0822
大分市大道町3-4-32

宮崎県
宮崎　☎（0985）29-3441
〒880-0036
宮崎市花ケ島町観音免883

鹿児島県
鹿児島　☎（099）251-4615
〒890-0068
鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区

沖縄県
沖縄　☎（098）878-3411
〒901-2133
浦添市城間4-35-5
沖縄三洋販売(株)サービス部

（150410R）

上記のお客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

95～97ページの“故障かな？と思ったら”を調べた上、それでもなお正常に動作しないときは、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

1. 保証書

この商品には取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるときは

親機・子機は必ず一緒にご依頼ください。

- 保証期間中は、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容により、電話番号などの登録している内容が消去される場合があります。
  このときは、お客様ご自身で再登録してください。

注）この電話機は容易に開けられない構造となっています。
むやみに中を開けて改造したりすると電波法にふれます。
又、改造すると修理をお引き受けできませんのでご注意ください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの電話機の機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、99ページの“お客さまご相談窓口”にご相談ください。

※正常な使用状態で商品に故障が生じた場合、当社は商品の保証書に定められた条件に従って修理を致します。ただし、商品の故障・誤動作、バッテリーの消耗、または、停電等の外部要因で電話機が使えなかったことによる付随的損害（録音、通話および料金管理など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

（この部分は残してください）

設定／登録操作一覧表

親機

★★★ご注意★★★

●操作は、親機に受話器を置いたまま始めてください。

項　目		操　作　手　順	取扱説明書参照ページ
西暦・日付・時刻	登　録	機能 ➡ 0、1 ➡ 機能 ➡ ダイヤルボタンで西暦・日付（6桁）、時刻（4桁）を押す ➡ 機能	25
	確　認	機能 ➡ 0、1 ➡ ＊	
暗証番号	登　録	機能 ➡ 0、2 ➡ 機能 ➡ ダイヤルボタンで登録したい暗証番号（4桁）を押す ➡ 機能	26
	確　認	機能 ➡ 0、2 ➡ ＊ ➡ ダイヤルボタンで確認したい暗証番号（4桁）を押す	
	消　去	機能 ➡ 0、2 ➡ ＊ ➡ 消去	
トールセーバー	登　録	機能 ➡ 0、3 ➡ 機能 ➡ ダイヤルボタンで用件なし／用件有りの呼び出し回数を押す ➡ 機能	74
	確　認	機能 ➡ 0、3 ➡ ＊	
マルチ転送	登　録	機能 ➡ 0、4 ➡ 機能 ➡ 登録したい転送先の電話番号（ディスプレイポケットベルの表示内容）を押す ➡ 機能 ＊（外出先の電話機の場合）　または　＃（ポケットベルの場合）➡ 登録したい転送番号を押す（ディスプレイポケットベルの場合は＃を押す）	85
	確　認	機能 ➡ 0、4 ➡ ＊ ➡ 確認したい転送番号を押す	
	消　去	機能 ➡ 0、4 ➡ ＊ ➡ 消去したい転送番号を押す ➡ 消去	
	設　定	機能 ➡ 0、4 ➡ 用件通録	
	解　除	機能 ➡ 0、4 ➡ デジタル留守録 応答	
タイマー留守録	登　録	機能 ➡ 0、5 ➡ 機能 ➡ ダイヤルボタンで設定したい時刻を押す ➡ 機能	83
	確　認	機能 ➡ 0、5 ➡ ＊	
	設　定	機能 ➡ 0、5 ➡ 用件通録	
	解　除	機能 ➡ 0、5 ➡ デジタル留守録 応答	
モーニングコール	登　録	機能 ➡ 0、6 ➡ 機能 ➡ ダイヤルボタンで設定したい時刻を押す ➡ 機能 ➡ ※登録したい親機か子機の番号を押す	79
	確　認	機能 ➡ 0、6 ➡ ＊ ➡ ※確認したい親機か子機の番号を押す	
	設　定	機能 ➡ 0、6 ➡ ＊ ➡ ※設定したい親機か子機の番号を押す ➡ 用件通録	
	解　除	機能 ➡ 0、6 ➡ ＊ ➡ ※解除したい親機か子機の番号を押す ➡ デジタル留守録 応答	
短縮ダイヤル	登　録	機能 ➡ 短縮 ➡ 機能 ➡ ダイヤルボタンで登録したい電話番号を押す ➡ 機能 ➡ 登録したい短縮番号を押す	57
	確　認	機能 ➡ 短縮 ➡ ＊ ➡ 確認したい短縮番号を押す	
	消　去	機能 ➡ 短縮 ➡ ＊ ➡ 消去したい短縮番号を押す ➡ 消去	

親機

設定／登録操作一覧表

★★★ご注意★★★

●操作は、親機に受話器を置いたまま始めてください。

◆ ナンバー・ディスプレイ機能 ◆

※ナンバー・ディスプレイに契約するとできる機能

項　目	操　作　手　順		取扱説明書参照ページ
すき・すきコール	登　録	機能 ➡ 1、1 ➡ 機能 ➡ 登録したい電話番号を押す ➡ 機能	39
	確　認	機能 ➡ 1、1 ➡ ＊ ➡ 音量／検索	
	消　去	機能 ➡ 1、1 ➡ ＊ ➡ 消去	
	設　定	機能 ➡ 1、1 ➡ 用件通録	
	解　除	機能 ➡ 1、1 ➡ デジタル留守録 応答	
てきちゅうコール	登　録	機能 ➡ 1、2 ➡ 機能 ➡ 登録したい電話番号を押す ➡ 機能 ➡ ※登録したい親機か子機の番号を押す	41
	確　認	機能 ➡ 1、2 ➡ ＊ ➡ ※確認したい親機か子機の番号を押す ➡ 音量／検索	
	消　去	機能 ➡ 1、2 ➡ ＊ ➡ ※消去したい親機か子機の番号を押す ➡ 消去	
	設　定	機能 ➡ 1、2 ➡ ＊ ➡ ※設定したい親機か子機の番号を押す ➡ 用件通録	
	解　除	機能 ➡ 1、2 ➡ ＊ ➡ ※解除したい親機か子機の番号を押す ➡ デジタル留守録 応答	
非通知ガード	設　定	機能 ➡ 1、3 ➡ 用件通録	44
	解　除	機能 ➡ 1、3 ➡ デジタル留守録 応答	
ナンバー・ディスプレイ	設　定	機能 ➡ 1、4 ➡ 用件通録	35
	解　除	機能 ➡ 1、4 ➡ デジタル留守録 応答	

※親機か子機の番号は…

＊ …… 親機
1 …… 子機1
2 …… 子機2
3 …… 子機3

親機

設定／登録操作一覧表

★★★ご注意★★★

●操作は、親機に受話器を置いたまま始めてください。

◆ ナンバー・ディスプレイ機能 ◆

※ナンバー・ディスプレイに契約するとできる機能

項　目	操　作　手　順		取扱説明書参照ページ
着信番号履歴（コールバック）	確　認	再ダイヤル/P（2回押す）➡ 音量／検索 ➡ 確認したい電話番号を表示させる	37
	消　去	再ダイヤル/P（2回押す）➡ 音量／検索 ➡ 消去したい電話番号を表示させる ➡ 消去	
着信おことわり	登　録	機能 ➡ 着信おことわり ➡ 機能 ➡ 登録したい電話番号を押す ➡ 機能	43
	確　認	着信おことわり ➡ ＊ ➡ 音量／検索	
	消　去	着信おことわり ➡ ＊ ➡ 音量／検索 ➡ 消去したい電話番号を表示させる ➡ 消去	
	設　定	着信おことわり ➡ 用件	
	解　除	着信おことわり ➡ デジタル留守録	
非通知発信	登　録	機能 ➡ 非通知発信 ➡ 機能 ➡ 登録したい電話番号を押す ➡ 機能	38
	確　認	機能 ➡ 非通知発信 ➡ ＊	

（この部分は残してください）

設定／登録操作一覧表

親機

★★★ご注意★★★

●操作は、親機に受話器を置いたまま始めてください。

項　目	操　作　手　順		取扱説明書参照ページ
録音時間	設　定	機能 ➡ 2、0 ➡ 機能 ➡ 設定したい録音時間を 1、2、3 で押す（応答専用）（5分）（30秒）	68
保留メロディー	設　定	機能 ➡ 2、1 ➡ 機能 ➡ ※1 設定したい曲を 1 ～ 3 で押す	54
呼び出し音量	設　定	機能 ➡ 2、2 ➡ 機能 ➡ ※2 調節したい呼び出し音を 1 ～ 3 で押す ➡ ※3 1 ～ 3 を押し、音量を合わせる	51
呼び出し音質	設　定	機能 ➡ 2、3 ➡ 機能 ➡ ※2 調節したい呼び出し音を 1 ～ 3 で押す ➡ （低音）1 または（高音）2 を押し、音質を合わせる	52
回線の種類	設　定	機能 ➡ 2、4 ➡ 機能 ➡ ※4 電話回線の種類をダイヤルボタンで押す	22
内線通話の呼出方法	設　定	機能 ➡ 2、5 ➡ 機能 ➡ 0（呼び出し音による呼び出しの場合）または 1（内線ボイスコールの場合）	66

※1　設定したい曲は…
- 1 …… 華麗なる大円舞曲
- 2 …… 春の歌
- 3 …… We wish you a Merry X'mas

※2　調節したい呼び出し音は…
- 1 …… 外線
- 2 …… 内線
- 3 …… ドアホン

※3　調節したい呼び出し音量は…
- 1 …… 切
- 2 …… 小
- 3 …… 大

※4　電話回線の種類は…
- ＊ …… プッシュ回線“トーン”
- 1 …… ダイヤル回線“10PPS”
- 2 …… ダイヤル回線“20PPS”

◆ α-LCR3機能 ◆

※ α-LCR3をご利用のとき

項　目	操　作　手　順		取扱説明書参照ページ
電話番号の登録	設　定	機能 ➡ 3、0 ➡ 機能 ➡ 登録したい電話番号を押す ➡ 機能	29
	確　認	機能 ➡ 3、0 ➡ ＊	
α-LCR3の設定	設定／解除	機能 ➡ 3、1 ➡ 機能 ➡ 0（解除の場合）または 1（設定の場合）	31
	確　認	機能 ➡ 3、1 ➡ ＊	
料金表示	設定／解除	機能 ➡ 3、2 ➡ 機能 ➡ 0（解除の場合）または 1（設定の場合）	32
	確　認	機能 ➡ 3、2 ➡ ＊	

短縮ダイヤル早見表

親機

◆ グループ1 ◆

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
0		5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

短縮ダイヤル早見表

親機

◆ グループ2 ◆

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
＊ 0		＊ 5	
＊ 1		＊ 6	
＊ 2		＊ 7	
＊ 3		＊ 8	
＊ 4		＊ 9	

短縮ダイヤル早見表

親機

◆ グループ3 ◆

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
# 0		# 5	
# 1		# 6	
# 2		# 7	
# 3		# 8	
# 4		# 9	

（この部分は残してください）

短縮ダイヤル早見表

親機

◆ グループ1 ◆

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
0		5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

短縮ダイヤル早見表

親機

◆ グループ2 ◆

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
＊ 0		＊ 5	
＊ 1		＊ 6	
＊ 2		＊ 7	
＊ 3		＊ 8	
＊ 4		＊ 9	

短縮ダイヤル早見表

親機

◆ グループ3 ◆

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
# 0		# 5	
# 1		# 6	
# 2		# 7	
# 3		# 8	
# 4		# 9	

短縮ダイヤル早見表

子機

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
0		5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

短縮ダイヤル早見表

子機

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
0		5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

（この部分は残してください）

留守録音に設定するのを忘れて外出したときは

1 自宅に電話をかける ➡ 呼び出し音が15回鳴って受信されます。

2 “応答専用”の固定応答メッセージが聞こえたら ➡ ⊛ を押す

3 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら ➡ 暗証番号(4桁)を押す
- 応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。

4 引き続き他のリモート操作をしなければ、電話を切る。

TEL-L50/TEL-LW50 リモート操作カード

SANYO

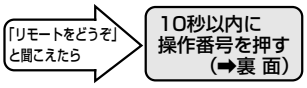
- リモート操作は、プッシュホンまたは、プッシュ(トーン)信号を出せる電話機を使用します。

1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえたら、⊛ を押す

暗証番号

3 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら 暗証番号(4桁)を押す



短縮ダイヤル早見表

子機

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
⓪		⑤	
①		⑥	
②		⑦	
③		⑧	
④		⑨	

短縮ダイヤル早見表

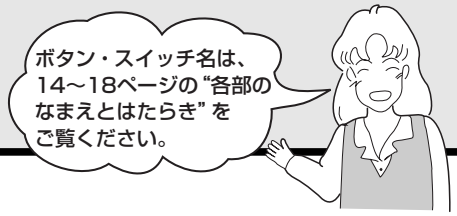
子機

短縮番号	電　話　番　号	短縮番号	電　話　番　号
⓪		⑤	
①		⑥	
②		⑦	
③		⑧	
④		⑨	

用　件	聞　く	＃　（用件のみ）
	聞　く	①、＃（用件、タイムスタンプ、かけてきた相手の電話番号）
	消　す（部分消去）	再生中 ＃ ➡ ⓪、⓪
	消　す（全消去）	再生後 ⓪、⓪
再生速度	遅　い	再生中 ④
	早　い	再生中 ⑥
	通　常	再生中 ⑤

飛びこし再生	⏮	再生中 ⑦
	⏭	再生中 ⑨
マルチ転送	設　定	⑥、＃
	解　除	⑥、⓪、⓪
用件録音	録　音	①、✱ ➡ 用件を話す ➡ ＃
留守録音	設　定	電話をかける ➡ ✱ ➡ 暗証番号を押す
	解　除	✱、✱

さくいん



あ

アフターサービス …… 101
α-LCR3 ……27
　α-LCR3ランプ …… 15・27
　オンライン通信 …… 30
　申し込み書 …… 29
暗証番号 …… 26
アンテナ …… 20
居留守 …… 71
ACアダプター接続端子…… 16・18
応答専用 …… 68
応答メッセージ …… 69・70
オートダイヤル …… 38
お客さまご相談窓口 …… 99
遅聞き ……72・73・75・76
お手入れ …… 94
お待たせメロディー …… 53
音質 …… 52
オンフックモード …… 50
音量 …… 51

か

回線自動設定（電話回線の種類を合わせるには） …… 22
外線リモート …… 75
　トールセーバー …… 74
　マルチ転送の設定／解除 …… 78
　用件の再生／消去 …… 76
　用件の録音 …… 78
　留守録音の設定／解除 …… 77
各種サービス …… 60
各部のなまえ …… 14
壁掛け …… 23
機能一覧表 …… 11
キャッチホンサービス …… 60
警告音 …… 98
高速再生 ……72・73・75・76
構内交換機 …… 60
コールバック（着信番号履歴） …… 37
声による呼び出し（内線通話） …… 66
子機 …… 13
　充電する …… 21
　使用可能時間 …… 21
子機間転送 …… 65
子機リモート …… 73
故障かな？と思ったら …… 95
固定応答メッセージ …… 70

さ

再生速度 …… 72・73・75・76
再ダイヤル …… 55
在宅用件録音 …… 81
自作応答メッセージ …… 69
自動保留解除 …… 59
修理相談窓口 …… 99
受話音量 …… 51
仕様 …… 94
すき・すきコール …… 39
スキップ録音 …… 71
スピーカー音量 …… 52
西暦・日付・時刻 …… 25
設定／登録操作一覧表 …… 102
全消去 …… 69・72・73・75・76

た

タイマー留守録音 …… 83
タイムスタンプ …… 25
短縮ダイヤル …… 57
着信おことわり …… 43
着信番号履歴（コールバック） …… 37
通話録音 …… 82
通話料金表示 …… 32
停電時の使用 …… 93
てきちゅうコール …… 41
テブラ通話 …… 49
電話回線コード …… 13・20
電話回線コード接続端子 …… 16・19
ドアホン通話 …… 89
トールセーバー …… 74
トーン信号 …… 60
飛びこし再生……72・73・75・76

な

内線通話(声による呼び出し／呼び出し音による呼び出し)… 61
ナンバー・ディスプレイ …… 34

は

バッテリー …… 13・21・92
早聞き …… 72・73・75・76
非通知ガード …… 44
非通知発信 …… 38
付属品 …… 13
プッシュ回線 …… 60
部分消去 …… 69・72・73・76
別売品 …… 87
ポーズ …… 60
ポケベル呼び出し …… 84

ま

マルチ転送 …… 84
モーニングコール …… 79

や

用件再生 …… 72・73・75・76
用件転送 …… 84
用件録音 …… 81
呼び出し音の回数変更（トールセーバー）…… 74
呼び出し音質 …… 52
呼び出し音量 …… 51

ら

リセット …… 97
リモート操作 …… 75
留守録音の設定 …… 70
　決めた時刻に設定するには（タイマー留守録音）…… 83
録音時間の切り替え …… 68

総合相談窓口　営業時間　月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）9:00～12:00，13:00～17:00

家電製品についての全般的なご相談は最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区	☎ 札　幌	(011) 290-1522
◆東北地区	☎ 仙　台	(022) 714-6137
◆関東地区	☎ 東　京	(03) 3815-1111
◆中部・北陸地区	☎ 名古屋	(052) 533-5245
◆近畿・四国地区	☎ 大　阪	(06) 994-9570
◆中国地区	☎ 広　島	(082) 544-6036
◆九州・沖縄地区	☎ 福　岡	(092) 263-7629

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター	FAX　東京	(03) 5803-3699	〒113-8434　東京都文京区本郷3-10-15
◆大阪お客さまセンター	FAX　大阪	(06) 994-9510	〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

●修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または99ページの修理相談窓口にお問い合わせください。

三洋電機株式会社

本　　社　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号 電話 大阪(06) 991−1181 (代表)

情報通信事業本部
パーソナル通信事業部　〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号 電話 大東(0720)70−4188 (直通)
国内販売部

Printed in Japan　　1RA6P10B13200D